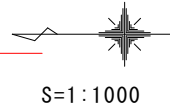
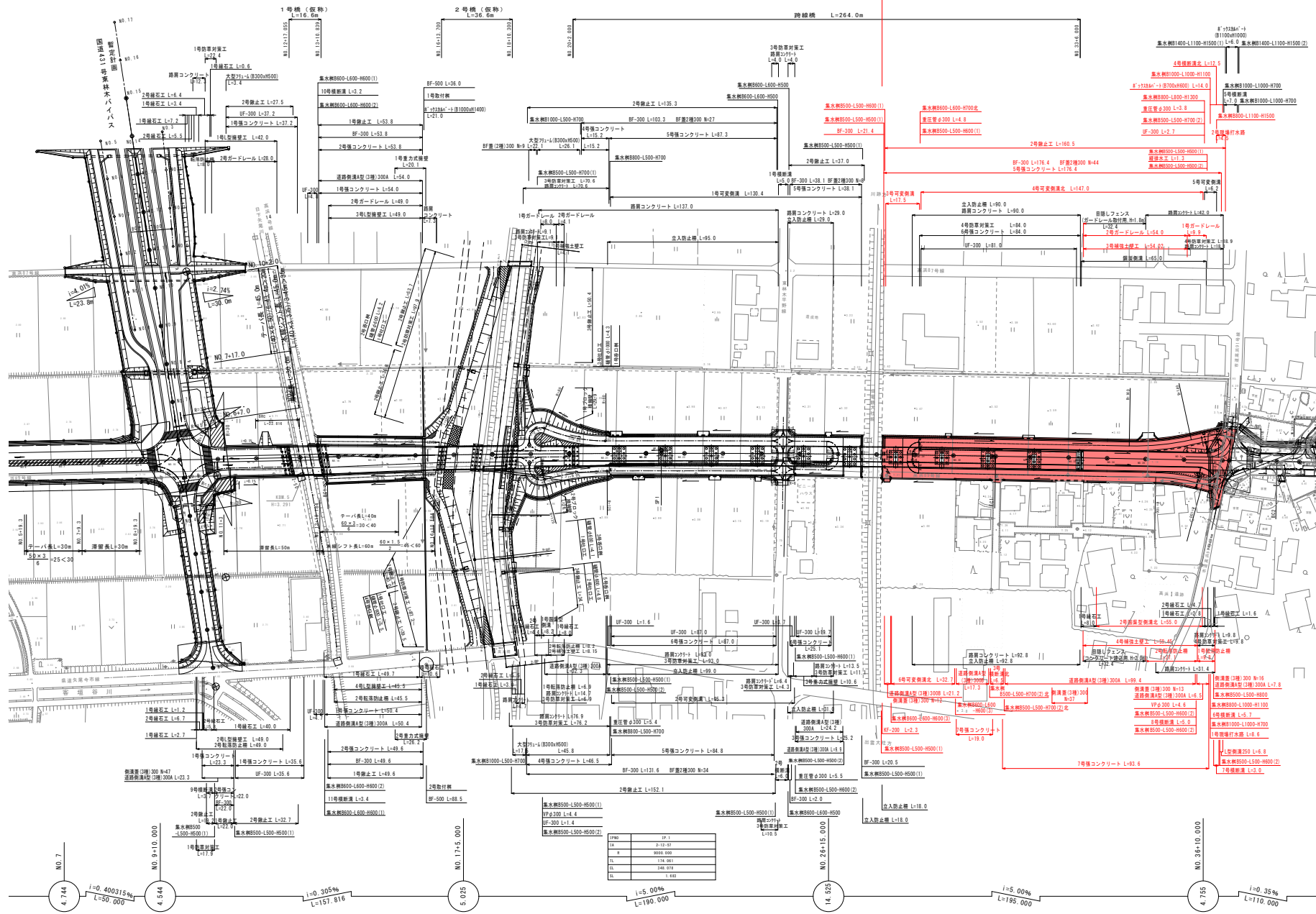


(一) 矢尾今市線 大塚工区 平面図



工事延長 L=460m



(一) 矢尾今市線 道路規格

第3種第2級
V=60km/h

NO.11~NO.16付近折衝線部

NO.17~NO.19付近一般部

NO.20~NO.37付近跨線橋部

凡例

[Symbol]	路面
[Symbol]	切土路面
[Symbol]	盛土路面
[Symbol]	排水路
[Symbol]	用水路
[Symbol]	コンクリート構造物
[Symbol]	上水道(既設)

※施工時に東林木バイパス交差点施工済部の再確認を行い、必要ならば計画を整合させること。
 ※田区等への進入路は、図示していないものも含めて施工時に地権者と協議の上、位置を最終決定すること。
 ※用水路の取水位置は、施工時に地権者と協議の上、決定すること。
 ※用水路の分水部については、角落しを設けること。

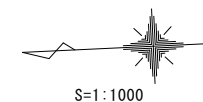
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	災 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
河川名	(一) 矢尾今市線(大塚工区)
施工箇所	出雲 矢尾 大塚 地内
計画	会社名及び責任者

79 葉の内 1

(一) 矢尾今市線大塚工区 防災安全交付金(改築)工事 平面図

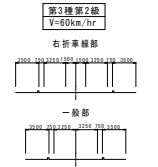
工事延長 L=460m



※今後の留意点

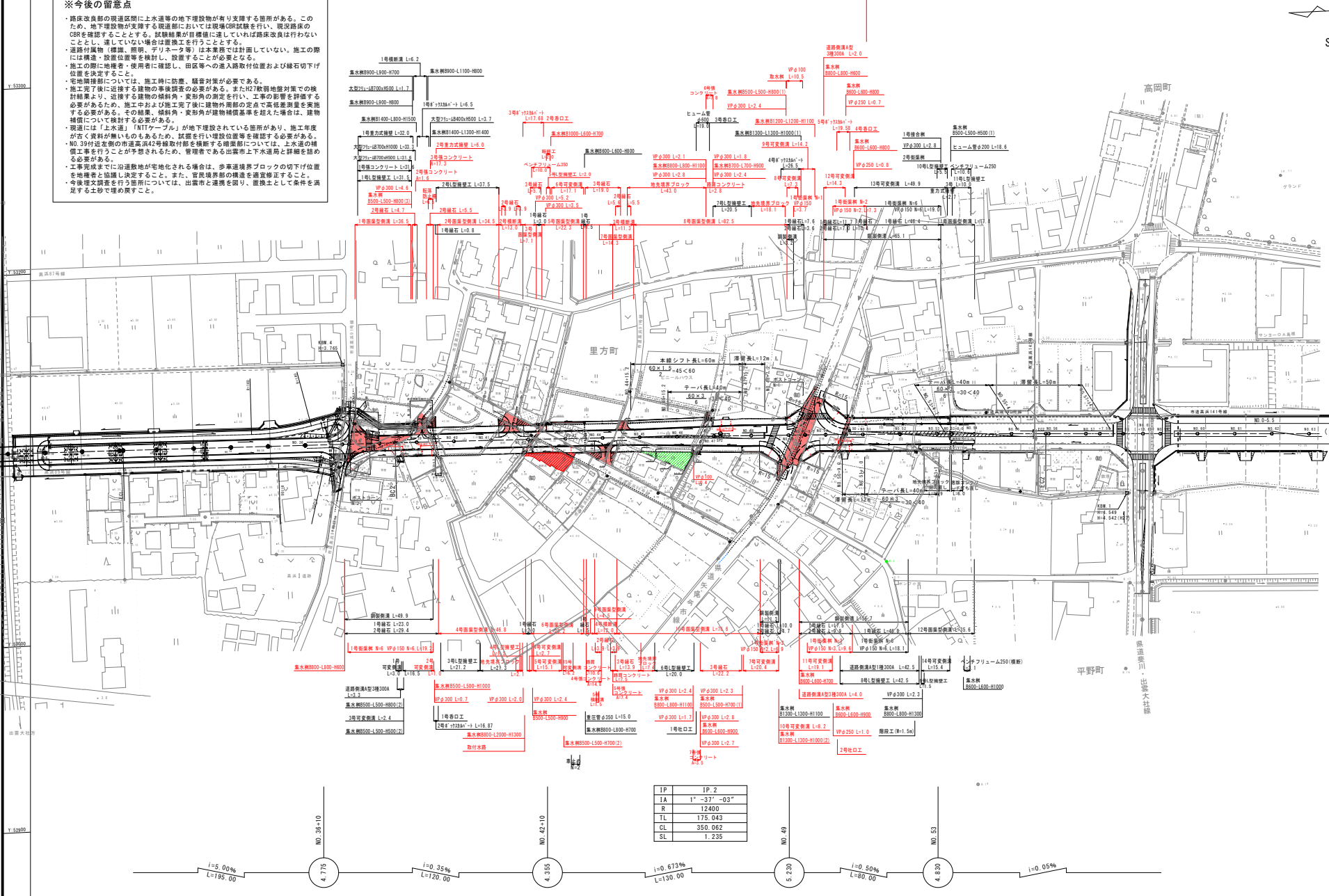
- 路床改良部の現道区間に上水道等の地下埋設物があり支障する箇所がある。このため、地下埋設物が支障する現道部においては現場60R試験を行い、現道路床の0Rを確認することとする。試験結果が自備値に達していれば路床改良は行わないこととし、達していない場合は撤去を行うこととする。
- 道路付属物(標識、照明、テリネータ等)は本業務では計画していない。施工の際には構造・設置位置等を検討し、取置ることが必要となる。
- 施工の際には地権者、使用者に確認し、田舎等への進入路取付位置および緑石切下げ位置を決定すること。
- 宅地隣接部については、施工時に防塵、騒音対策が必要である。
- 施工完了後に近接する建物の事後調査が必要である。また1/2000敷地測量データで設計結果より、近接する建物の傾斜角・変形角の測定を行い、工事の影響を評価する必要があるため、施工中および施工完了後に建物外周部の定点で高低差測定を実施することとする。その結果、傾斜角・変形角が建物補償基準を超えた場合は、建物補償について検討する必要がある。
- 現道には「上水道」「NTTケーブル」が地下埋設されている箇所があり、施工年度が古く資料が無いものもあるため、試験を行い埋設位置等を確認する必要がある。NO.30付左右の市道界線4号線取付点を現道部については、上水道の補償工事を行うことが予想されるため、管理者である出雲市上下水道局と詳細を結ぶ必要がある。
- 工事完成後に公道敷地が宅地化される場合は、歩道境界ブロックの切下げ位置を地権者と協議し決定すること。また、住民境界の構造を適宜修正すること。
- 今後理文調査を行う箇所については、出雲市と連携を図り、撤去士として条件を満足する土砂で埋め戻すこと。

(一) 矢尾今市線 道路規格



凡 例

	路面
	切土法面
	盛土法面
	排水路
	用水路
	コンクリート構築物
	上水道(既設)
	NTTケーブル(既設)
	橋 杭

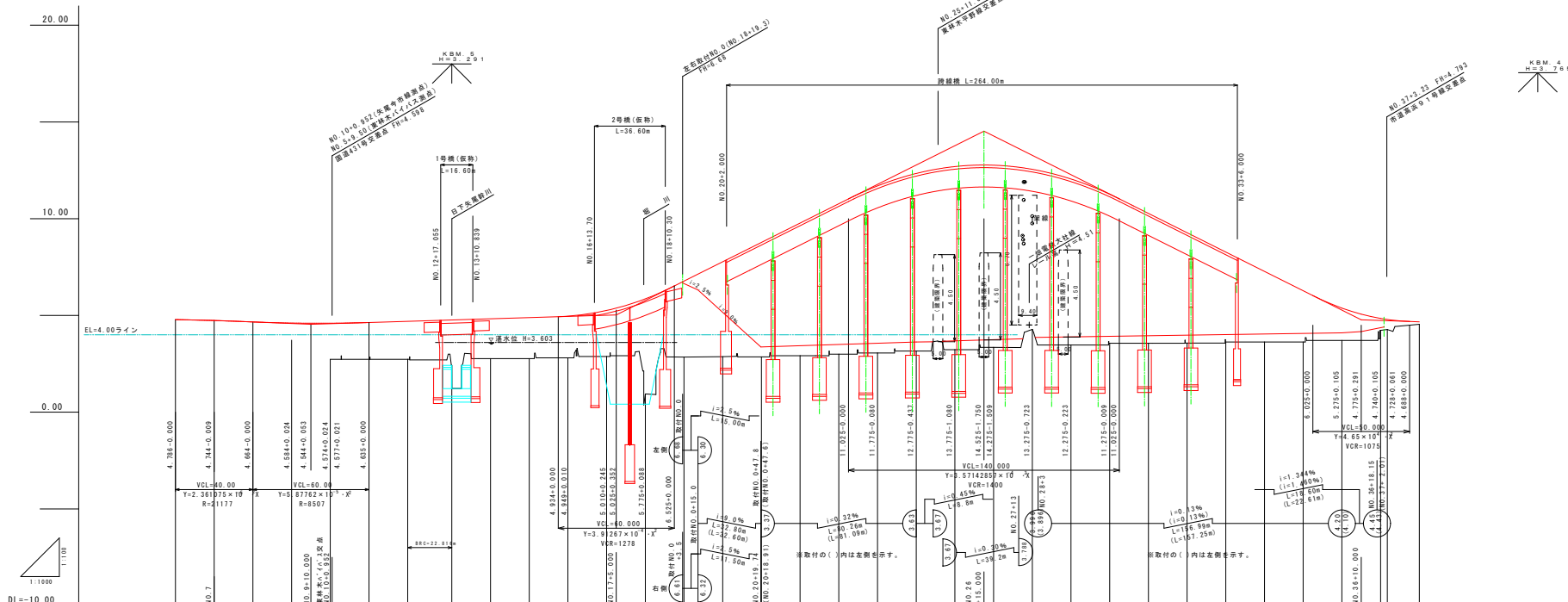


IP	IP 2
IA	1° -37' -03"
R	12400
TL	175.043
CL	350.062
DL	1.235

実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	第 5 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川港名	(一) 矢尾今市線(大塚工区)
施工箇所	出雲 〇 里方 〇 大字 〇 地内
図面名称	平面図
作成者	〇
承認者	
設計	〇

79 葉の内 2

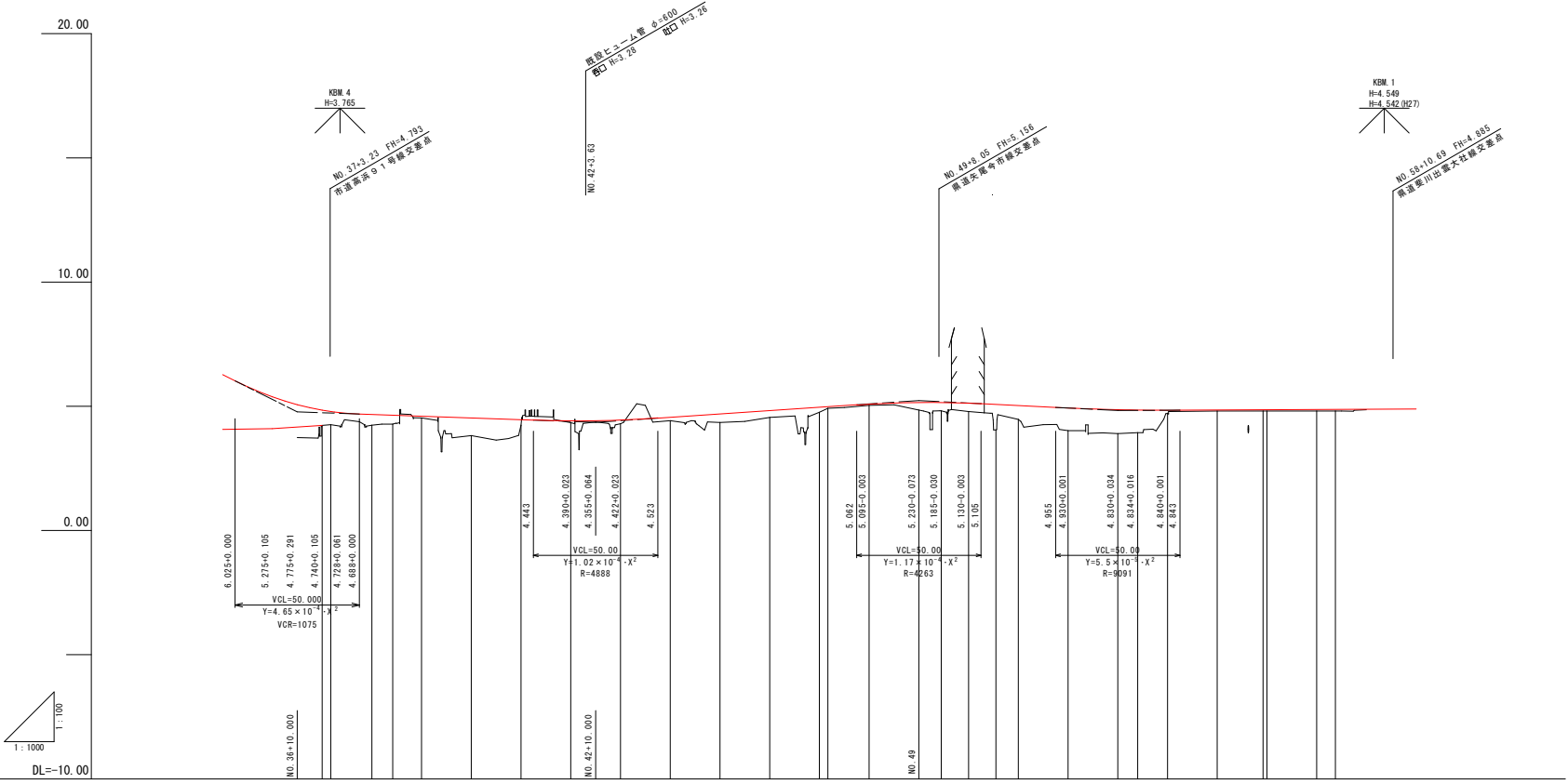


勾配	1:0.21422%		1:0.400218%		1:0.514%		1:0.303%		1:0.30%		1:0.30%		1:0.35%	
盛土														
切土														
計画高	4.782	4.735	4.664	4.606	4.552	4.495	4.438	4.381	4.324	4.267	4.210	4.153	4.096	4.039
地盤高	4.782	4.735	4.664	4.606	4.552	4.495	4.438	4.381	4.324	4.267	4.210	4.153	4.096	4.039
追加距離	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測点	481.6	481.1	480.6	480.1	479.6	479.1	478.6	478.1	477.6	477.1	476.6	476.1	475.6	475.1
曲線方向	<p style="text-align: center;"> TP 1 14.12+12.57 R = 9000 CL=348.074 LL=174.043 L = 1.882 </p>													
片勾配	左側 1:0.50% 右側 1:0.35%													
掘付	左側 1:0.50% 右側 1:0.35%													

実施 第20期

年度	平成 30 年度
種別	区 域
工事名	防災安全交付金(改善)工事
区別	(一) 矢野市街線(大塚工区)
施工箇所	出雲 大塚
図名	縦断面
縮尺	横尺 1:50
設計	会社名及び責任者

79 葉の内 3



勾配	i=5.00%		i=0.35%		i=0.673%		i=0.50%		i=0.05%			
盛土	0.62	0.53	0.43	0.07	0.71	0.22	0.07	0.15	0.14	0.34		
切土												
計画高	6.275	5.380	4.845	4.670	4.644	4.600	4.530	4.460	4.413	4.445		
地盤高	4.52	4.845	4.34	4.34	4.34	4.34	4.34	4.34	4.34	4.34		
追加距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000		
単距離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000		
測点	48.37	48.38	48.39	48.40	48.41	48.42	48.43	48.44	48.45	48.46		
曲線方向	IP.2 1A=1-37-03 R=12400.000 L=2350.040 TL=175.043 SL=1.235											
片勾配	左側										右側	
幅量	左側										右側	

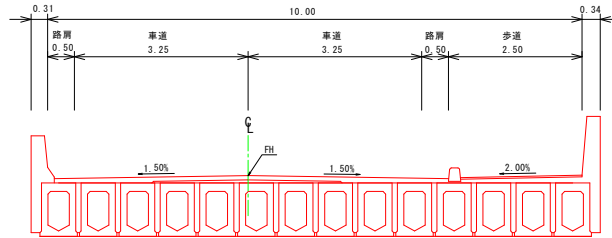
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	安 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢野命市路 (大塚工区)
施工場所	出雲 栗川 大塚
図面名称	縦断面図
縮尺	図示
設計者	会社名及び責任者
監理者	
設計	

79 葉の内 4

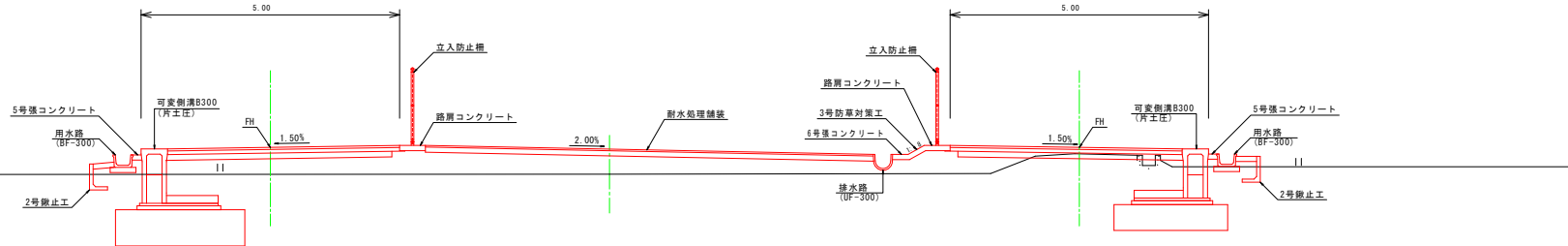
標準断面図 (2/3) S=1:50

NO. 22付近
(高架橋部)

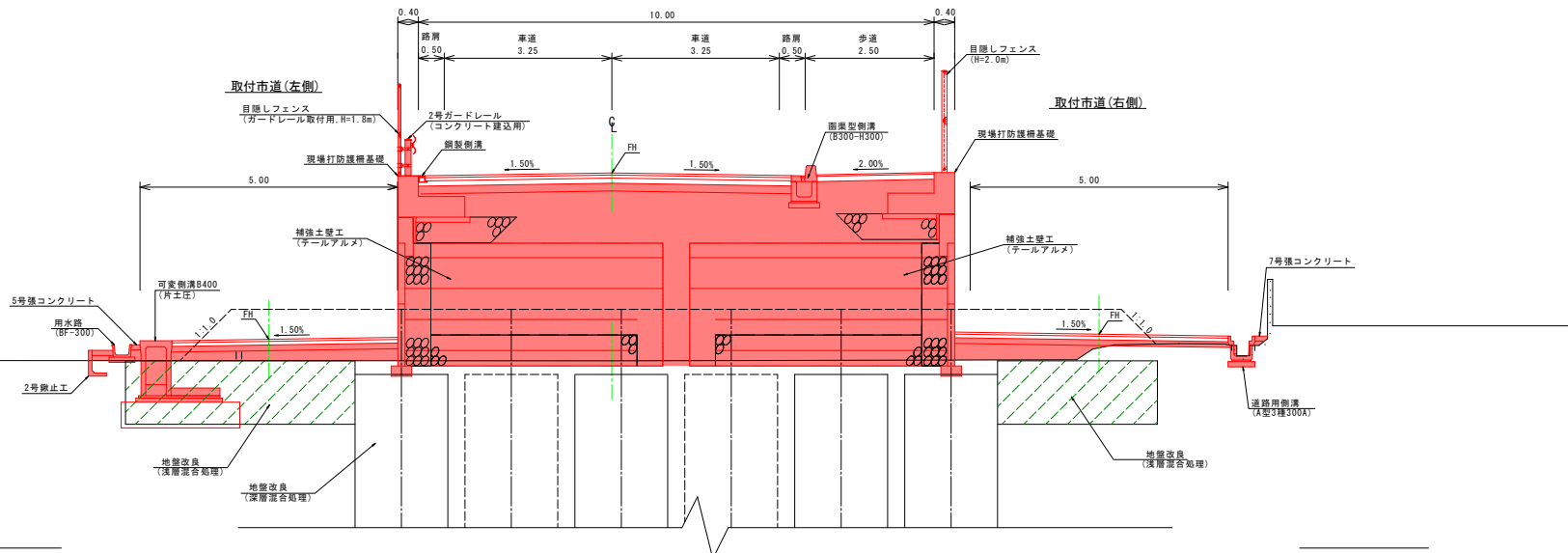


取付市道(左側)

取付市道(右側)



NO. 34付近
(補強土壁工部)



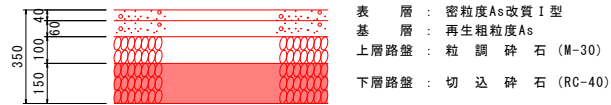
実施	第20期
年度	平成 30 年度
番号	安 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢尾令那館(大塚工区)
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内
図面名	標準断面図
縮尺	縮尺 1/50
設計	会社名及び責任者
測 量	
監 査	
概 算	
計 画	
79	葉の内 5

標準断面図 (3/3) S=1:50

本線 舗装構成 S=1:10

車道部

交通量区分 N5 (IBB交通)
設計CBR 12%

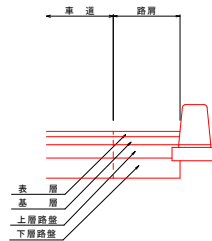


歩道部

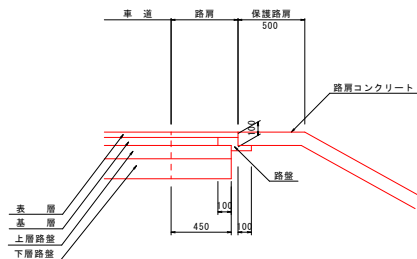


路肩舗装 S=1:20

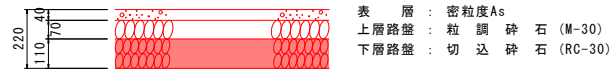
路肩端部に構造物がある場合



法がある場合



取付市道 舗装構成 S=1:10



耕作道・管理道 舗装構成 S=1:10



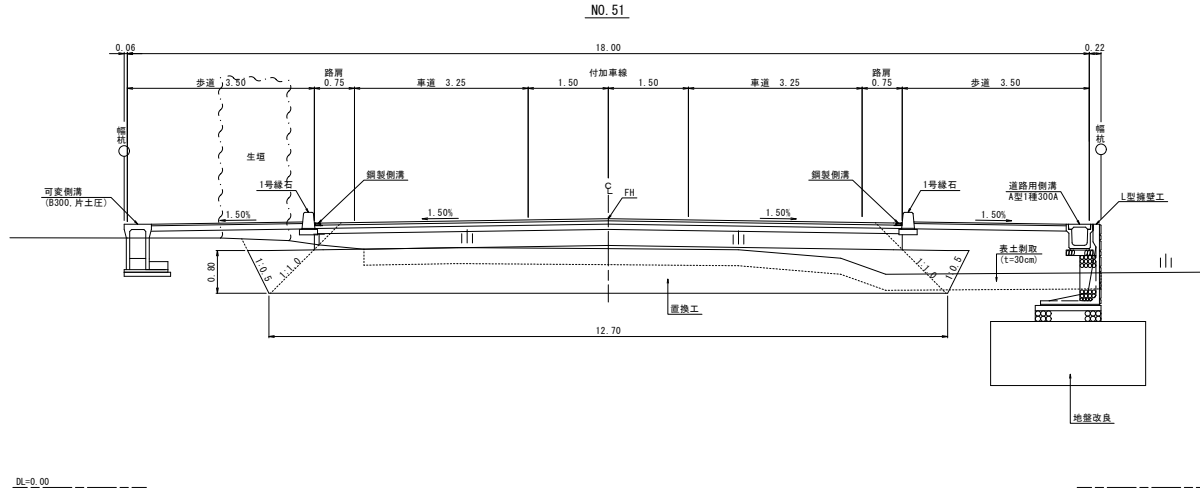
耐水処理 舗装構成 S=1:10



年度	平成 30 年度	第20期
番号	安 等	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
運川地名	(一) 矢尾合川(大塚工区)	
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内	
図面名	標準断面図	
縮尺	縮尺 1/50	
測定者	会社名及び責任者	
設計		
79 葉の内 6		

標準断面図 S=1:50

NO. 49+5~NO. 57付近区間
付加車線部

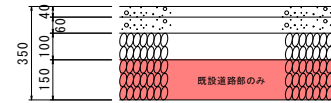


舗装構成 S=1:10

車道部

NO. 37~NO. 49+5付近区間

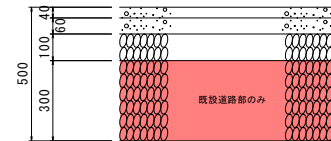
交通量区分 N5 (旧B交通)
設計CBR 12%



表層 : 密粒度As改質I型
基層 : 再生粗粒度As
上層路盤 : 粒調砕石 (M-30)
下層路盤 : 切込砕石 (RC-40)

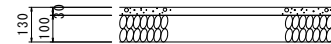
NO. 49+5~NO. 57付近区間
(現道矢尾今市線以降)

交通量区分 N5 (旧B交通)
設計CBR 6%



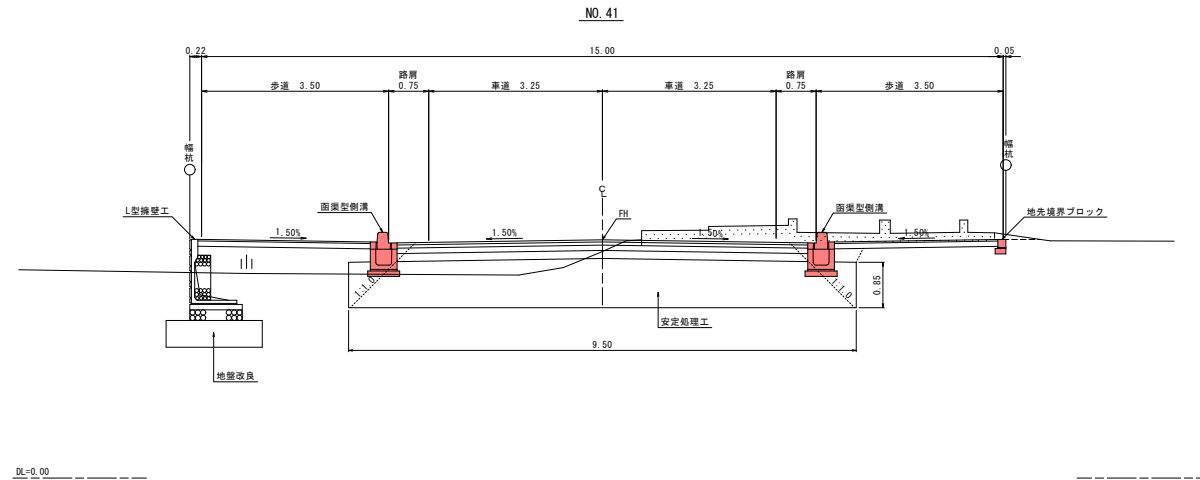
表層 : 密粒度As改質I型
基層 : 再生粗粒度As
上層路盤 : 粒調砕石 (M-30)
下層路盤 : 切込砕石 (RC-40)

歩道部



表層 : 再生密粒度As
路盤 : 切込砕石 (RC-30)

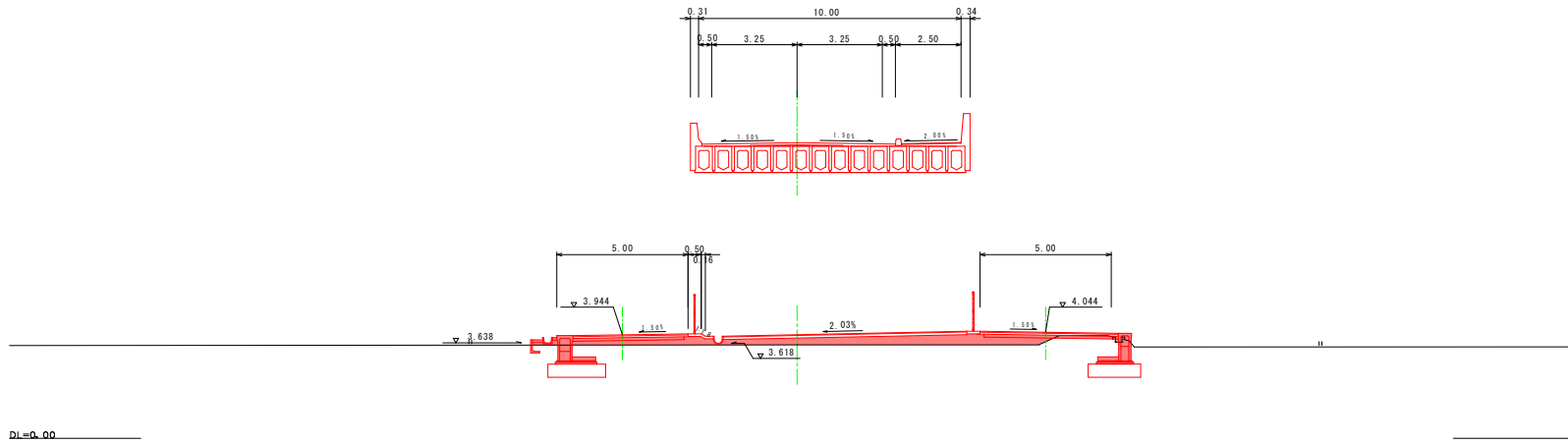
NO. 37~NO. 49+5付近区間
一般部



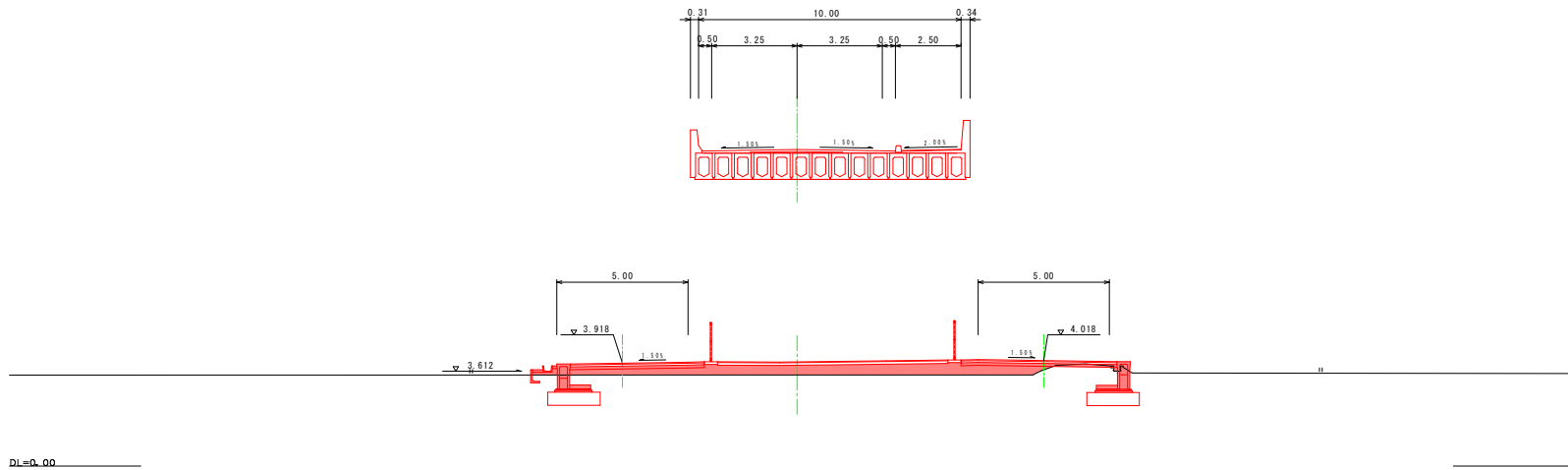
※本業務区間は、安定処理工・置換工による路床改良を行うこととしているが、現道部にて上水道等の地下埋設物が有り支障する箇所がある。このため、地下埋設物が支障する現道部においては現場CBR試験を行い、現況路床のCBRを確認することとする。試験結果が目標値に達していれば路床改良は行わないこととし、達していない場合は置換工を行うこととする。
※現道には「上水道」「NTTケーブル」が地下埋設されている箇所があり、施工年度が古く資料が無いものもあるため、試掘を行い埋設位置等を確認する必要がある。

実施		第20期
年度	平成 30 年度	
番号	区 号	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
道川地名	(一) 矢尾今市線(大塚工区)	
施工箇所	出雲 ① 出雲 ② 大平 ③ 地内	
図原名称	標準断面図	
縮尺	縮尺 図示	
作成者	会社名及び責任者	
測量		
調査		
設計		
79 葉の内 7		

NO. 30
 GH=3.56
 FH=11.266
 D=20.000



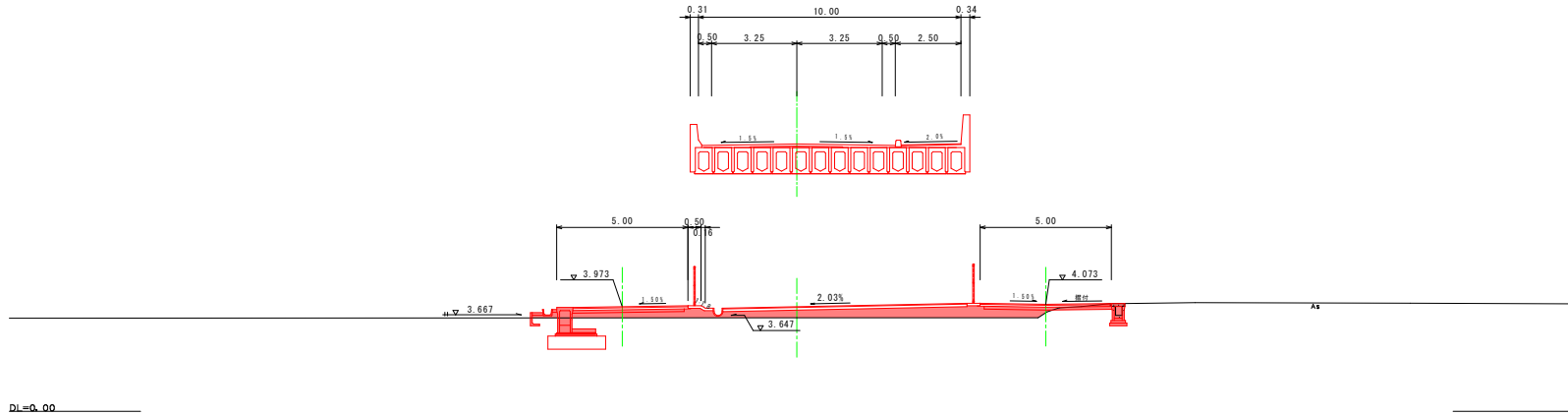
NO. 29
 GH=3.47
 FH=12.052
 D=20.000



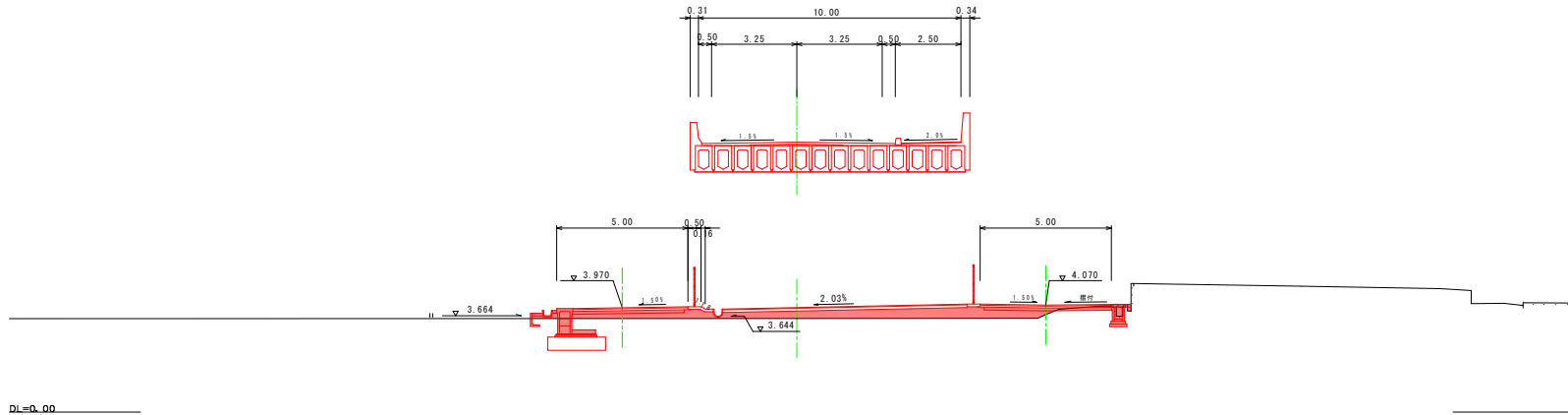
実施 NO. 29-NO. 30 第20期

年度	平成 30 年度
番号	交 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢野令那輪(大塚工区)
施工箇所	出雲 ② 度方 ③ 大平 ④ 地内
図面名	横断面
縮尺	縮尺 1:100
測量者	会社名及び責任者
設計	
79 葉の内 8	

EC. 1
 QH=3.56
 FH=10.175
 D=1.997



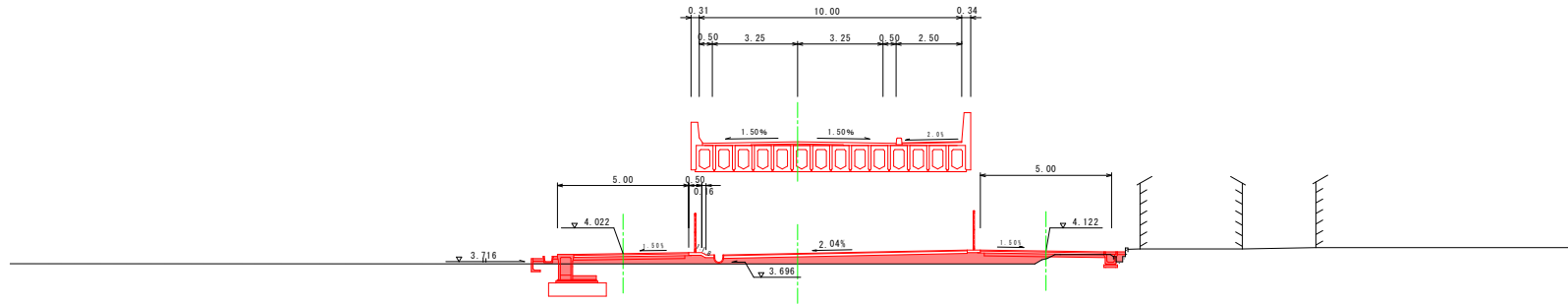
NO. 31
 QH=3.56
 FH=10.275
 D=20.000



実施 NO. 31-EC.1 第20期

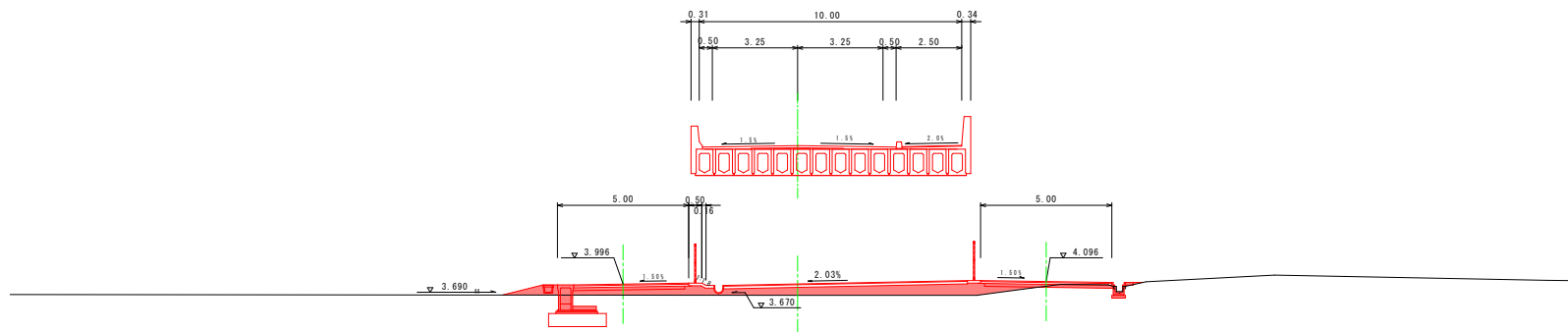
年度	平成 30 年度
番号	交 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢野中津船 (大塚工区)
施工箇所	出雲 出雲 大平 地内
図面名	横断面
縮尺	縮尺 1:100
測量	会社名及び責任者
設計	
79 葉の内 9	

NO. 33
 GH=3.63
 FH= 8.275
 D=20.000



DI=0.00

NO. 32
 GH=3.57
 FH= 9.275
 D=18.003

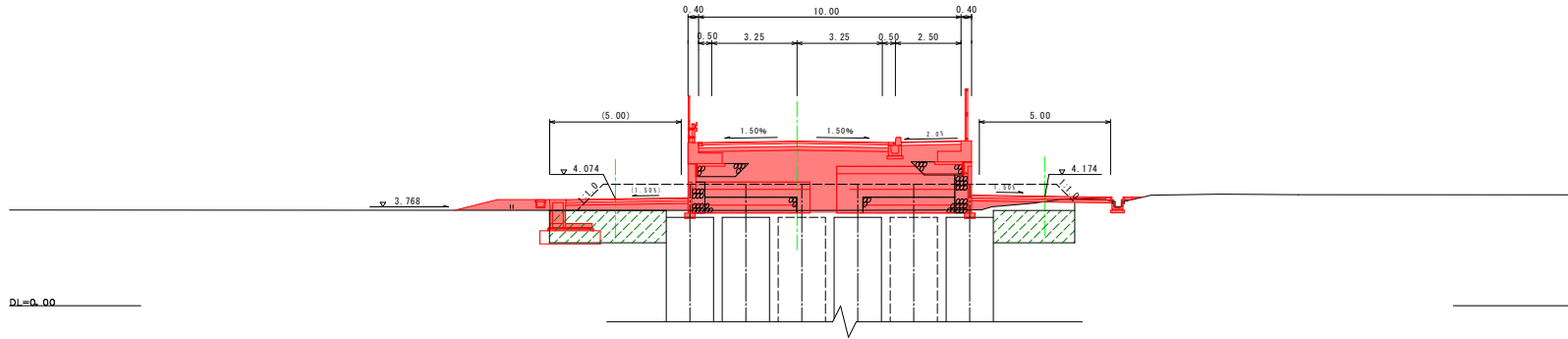


DI=0.00

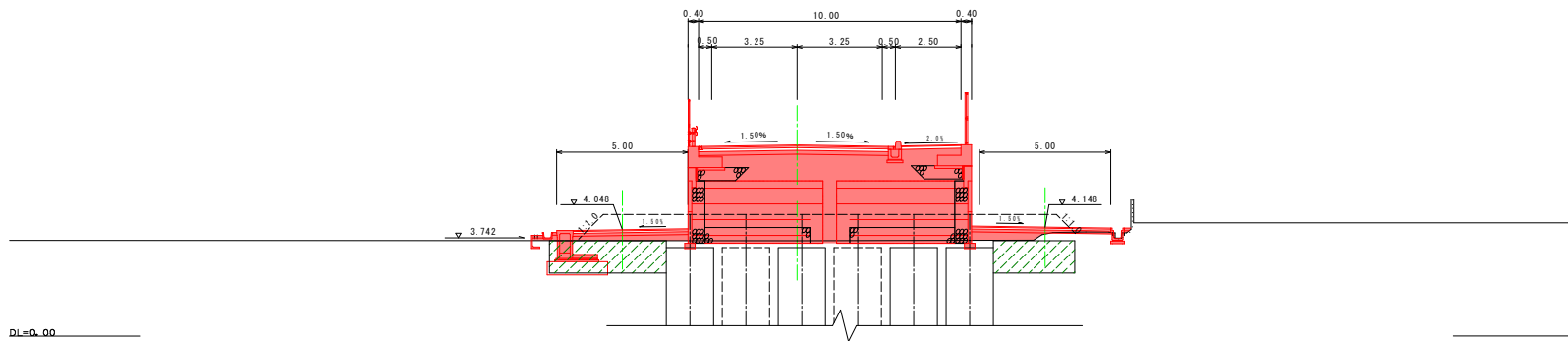
実施 NO. 32-NO. 33 第20期

年度	平成 30 年度
番号	交 号
工事名	防災安全交付金(改善)工事
運川港名	(一) 矢野合宿船(大塚工区)
施工箇所	出雲 ① 度方 ② 大平 ③ 地内
図面名称	横断面
縮尺	縮尺 1:100
測量者	会社名及び責任者
設計	

NO. 35
 GH=3.63
 FH= 6.275
 D=20,000



NO. 34
 GH=3.63
 FH= 7.275
 D=20,000



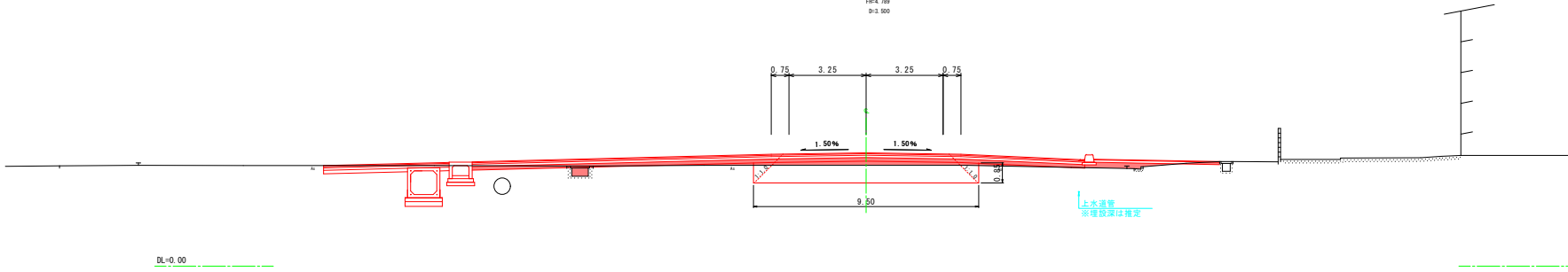
実施 NO. 34-NO. 35 第20期

年度	平成 30 年度
番号	交 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢野中津船 (大塚工区)
施工箇所	出雲 出雲 大平 地内
図面名特	横断面
	縮尺 1:100
測量	会社名及び責任者
設計	
79 葉の内 11	

NO. 37+3.5

PH=4.308
OH=4.26
FH=4.709
D=3.000

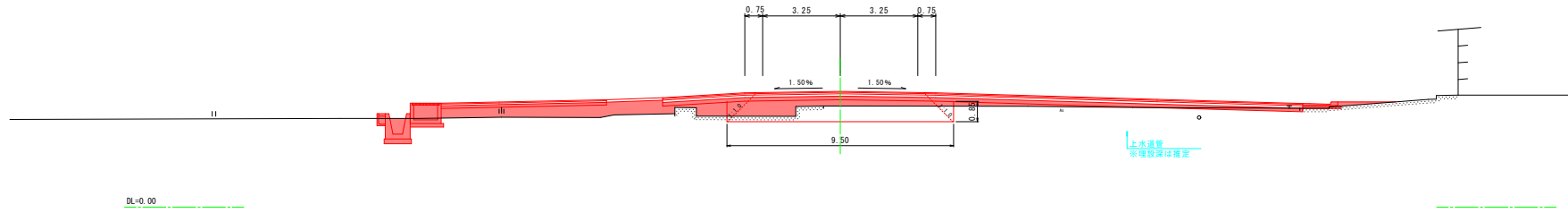
※現況は「平成27年度（一）矢尾今市線大塚工区防災安全
交付金（改築）工事道路修正設計業務委託」成果を使用



NO. 37

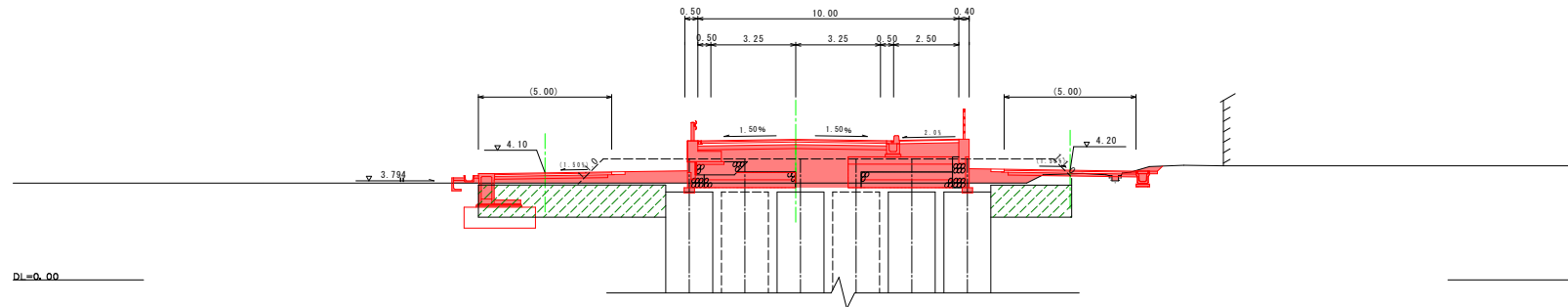
PH=4.224
OH=4.22
FH=4.845
D=20.000

※現況は「平成27年度（一）矢尾今市線大塚工区防災安全
交付金（改築）工事道路修正設計業務委託」成果を使用



NO. 36

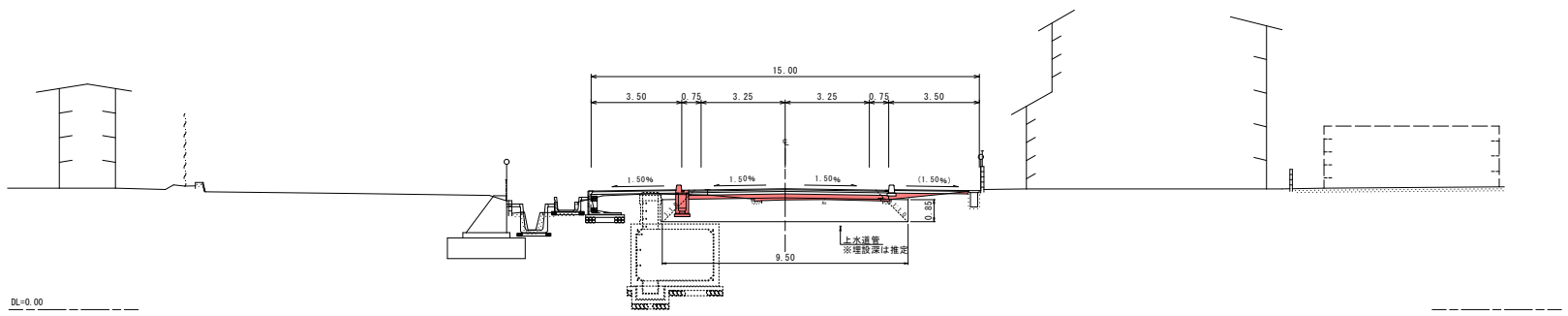
OH=3.71
FH=5.380
D=20.000



実施 NO.36-N0.37+3.5 第20期

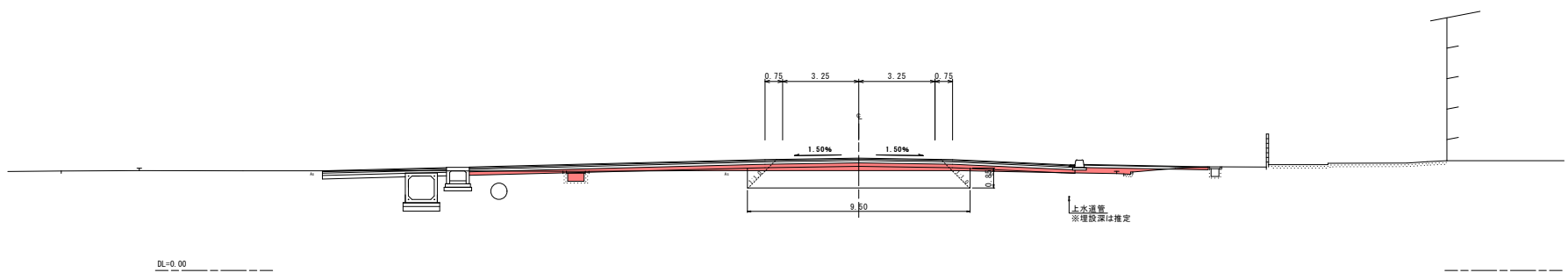
年度	平成 30 年度
番号	第 20 号
工事名	防災安全交付金（改築）工事
通川地名	（一）矢尾今市線（大塚工区）
施工箇所	出雲 出雲 大平 地内
図面名	横断面
縮尺	縮尺 1:100
設計者	会社名及び責任者
測量者	
設計	
79 葉の内 12	

NO. 38
 PH:4.241
 GH:4.24
 FH:4.670
 D:16.000



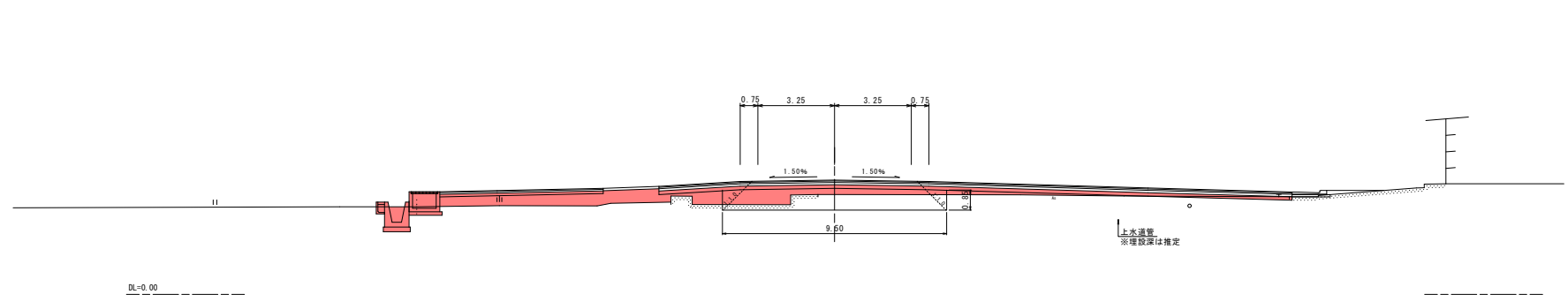
DL=0.00

NO. 37+3.5
 PH:4.200
 GH:4.20
 FH:4.700
 D:3.500



DL=0.00

NO. 37
 PH:4.234
 GH:4.23
 FH:4.840
 D:20.000



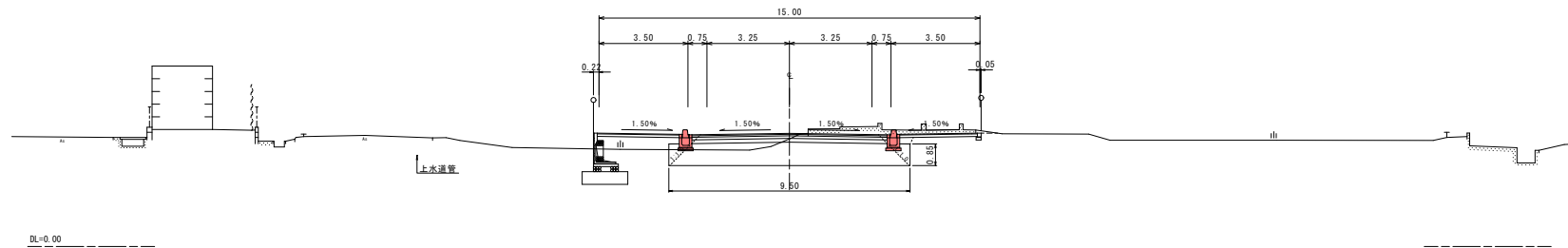
DL=0.00

実施 NO. 37~NO. 38 第20期

年度	平成 30 年度
番号	区 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾金井樋(大塚工区)
施工箇所	出雲 高野 大平 地内
図面名	横断面図
縮尺	縮尺 1:100
測量者	会社名及び責任者
設計	
79 葉の内 13	

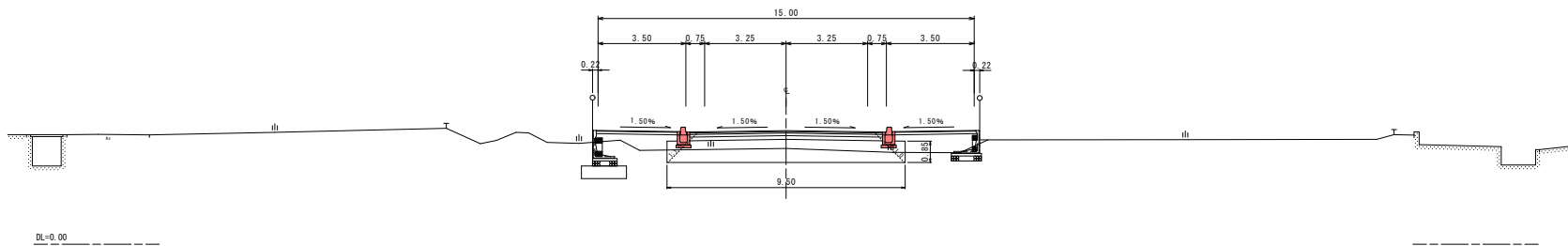
NO. 41

PH=4.353
GH=4.24
FH=4.400
D=30.000



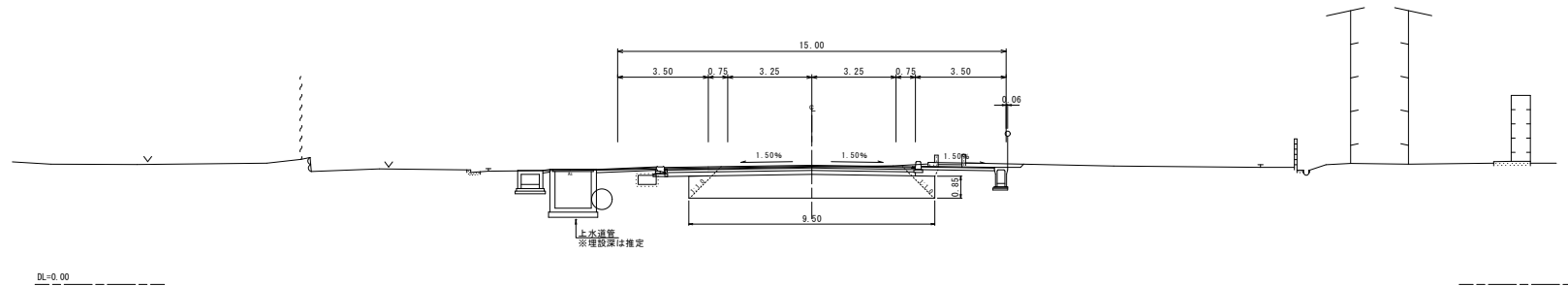
NO. 40

PH=3.901
GH=3.82
FH=4.520
D=30.000



NO. 39

PH=4.536
GH=4.52
FH=4.600
D=30.000

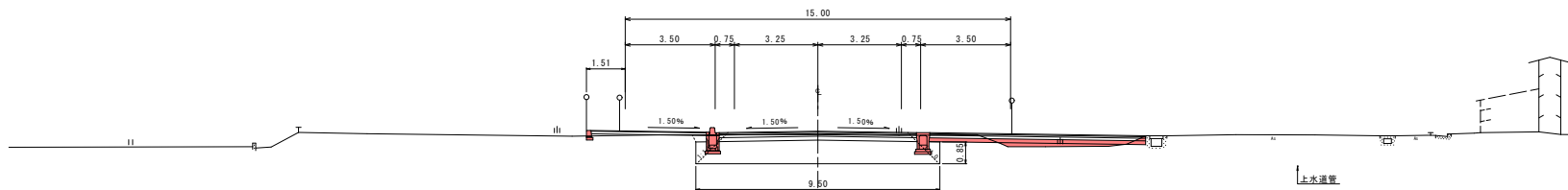


実施 NO. 39~NO. 41 第20期

年度	平成 30 年度
番号	交 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢尾合市橋(大塚工区)
施工箇所	出雲 高野 大平 地内
図面名	横断面図
縮尺	縮尺 1:100
測量	会社名及び責任者
設計	
79 葉の内 14	

NO. 44

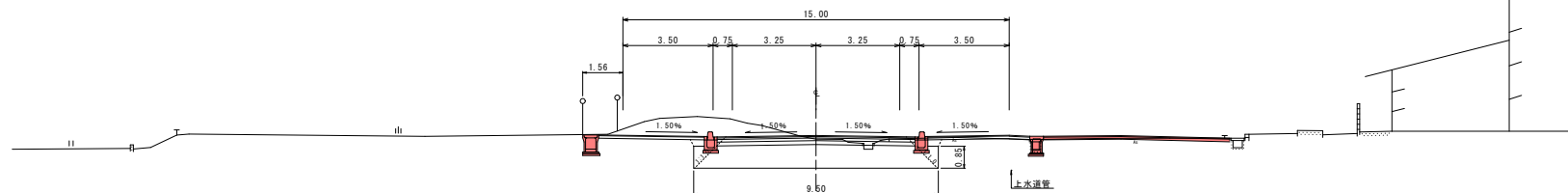
PH-4.687
GH-4.42
FH-4.557
D:20.000



DL=0.00

NO. 43

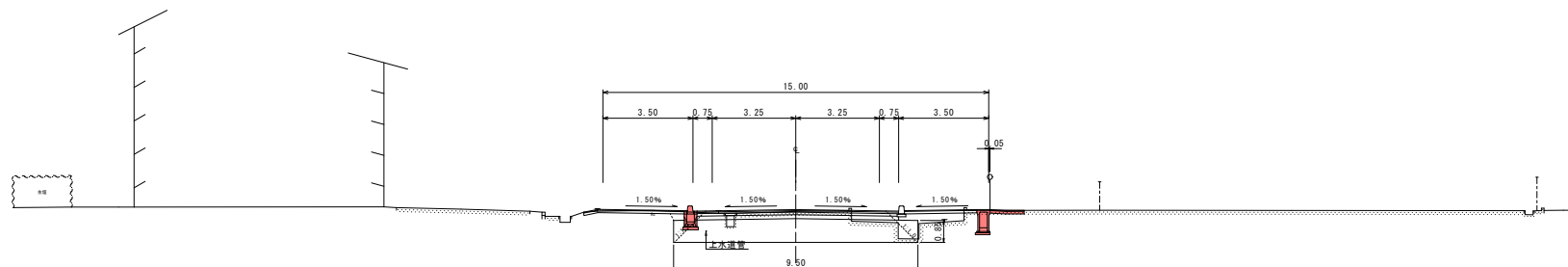
PH-4.518
GH-4.30
FH-4.445
D:20.000



DL=0.00

NO. 42

PH-4.344
GH-4.34
FH-4.413
D:20.000

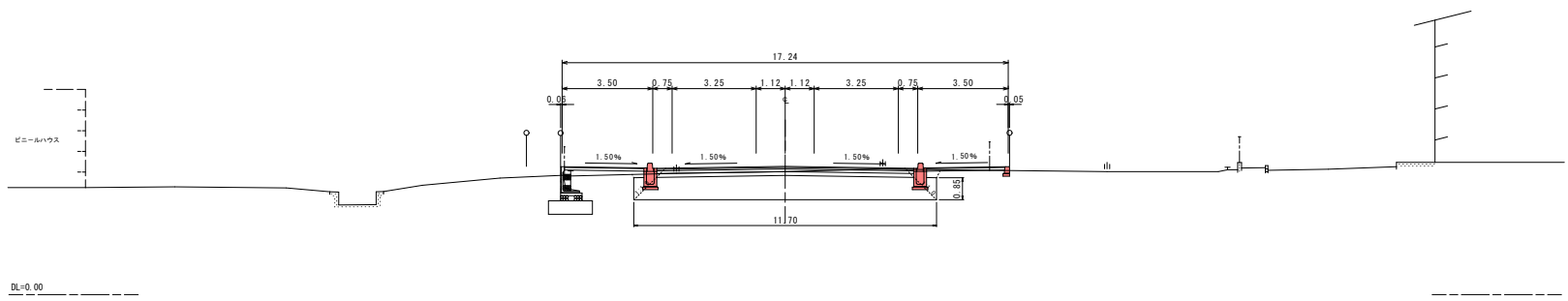


DL=0.00

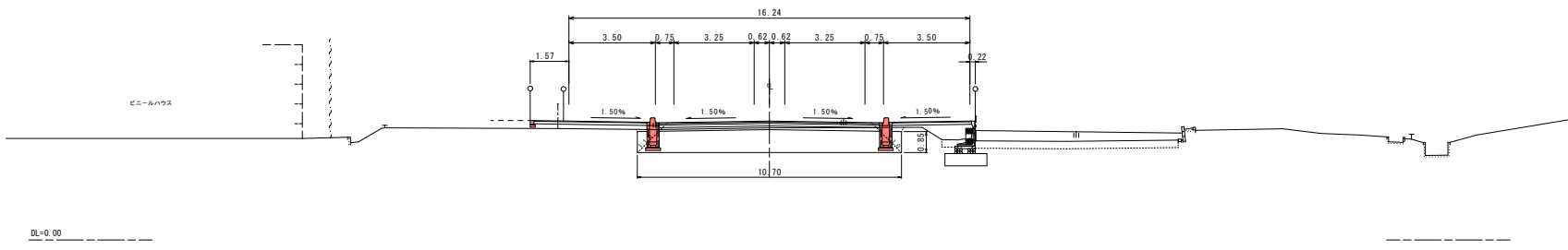
実施 NO. 42~NO. 44 第20期

年度	平成 30 年度
番号	交 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事 (一) 矢尾金井橋(大塚工区)
施工箇所	出雲 高梁 大平 地内
図面名称	横断面図
縮尺	縮尺 1:100
測量	会社名及び責任者
設計	

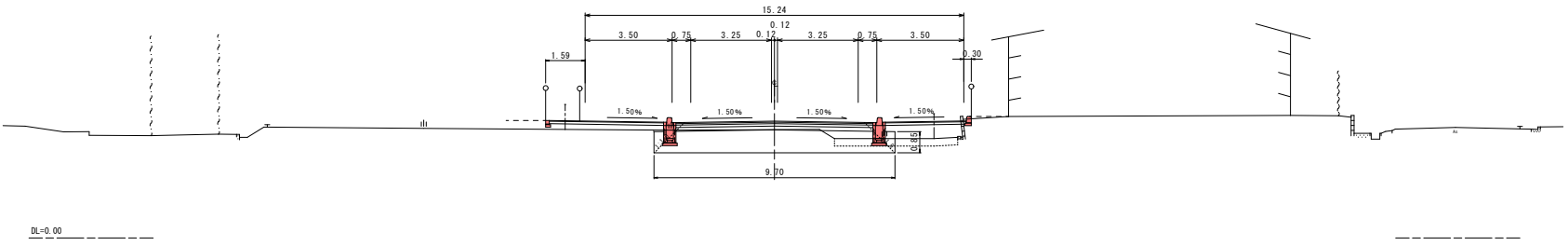
NO. 47
 PH=4.982
 GH=4.76
 FH=4.961
 D=0.000



NO. 46
 PH=4.790
 GH=4.59
 FH=4.826
 D=0.000



NO. 45
 PH=4.580
 GH=4.35
 FH=4.682
 D=0.000

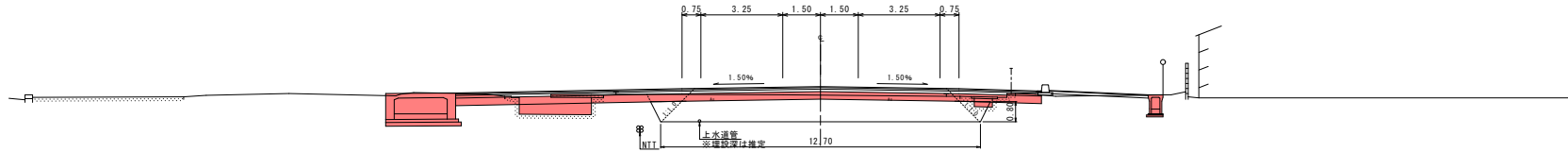


実施 NO. 45~NO. 47 第20期

年度	平成 30 年度
番号	交 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢野全港線(大塚工区)
施工箇所	出雲 ② 鹿野 ③ 大平 ④ 地内
図面名	横断面図
縮尺	縮尺 1:100
測量者	会社名及び責任者
設計	
79 葉の内 16	

NO. 49+9.0

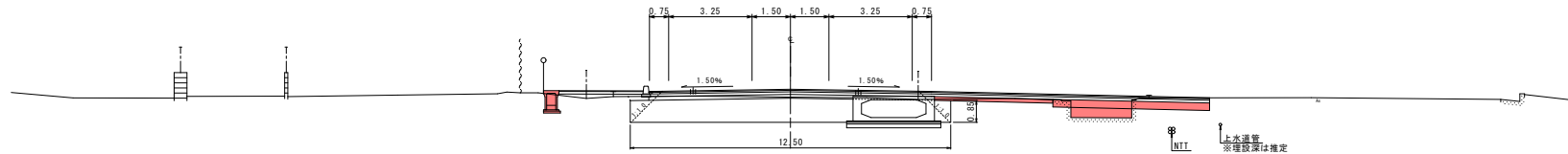
PH:4.827
GH:4.82
FH:5.155
D:0.000



DL=0.00

NO. 49

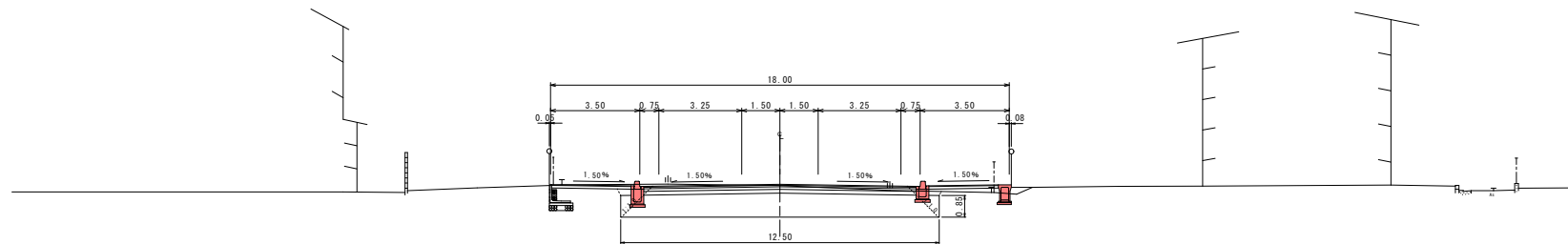
PH:5.118
GH:4.85
FH:5.157
D:0.000



DL=0.00

NO. 48

PH:5.321
GH:5.04
FH:5.082
D:0.000



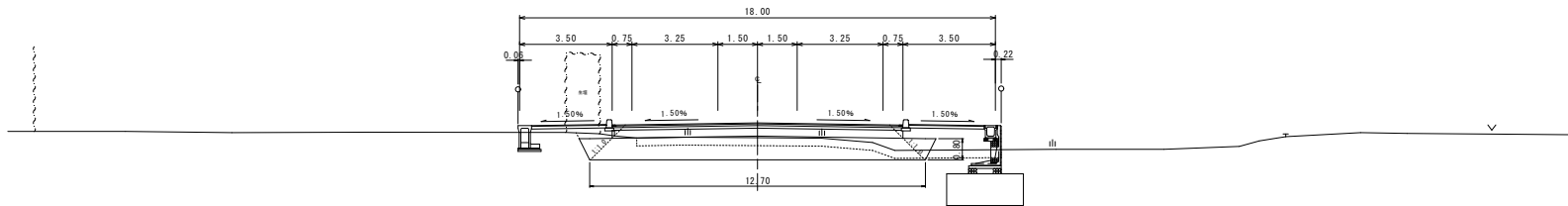
DL=0.00

実施 NO. 48~NO. 49+9.0 第20期

年度	平成 30 年度
番号	区 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢尾倉港(大塚工区)
施工箇所	出雲 ① 鹿野 ② 大平 ③ 地内
図面名	横断面図
縮尺	縮尺 1:100
測量	会社名及び責任者
設計	
79 葉の内 17	

NO. 51

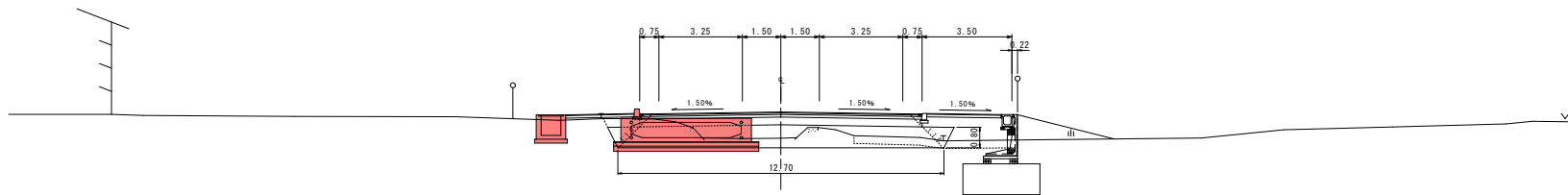
PH: 4.68
GH: 4.47
FH: 5.00
D: 9.00



DL=0.00

NO. 50+11.0

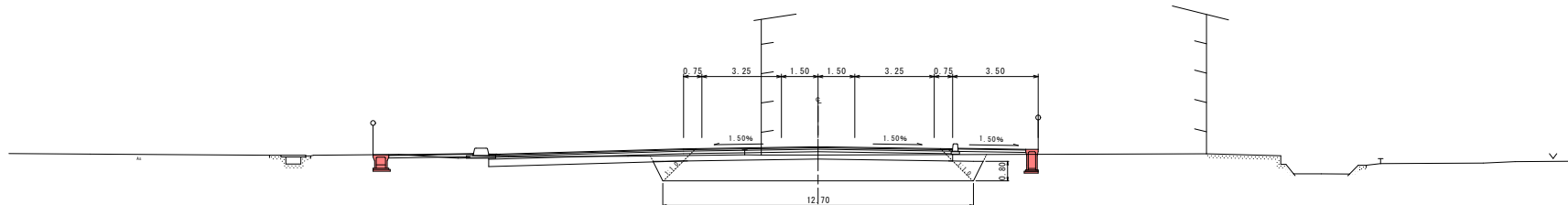
PH: 4.274
GH: 4.05
FH: 5.05
D: 11.00



DL=0.00

NO. 50

PH: 4.79
GH: 4.79
FH: 5.27
D: 11.00



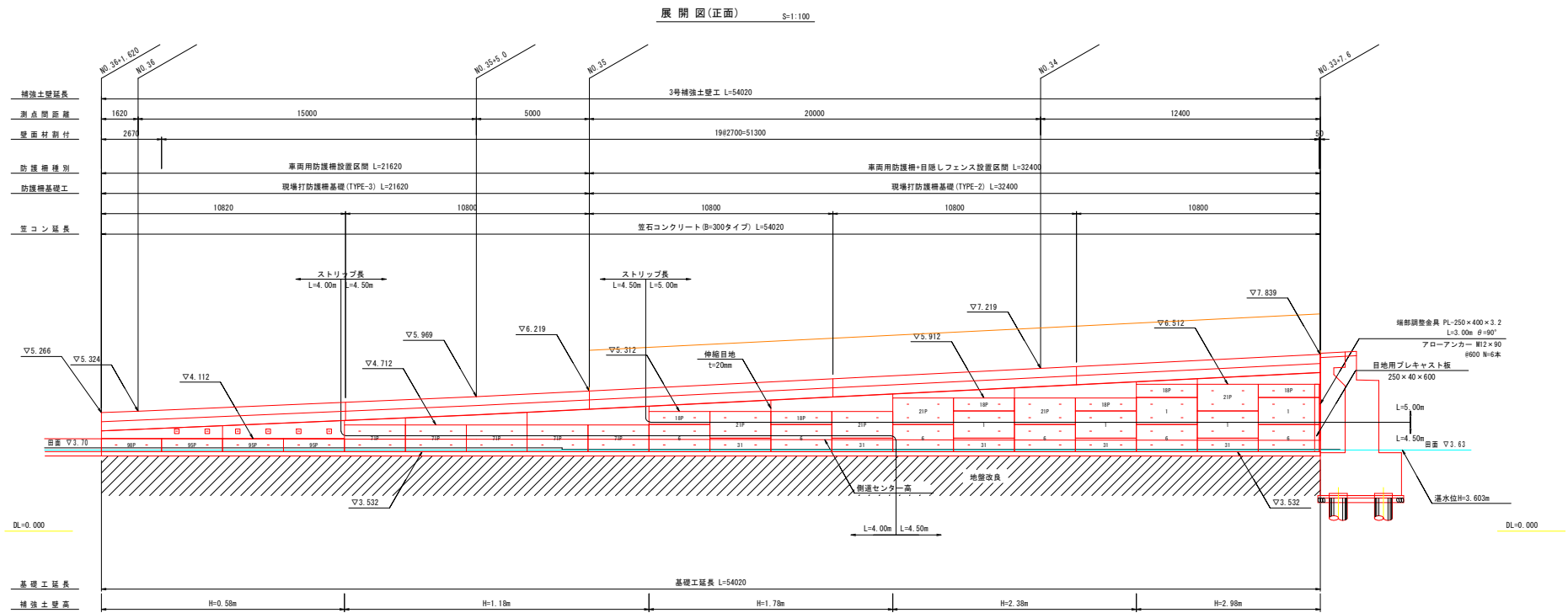
DL=0.00

実施 NO. 50~NO. 51 第20期

年度	平成 30 年度
番号	号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢尾倉港(大塚工区)
施工箇所	出雲 出雲 大平 地内
図面名	横断面図
縮尺	縮尺 1:100
測量	会社名及び責任者
設計	
79 葉の内 18	

補強土壁工(テールアルメ)詳細図(その3)

(終点側)



補強土壁工構造物設計条件

補強土壁壁高	Hmax = 2.98 m	Hmin = 0.58 m
盛土材の土質定数	$\gamma = 19.0 \text{ kN/m}^3$	$\phi = 30^\circ$
荷重	活荷重 $q_L = 10 \text{ kN/m}^2$	雪荷重 $q_{sw} = - \text{ kN/m}^2$
設計水平震度: $k_h = C_a \cdot k_{ho}$	$k_h = 0.85 \times 0.18 = 0.15$ (レベル地震動対応非剛地盤)	
土圧	主動土圧・静止土圧	
土とストリップの摩擦係数	$f = 1.5 \sim 0.727$	
ストリップ区分・腐食代	SS400 t=4mm, b=80mm Cm=1.00mm	
ストリップの引抜きに対する安全率	常時 2.00	地震時 1.20
許容応力度	ストリップの引張応力度	SS400 常時 140 N/mm ² 地震時 210 N/mm ²
	ボルトのせん断応力度	常時 200 N/mm ² 地震時 300 N/mm ²
コンクリートパネルの設計基準強度	タイプ種別	大型パネル $f'_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$
転倒(偏心距離)	常時 $ e \leq L/6$	地震時 $ e \leq L/3$
滑動に対する安全率	常時 1.50	地震時 1.20
橋脚支持力に対する安全率	常時 3.00	地震時 2.00
すべり破壊に対する安全率	常時 1.20	地震時 1.00

盛土材料

盛土材料は、次に示す(A1)もしくは、(A2)材料を用いることを原則とする。
 (A1) 細粒分の含有量が25%以下の土質材料。
 (A2) 250mmを超える大粒径のものを含まない硬結すりで、75mmふるい通過分中の細粒分の含有量が25%以下、かつ、大粒径が適度に混合して締固めのしやすいもの。

基礎地盤必要地耐力

壁面直下における最大地盤反力(必要許容支持力)	常時	地震時
	94.332 KN/m ² 以上	82.680 KN/m ² 以上

※壁面直下において、上記以上の許容支持力を確認すること。

3号補強土壁工数量表

項目	番号	規格	単位	数量	摘要
標準パネル	1	標準型 4	枚	5	
	18P	1/2型天端 2P	枚	6	
	21P	標準型天端 4P	枚	5	
	95P	1/2型天端下端 2P	枚	3	
特殊パネル	71P	標準型天端下端 4P	枚	5	
	98P	左端1/2型天端下端 2P	枚	1	
	31	1/2型下端 2	枚	5	
最下段パネル	6	標準型下端 4	枚	6	
壁面積			m ²	91.2	
リブ付ストリップ	SS400	4.0×80 L=4.00m	本	32	
		4.0×80 L=4.50m	本	46	
		4.0×80 L=5.00m	本	42	
ボルトナット	M12×40mm	本	240		
水平目地材	20×85×600	枚	48		
透水防砂材	4×300×L	m	90.0		
端部調整金具(θ=90°)	PL-250×400×3.2	m	3.0	展開図参照	
アローアンカー	M12×90	本	6	展開図参照	
ジベルピン		本	32		
目地用プレキャスト板	250×40×600	枚	5	展開図参照	
3号リブ付ストリップ	6.0×60×428	本	6	展開図参照	

実施

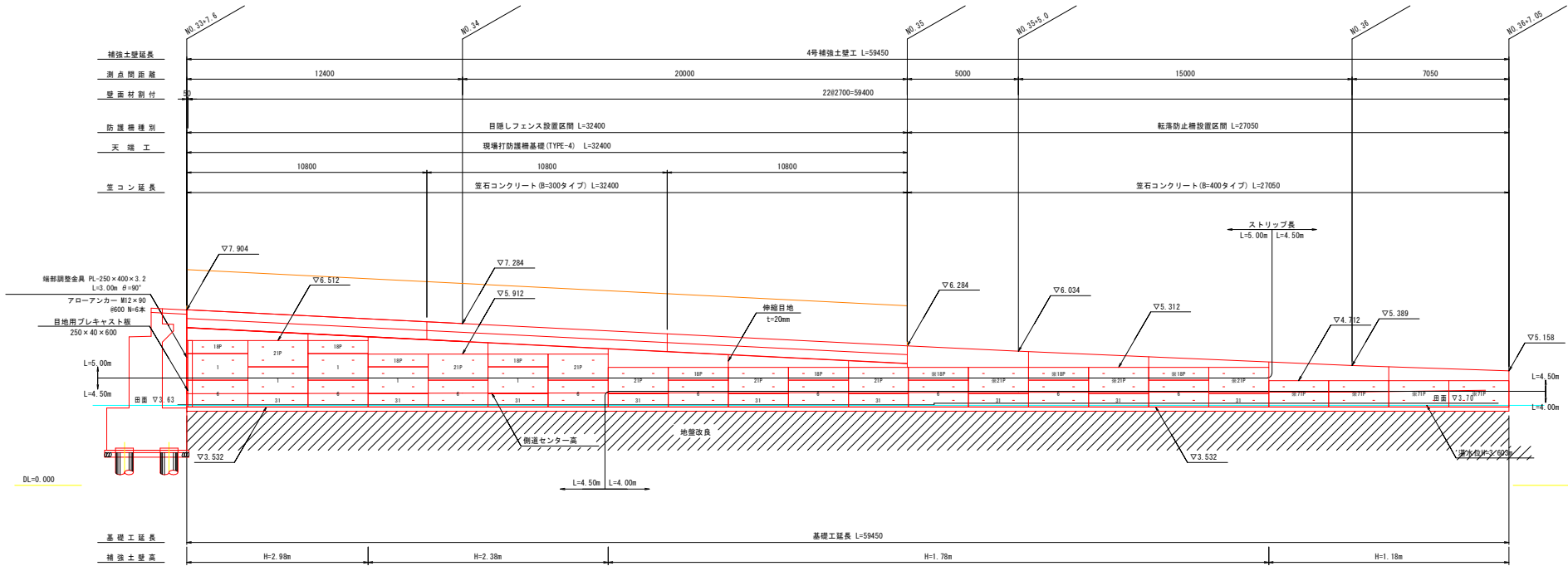
第20期

年度	平成 30 年度
番号	第 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢尾今市線(大塚工区)
施工場所	出雲 大塚 大字 地内
図面名称	補強土壁工(テールアルメ)詳細図
測量	測量
設計	設計
79 葉の内 19	

補強土壁工(テールアルメ)詳細図(その4)

(終点側)

展開図(正面) S=1:100



補強土壁工構造物 設計条件

補強土壁壁高	Hmax = 2.98 m	Hmin = 1.18 m
盛土材の土質定数	$\gamma = 19.0 \text{ kN/m}^3$	$\phi = 30^\circ$
荷重	活荷重 $q_k = 3.5, 10 \text{ kN/m}^2$	管荷重 $q_{sw} = \text{---} \text{ kN/m}^2$
設計水平加速度: $k_h = C_k \cdot k_{ho}$	$k_h = 0.85 \times 0.18 = 0.15$ (レベル地震動対応標準地盤)	
土圧	主動土圧・静止土圧	
土とストリップの摩擦係数	$f = 1.5 \sim 0.727$	
ストリップ区分・腐食代	SS400	t=4mm, b=80mm, Q _{ex} =1.00mm
ストリップの引抜げに対する安全率	常時 2.00	地震時 1.20
許容応力度	ストリップの引抜げ応力度	SS400 常時 140 N/mm ² 地震時 210 N/mm ²
	ボルトのせん断応力度	常時 200 N/mm ² 地震時 300 N/mm ²
コンクリートパネルの設計基準強度	タイプ種別	大型パネル $f'_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$
転倒(偏心距離)	常時 $ e \leq L/6$	地震時 $ e \leq L/3$
滑動に対する安全率	常時 1.50	地震時 1.20
根張支持力に対する安全率	常時 3.00	地震時 2.00
すべり破壊に対する安全率	常時 1.20	地震時 1.00

盛土材料

盛土材料は、次に示す(A1)もしくは、(A2)材料を用いることを原則とする。
 (A1) 細粒分の含有量が25%以下の土質材料。
 (A2) 250mmを超える大粒径のものを含まない硬質土で、75mmふるい通過分中の細粒分の含有量が25%以下、かつ、大小粒径が適度混合して締めやすいもの。

基礎地盤必要地耐力

	常時	地震時
壁面直下における最大地盤必要地耐力(必要許容支持力)	90.253 KN/m ² 以上	84.088 KN/m ² 以上

※壁面直下において、上記以上の許容支持力を確認すること。

4号補強土壁工数量表

項目	番号	規格	単位	数量	概要
標準パネル	1	標準型 4	枚	5	
最上段パネル	18P	1/2型天端 2P	枚	6	アンカー筋B-300タイプ
	※18P	1/2型天端 2P	枚	3	アンカー筋B-400タイプ
	21P	標準型天端 4P	枚	6	アンカー筋B-300タイプ
	※21P	標準型天端 4P	枚	3	アンカー筋B-400タイプ
特殊パネル	※71P	標準型天端下端 4P	枚	4	アンカー筋B-400タイプ
最下段パネル	31	1/2型下端 2	枚	9	
	6	標準型下端 4	枚	9	
壁面積			m ²	115.5	
リブ付ストリップ	SS400	4.0×80 L=4.00m	本	30	
		4.0×80 L=4.50m	本	58	
		4.0×80 L=5.00m	本	58	
ボルトナット	M12×40mm		本	288	
水平目地材	20×85×600		枚	69	
透水防砂材	4×300×L		m	120.0	
端部調整金具(θ=90°)	PL-250×400×3.2		m	3.0	展開図参照
アローアンカー	M12×90		本	6	展開図参照
ジベルピン			本	46	
目地用プレキャスト板	250×40×600		枚	5	展開図参照

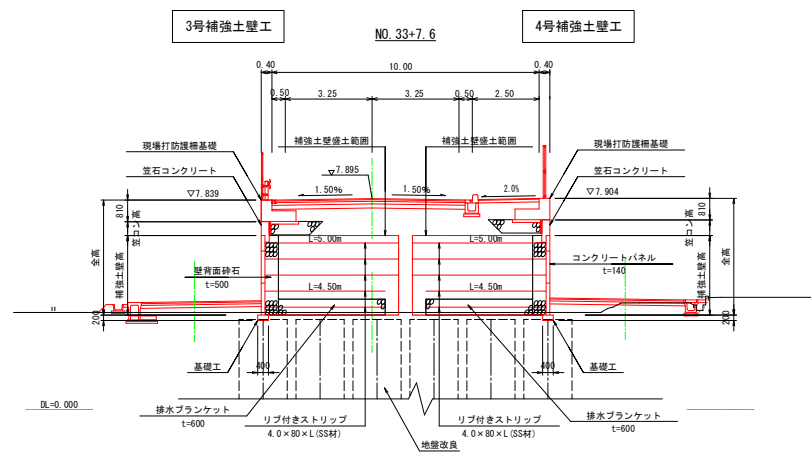
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	第 20 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢尾今市線(大塚工区)
施工箇所	出雲 矢尾 大字 地内
図面名称	補強土壁工(テールアルメ)詳細図
縮尺	縮尺 図示
設計	会社名及び責任者
99年以内20	

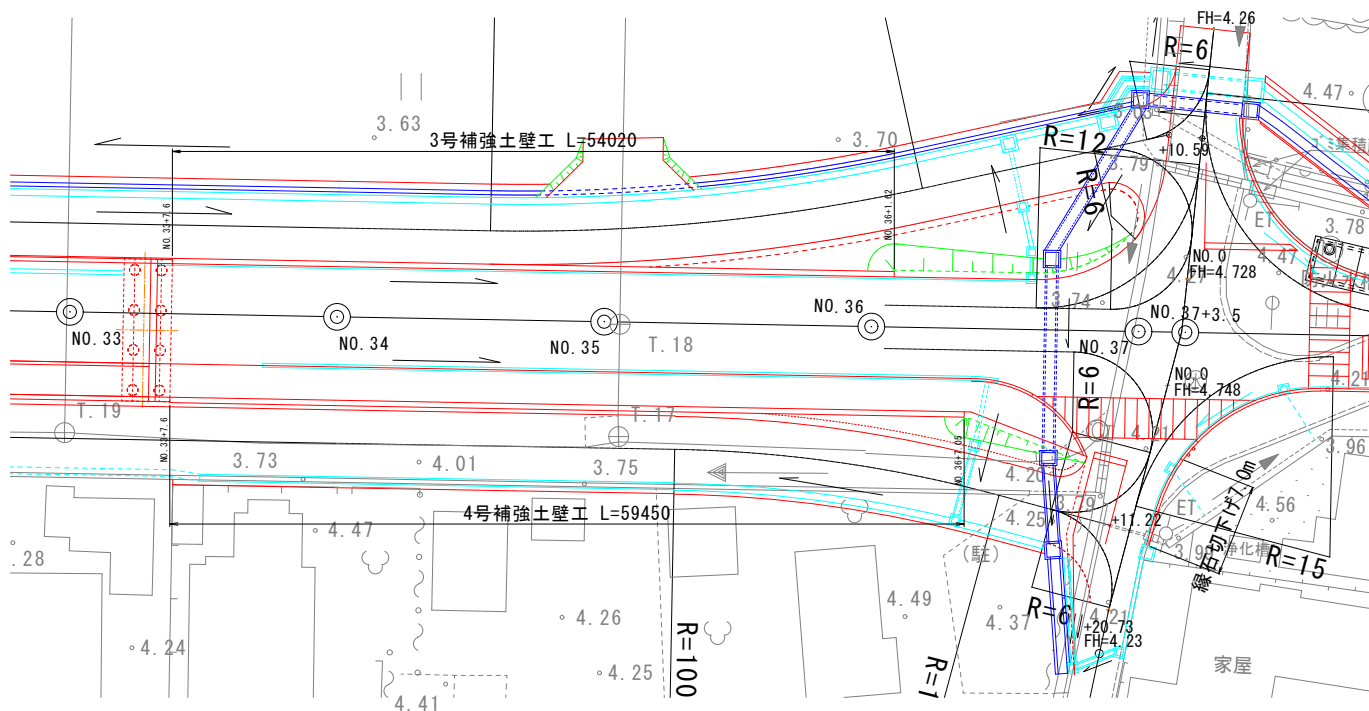
補強土壁工(テールアルメ)詳細図(その5)

(終点側)

標準断面図 S=1:100



平面位置図 S=1:200



実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	安 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
道川港名	(一) 矢尾合併線(大塚工区)
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内
図面名称	補強土壁工(テールアルメ)詳細図
縮尺	縮尺 図示
設計	会社名及び責任者
監理	
調査	
設計	

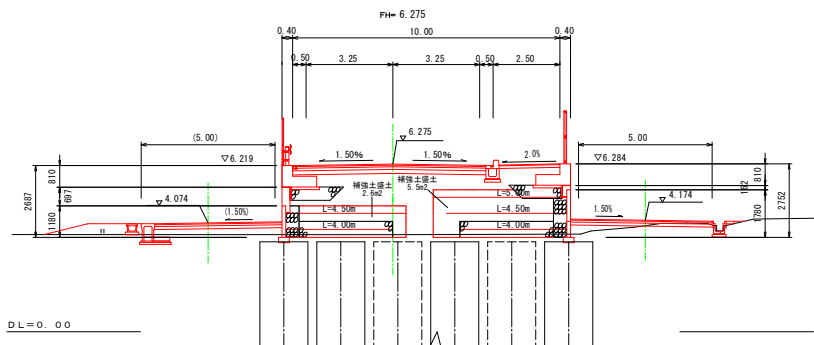
79 葉の内 21

補強土壁工(テールアルメ)詳細図(その6)

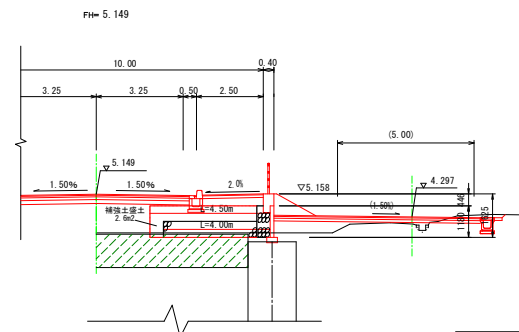
(終点側)

断面図 S=1:100

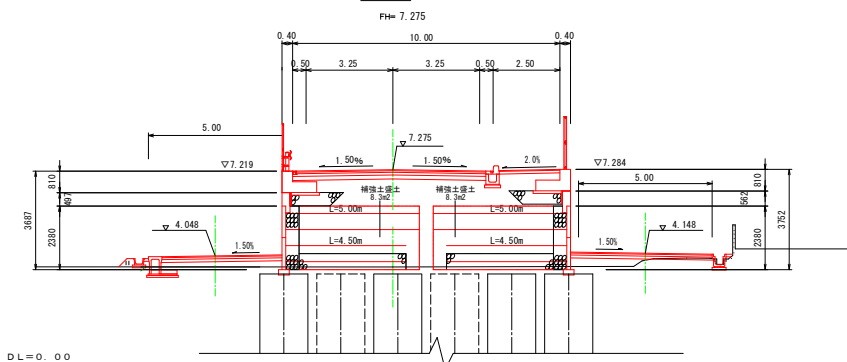
NO. 35



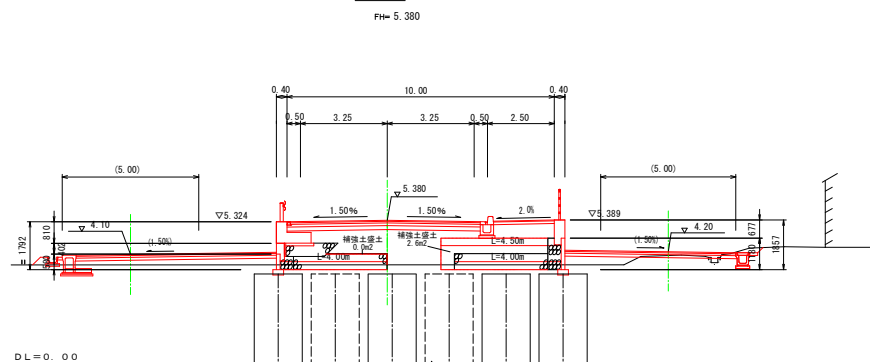
NO. 36+7.05



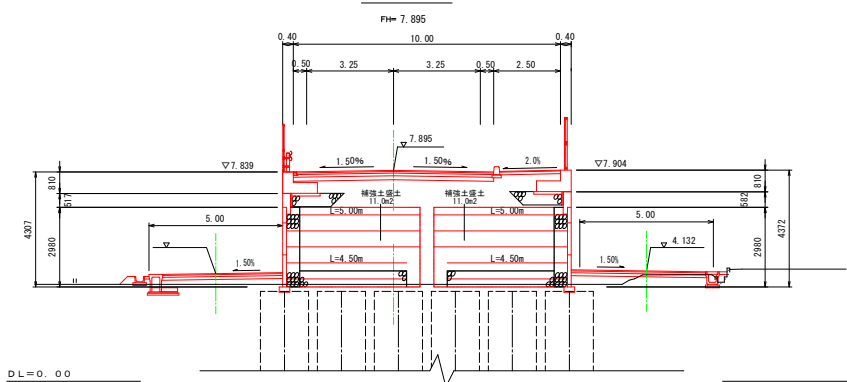
NO. 34



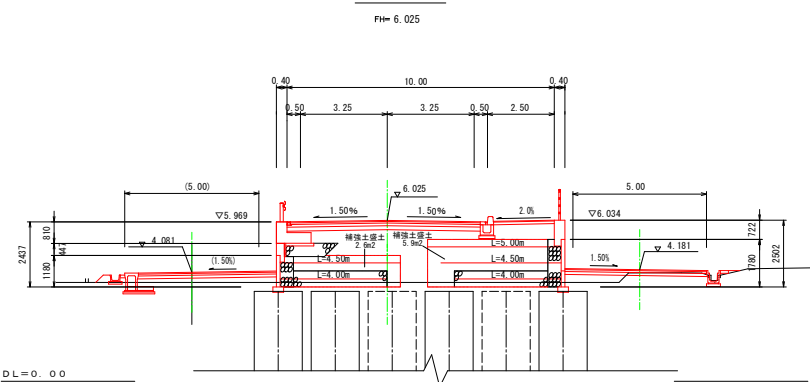
NO. 36



NO. 33+7.6



NO. 35+5.0

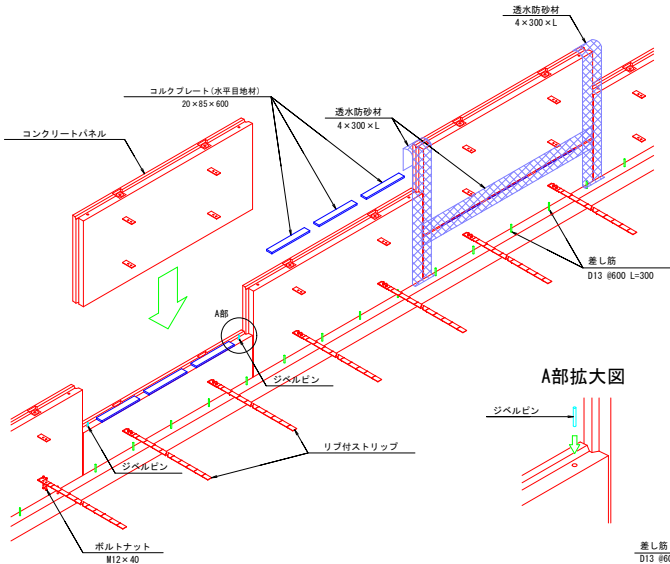


年度	平成 30 年度	第20期
番号	安 号	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
運川港名	(一) 矢馬金港線(大塚工区)	
施工箇所	出雲 彦良 大平	地内
図面名称	補強土壁工(テールアルメ)詳細図	
縮尺	図示	
設計	会社名及び責任者	
監製		
調査		
設計		

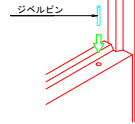
補強土壁工(テールアルメ)詳細図(その7)

テールアルメ工概要図

S=1:30



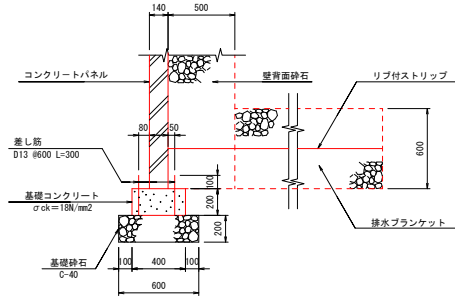
A部拡大図



基礎詳細図

S=1:20

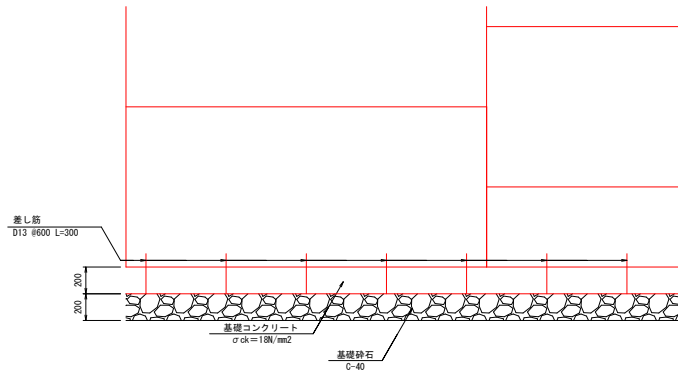
(起点部)



基礎工正面図

S=1:20

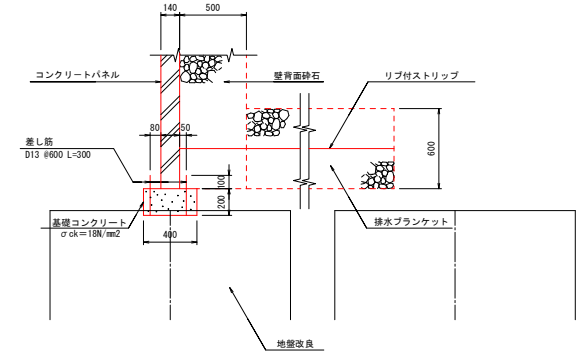
(起点部)



基礎詳細図

S=1:20

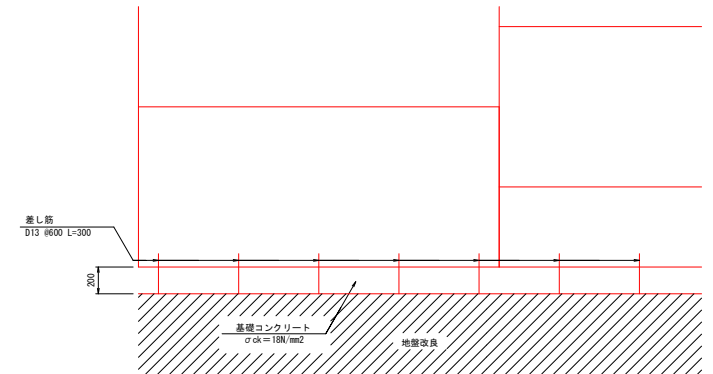
(終点部)



基礎工正面図

S=1:20

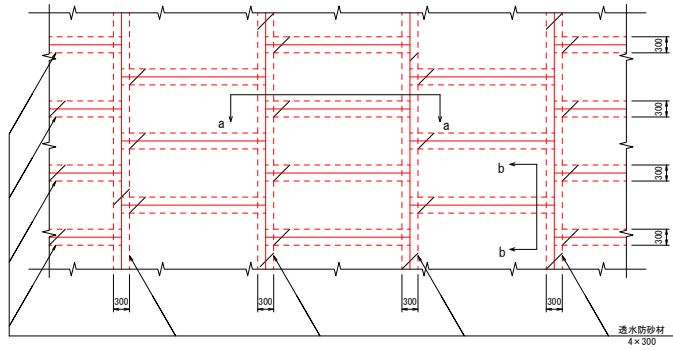
(終点部)



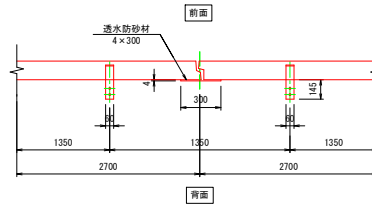
実施		第20期
年度	平成 30 年度	
番号	第 号	
工事名	防災安全交付金(改善)工事	
通川地名	(一) 矢尾倉川(大塚工区)	
施工箇所	出雲 県 大平 町	地内
図面名称	補強土壁工(テールアルメ)詳細図	
縮尺	縮尺 図示	
製図者	会社名及び責任者	
監査者		
設計		
79 葉の内 23		

補強土壁工(テールアルメ)詳細図(その8)

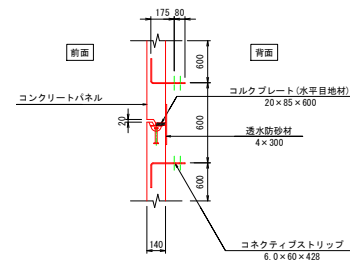
パネル組み合わせ一般図 S=1:50



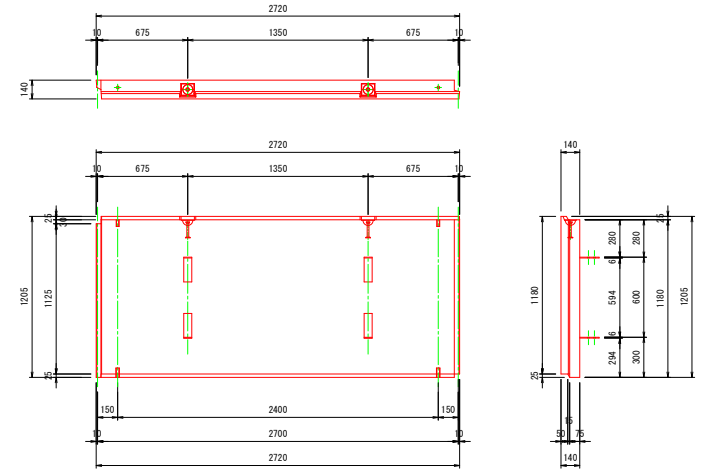
断面a-a S=1:20



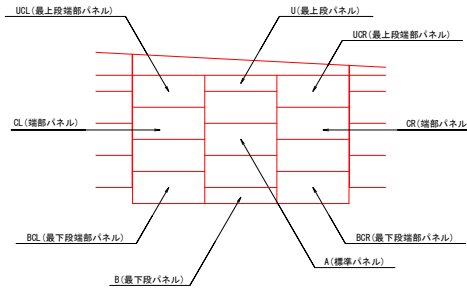
断面b-b S=1:20



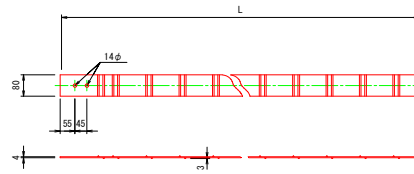
形状寸法図 S=1:20



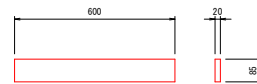
パネル記号説明(正面)



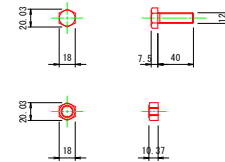
ストリップ(リブ付き) S=1:10
材質SS400



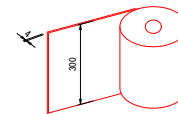
コルクプレート(水平目地材) S=1:10
20×85×600



ボルトナット S=1:3
M12×40
ボルト 強度区分8.8
ナット 強度区分8



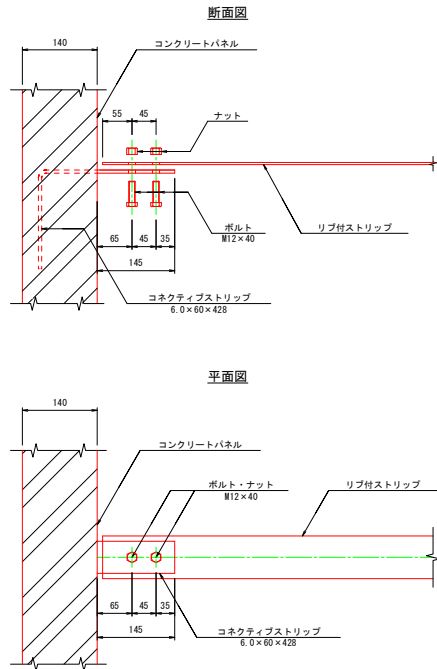
透水防砂材 S=1:10



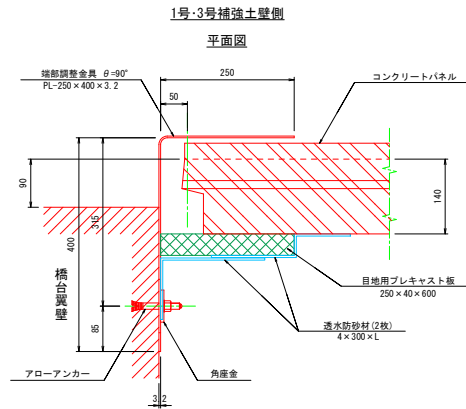
実施		第20期	
年度	平成 30 年度		
番号	安 第		
工事名	防災安全交付金(改築)工事		
通川港名	(一) 矢尾金港 (大塚工区)		
施工箇所	出雲 出雲 大平 地内		
図面名称	補強土壁工(テールアルメ)詳細図	縮尺	図示
作成	会社名及び責任者		
測定			
設計			

補強土壁工(テールアルメ)詳細図(その9)

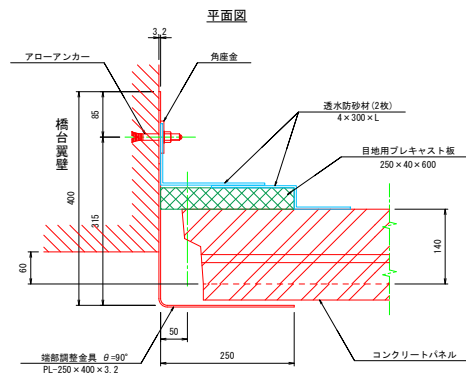
ストリップ取付詳細図 S=1:5



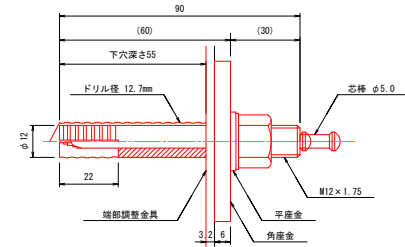
端部取付詳細図 S=1:5



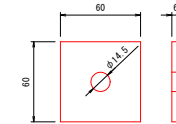
2号・4号補強土壁側



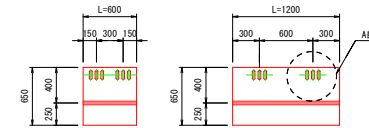
アローアンカー-Cタイプ (M12-90) S=1:1



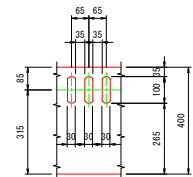
角座金 S=1:2 (PL-6x60x60)



端部調整金具 S=1:30 S=1:10 (PL-250x400x3.2)



A部拡大図

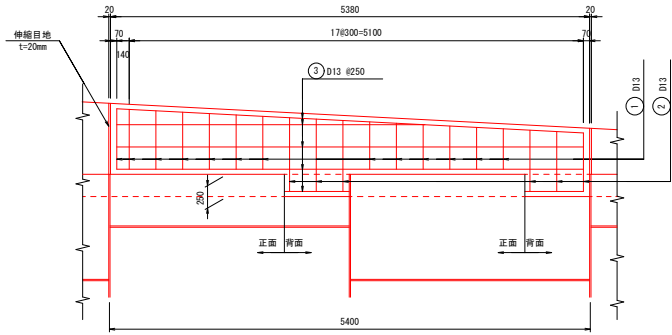


注) 端部調整金具1本につき2本のアローアンカーで固定する。

年度	平成 30 年度	第20期
番号	安 等	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
通川地名	(一) 矢尾金井川(大塚工区)	
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内	
図面名称	補強土壁工(テールアルメ) 縮尺 図示	
設計者	会社名及び責任者	
監理者		
設計		
79 葉の内 25		

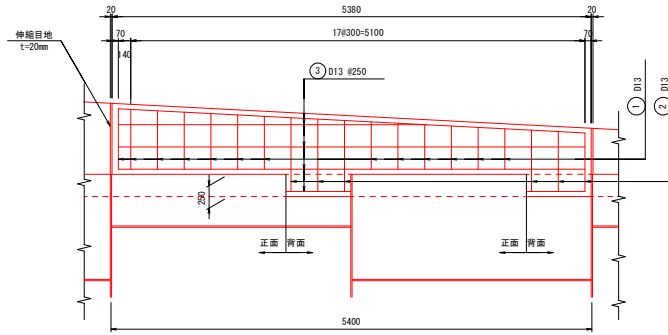
補強土壁工(テールアルメ)詳細図(その10)

笠石コンクリート配筋図 B=300タイプ S=1:30

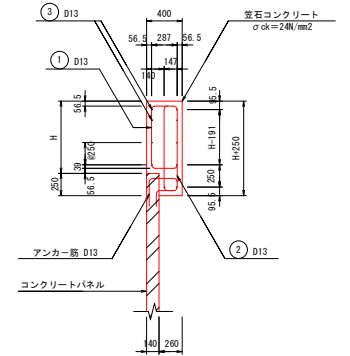


※ 上図は標準の目地間隔での配筋図である。目地間隔が異なるブロックの場合は、上図を参考に適切に配筋すること。
※ H-300以下の部分は無筋構造とする。

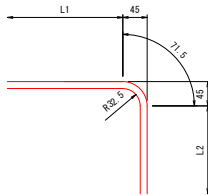
笠石コンクリート配筋図 B=400タイプ S=1:30



※ 上図は標準の目地間隔での配筋図である。目地間隔が異なるブロックの場合は、上図を参考に適切に配筋すること。
※ H-300以下の部分は無筋構造とする。

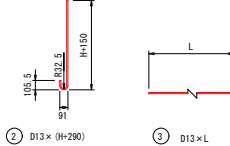


鉄筋曲げ加工図 S=1:5



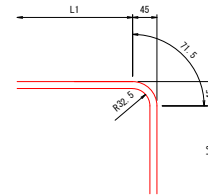
① D13 × (H+480)

鉄筋加工図 S=1:30



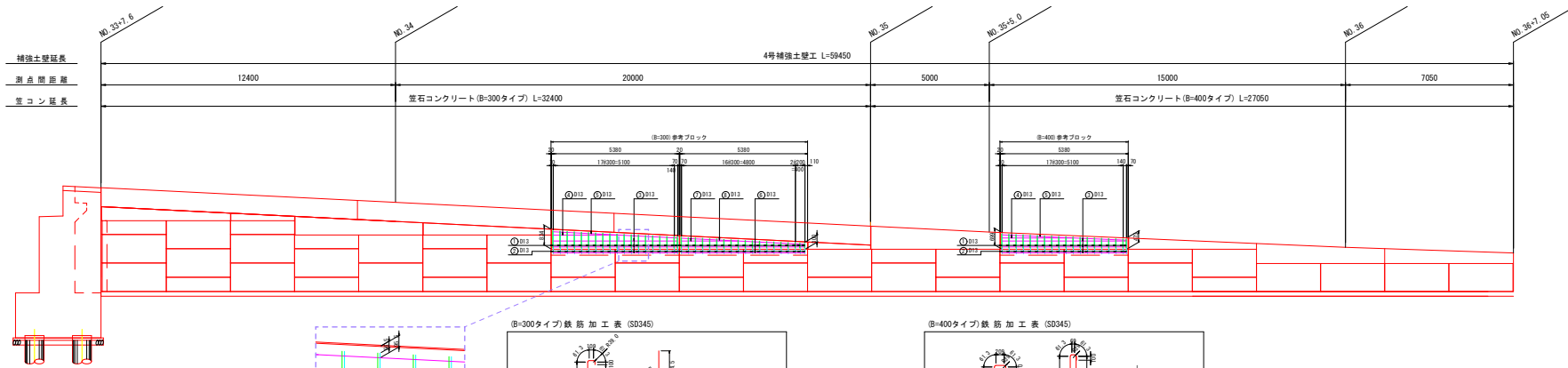
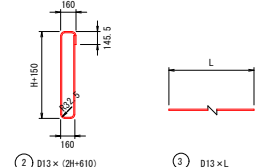
展開図(正面) S=1:100

鉄筋曲げ加工図 S=1:5



① D13 × (H+680)

鉄筋加工図 S=1:30



(B=300タイプ)鉄筋加工表 (SD345)

記号	規格	長さ (mm)	H (mm)	長さ (mm)	規格	数量	重量 (kg)	備考	
1	D13	38	300	334	S345	0.995	1.045	平均長	
2	D13	38	300	334	S345	0.995	0.958	平均長	
3	D13	5			S345	0.995	0.114	25	
4	D13	2			S345	0.995	0.268	6	
5	D13	2			S345	0.995	0.224	10	
6	D13	3			S345	0.995	0.174	15	
7	D13	2			S345	0.995	0.268	5	
8	D13	2			S345	0.995	0.184	10	
							小計	144	kg

(B=400タイプ)鉄筋加工表 (SD345)

記号	規格	長さ (mm)	H (mm)	長さ (mm)	規格	数量	重量 (kg)	備考	
1	D13	19	473	499	S345	0.995	1.264	24	
2	D13	19	473	499	S345	0.995	1.181	24	
3	D13	5			S345	0.995	0.214	26	
4	D13	2			S345	0.995	0.268	6	
5	D13	2			S345	0.995	0.224	10	
							小計	100	kg

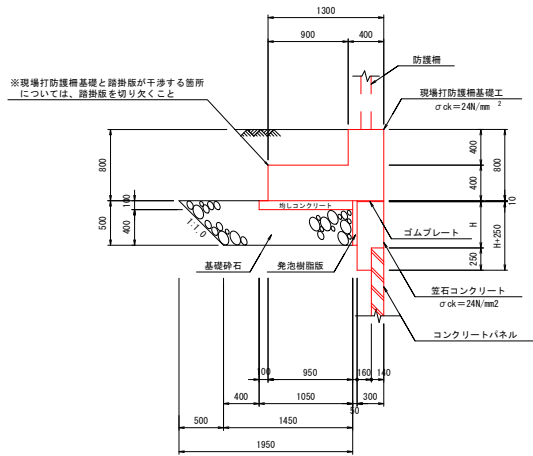
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	安 等
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通称	運川港名 (一) 矢尾令那館(大塚工区)
施工箇所	出雲 ① 出雲 ② 大平 ③ 地内
図面名称	補強土壁工(テールアルメ) 詳細図
縮尺	図示
製図者	会社名及び責任者
設計	

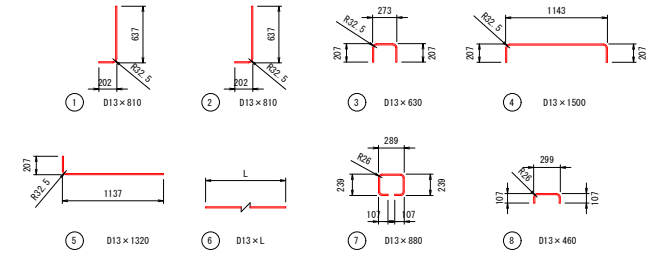
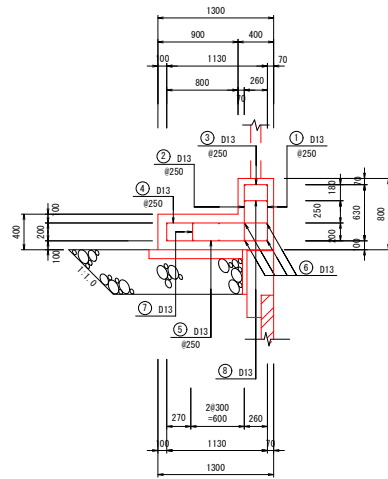
現場打防護柵基礎構造図
(TYPE2~TYPE4)

終点側補強土壁工部

路肩部構造図 S=1:30
(BC種)



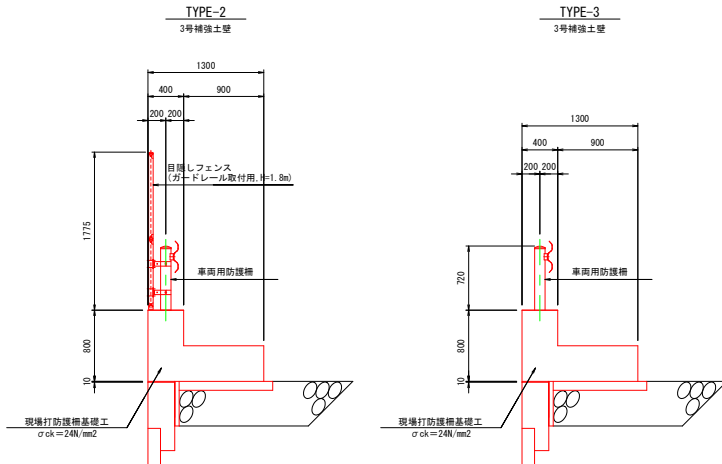
現場打防護柵基礎配筋図 S=1:30
(BC種)



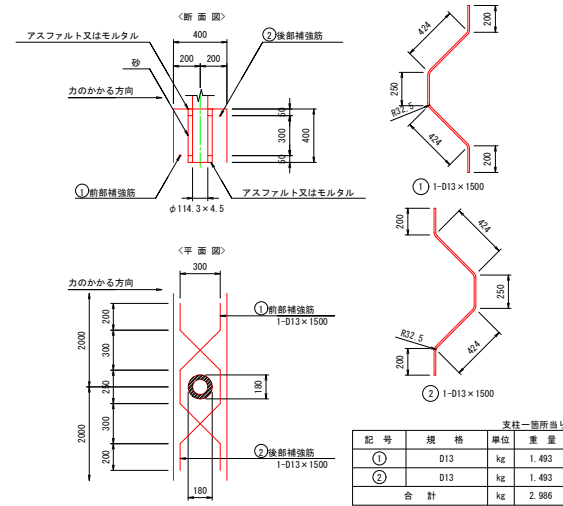
(TYPE2~TYPE4)
鉄筋重量表(延長1.0m当り)

記号	径	寸法(mm)	本数	単位質量(kg/m)	1本当質量(kg)	質量(kg)	摘要
①	D13	810	4	0.995	0.806	3.224	└┘
②	D13	810	4	0.995	0.806	3.224	└┘
③	D13	630	4	0.995	0.627	2.508	└┘
④	D13	1500	4	0.995	1.493	5.972	└┘
⑤	D13	1320	4	0.995	1.313	5.252	└┘
⑥	D13	1000	14	0.995	0.995	13.930	└┘
⑦	D13	880	2	0.995	0.876	1.752	└┘
⑧	D13	460	2	0.995	0.458	0.916	└┘
						D13	36.778 kg

防護柵詳細図 S=1:30



ガードレール補強鉄筋 S=1:20



実施 第20期

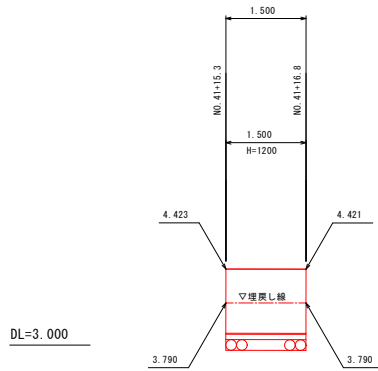
年度	平成 30 年度
番号	安 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢野川市橋(大塚工区)
施工箇所	出雲 豊茂 大平 地内
図面名称	補強土壁工(テールアルメ)詳細図
縮尺	図示
製図者	会社名及び責任者
検査者	
設計	

79 葉の内 27

L型擁壁工構造図(3)

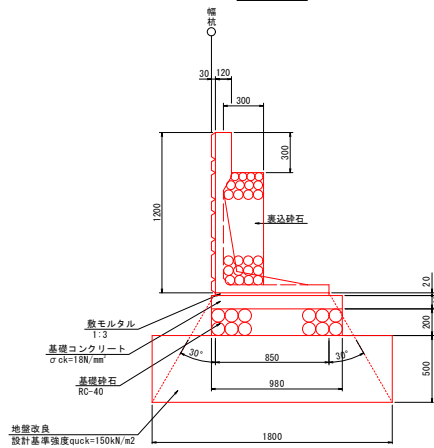
4号L型擁壁工 右側

展開図 S=1:50



DL=3.000

標準断面図 S=1:20



設計条件

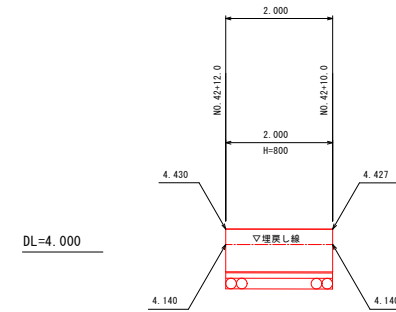
擁壁全高	1.20m
表込土	単位体積重量 γ 19.0kN/m ³ せん断抵抗角 ϕ 30°
載荷重 q	3.5kN/m ²
滑動摩擦係数 μ	0.5
最大鉛直力	22.82kN
最大地盤反力度	47.12kN/m ²

数量表

H	製品種別	長さ(m)	数量(本)	参考重量(kg)	備考
1200	異形	1.500	1	637	1種タイプ
数モルタル	0.026				t=20mm
基礎コンクリート	0.147				t=100mm
基礎型枠量	0.300				t=200mm
基礎砕石量	1.470				t=200mm
表込砕石量	0.341				t=200mm
地盤改良	2.7				t=0.50m
床 掘	2.3				
埋 戻	1.5				
基面整正	1.5				

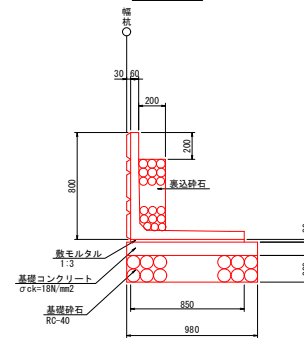
5号L型擁壁工 左側

展開図 S=1:50



DL=4.000

標準断面図 S=1:20



設計条件

擁壁全高	0.80m
表込土	単位体積重量 γ 19.0kN/m ³ せん断抵抗角 ϕ 30°
載荷重 q	3.5kN/m ²
滑動摩擦係数 μ	0.5
最大鉛直力	16.25kN
最大地盤反力度	25.87kN/m ²

数量表

H	製品種別	長さ(m)	数量(本)	参考重量(kg)	備考
800	標準型	2.000	1	529	2種タイプ
数モルタル	0.034				t=20mm
基礎コンクリート	0.196				t=100mm
基礎型枠量	0.400				t=200mm
基礎砕石量	1.960				t=200mm
表込砕石量	0.202				t=200mm
床 掘	2.0				
埋 戻	1.2				
基面整正	2.0				

実施 第20期

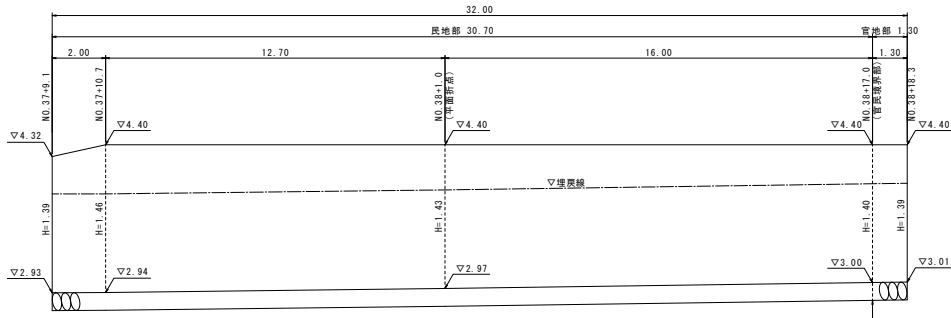
年度	平成 30 年度
番号	改 修
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢野中津橋(大塚工区)
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内
図面名称	L型擁壁工構造図
縮尺	図示
製 図	会社名及び責任者
測 量	
設 計	

※施工時に、計画床付面にて地盤の許容支持力の確認を行うこと。

重力式擁壁構造図

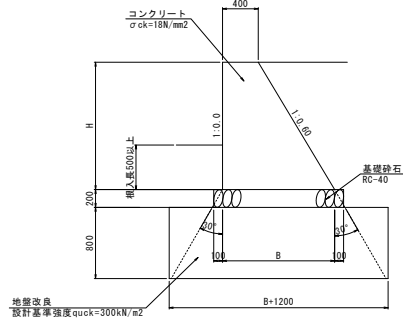
1号重力式擁壁 左側

展開図 SH=1:100
SV=1:20



※官民境界部には境界線なりに目地を設置し、管理境界を明示する。

標準断面図 S=1:30
GW16



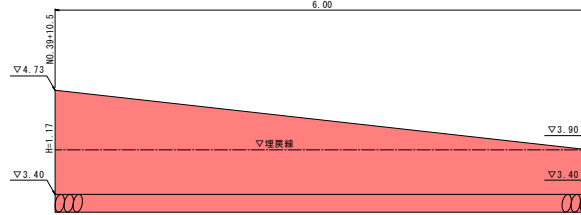
※水抜孔
擁壁には、2.0m²に1箇所割合で排水孔(硬質塩化ビニールVU管)を設け、孔の大きさは、呼び径50を標準とする。排水孔には吸出防止材を設置する。
※伸縮目地
擁壁には、10m以下毎に伸縮目地を設け、目地材厚はt=10mmを標準とする。

設計条件

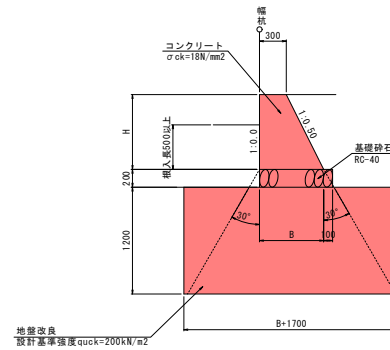
標準設計	GW16 (H=2.0m)
コンクリート設計基準強度σ _{ck}	18N/mm ²
単位体積重量γ	19.0kN/m ³
表込土せん断抵抗角φ	30°
載荷重q	10.0kN/m ²
滑動摩擦係数μ	0.5
鉛直力	74.7kN
最大地盤反力度	82.0kN/m ²

2号重力式擁壁 左側

展開図 S=1:30



標準断面図 S=1:30
SGW42



地盤改良
設計基準強度qu_{ck}=200kN/m²

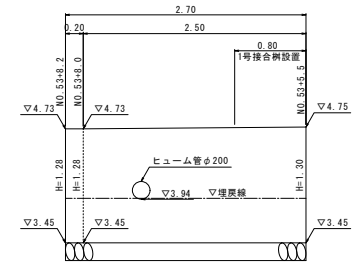
※水抜孔
擁壁には、2.0m²に1箇所割合で排水孔(硬質塩化ビニールVU管)を設け、孔の大きさは、呼び径50を標準とする。排水孔には吸出防止材を設置する。

設計条件

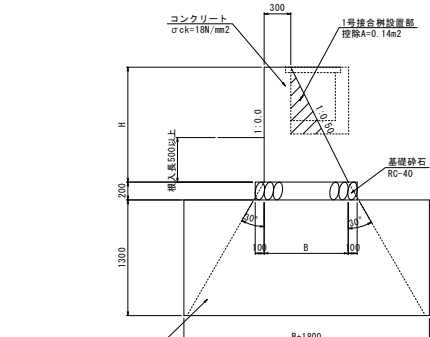
標準設計	SGW42 (H=1.5m)
コンクリート設計基準強度σ _{ck}	18N/mm ²
単位体積重量γ	19.0kN/m ³
表込土せん断抵抗角φ	30°
載荷重q	3.5kN/m ²
滑動摩擦係数μ	0.5
鉛直力	34.2kN
最大地盤反力度	64.0kN/m ²

3号重力式擁壁 左側

展開図 S=1:30



標準断面図 S=1:30
SGW42



地盤改良
設計基準強度qu_{ck}=200kN/m²

※水抜孔
擁壁には、2.0m²に1箇所割合で排水孔(硬質塩化ビニールVU管)を設け、孔の大きさは、呼び径50を標準とする。排水孔には吸出防止材を設置する。

設計条件

標準設計	SGW42 (H=1.5m)
コンクリート設計基準強度σ _{ck}	18N/mm ²
単位体積重量γ	19.0kN/m ³
表込土せん断抵抗角φ	30°
載荷重q	3.5kN/m ²
滑動摩擦係数μ	0.5
鉛直力	34.2kN
最大地盤反力度	64.0kN/m ²

実施 第20期

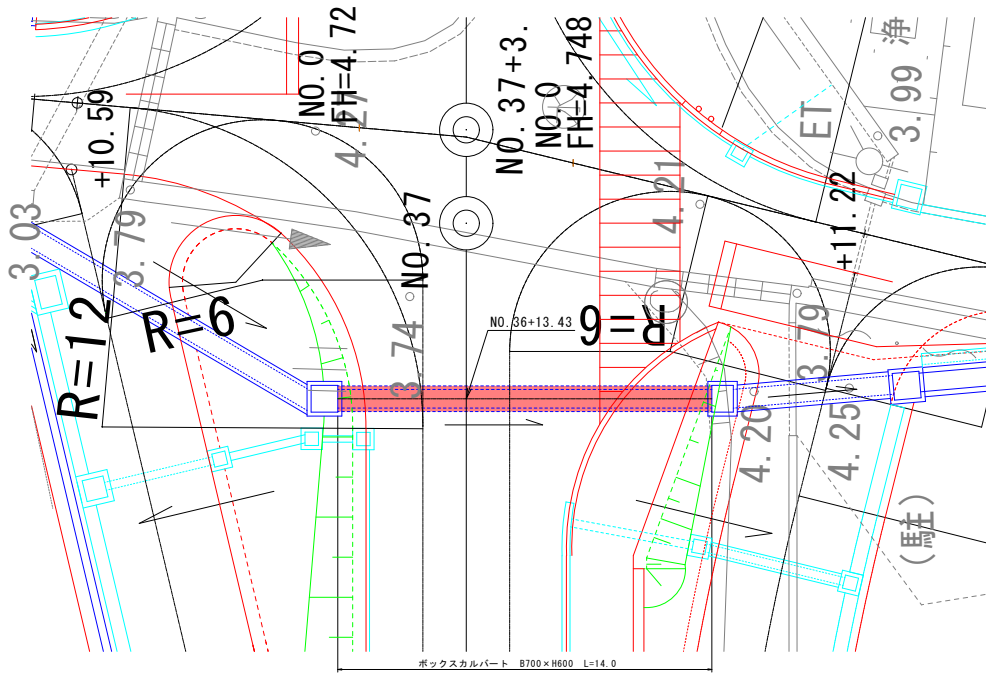
年度	平成 30年度
番号	第 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾中川(大塚工区)
施工箇所	出雲 重光 大平 地内

図面名称	重力式擁壁構造図
縮尺	図示
製図者	会社名及び責任者
検査者	
設計	

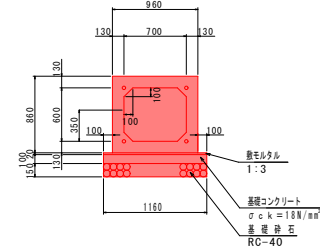
※施工時に、計画床付面にて地盤の許容支持力の確認を行うこと。

ボックスカルバート一般図(2/3)
(B700×H600)

平面図 S=1:100



標準断面図 S=1:30

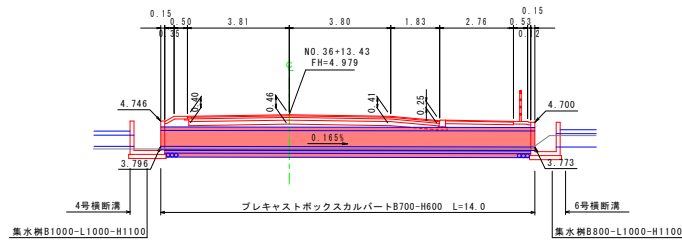


設計条件

コンクリート	$\sigma_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$
設計基準強度	$\sigma_{td} = 11.7 \text{ N/mm}^2$
許容引張応力度	$\sigma_{st} = 180 \text{ N/mm}^2$
鉄筋	F25
許容引張応力度	$R = 0.22 \sim 0.47 \text{ n}$
土質	$\gamma_c = 24.5 \text{ kN/m}^3$
土の単位体積重量	$\gamma_t = 19.0 \text{ kN/m}^3$
土圧係数	$K_0 = 0.50$
最大土圧力	$V = 102.2 \text{ kN/m}$
最大地震反力	$q = 106.427 \text{ kN/m}^2$

※施工時に、計画床付け面にて地盤の許容支持力の確認を行うこと。

縦断面図 S=1:100
NO. 36+13.43

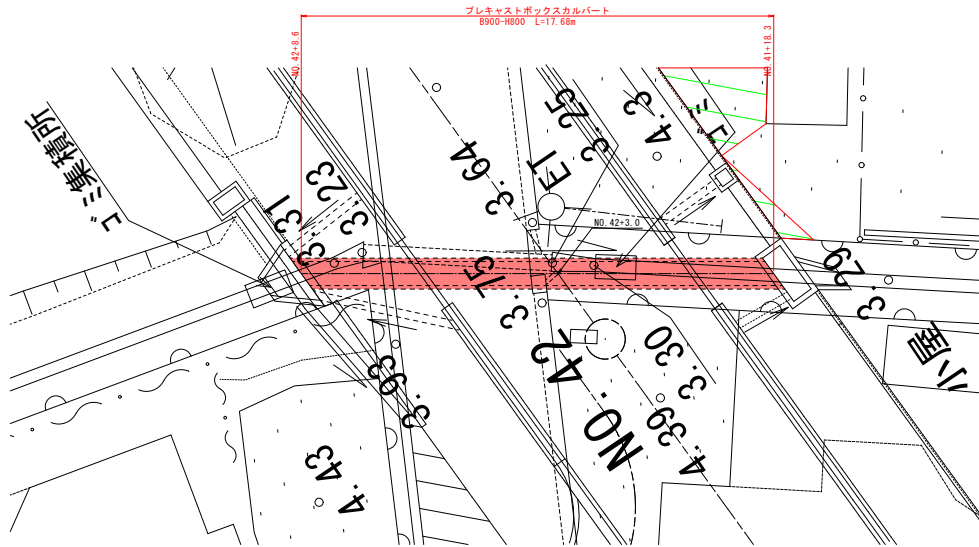


実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	安 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事 (一) 矢尾金井線(大塚工区)
通川地名	
施工箇所	出雲 出雲 大平 地内
図面名称	ボックスカルバート一般図
縮尺	縮尺 指示
設計	会社名及び責任者
監理	
調査	
設計	

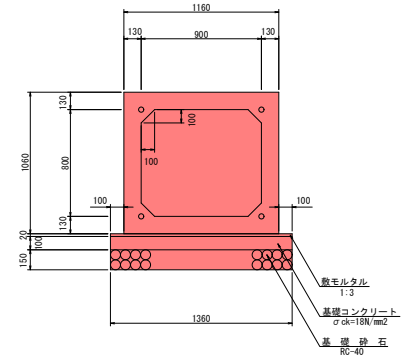
ボックスカルバート一般図(3) 3号ボックスカルバート

平面図 S=1:100

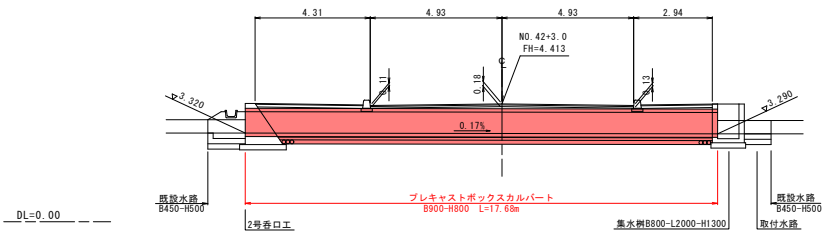


標準断面図 S=1:20

プレキャストボックスカルバート
B900-H800



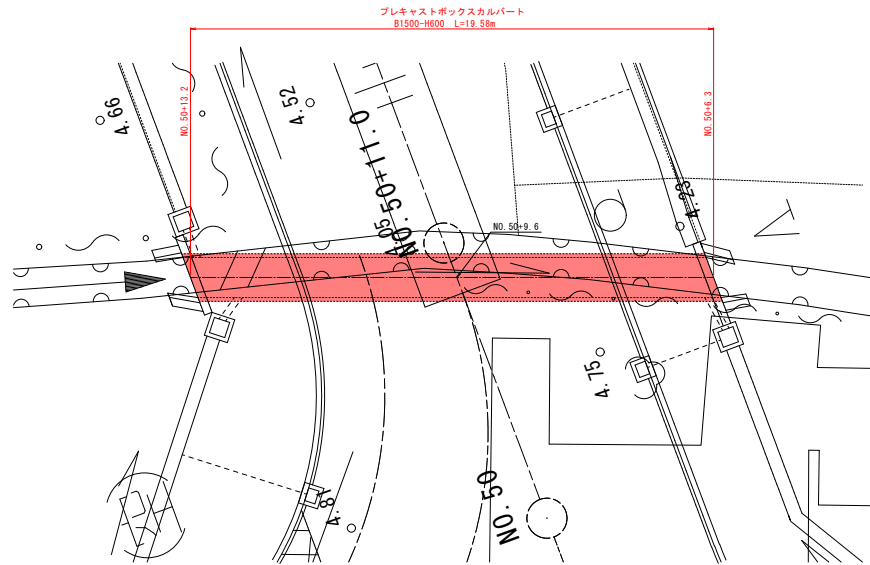
縦断面図 S=1:100
NO. 42+8.6~NO. 41+18.3



実施		第20期	
年度	平成 30 年度		
番号	安 号		
工事名	防災安全交付金(改築)工事		
運川地名	(一) 矢尾谷川(大塚工区)		
施工箇所	出雲 豊後 大平 他内		
図面名	ボックスカルバート 一般図	縮尺	図示
調査	会社名及び責任者		
設計			

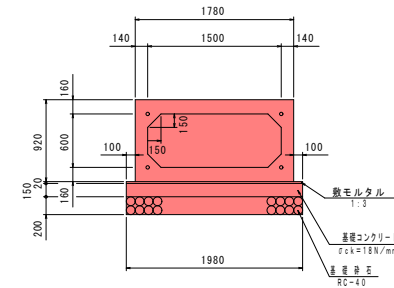
ボックスカルバート一般図(5) 5号ボックスカルバート

平面図 S=1:100

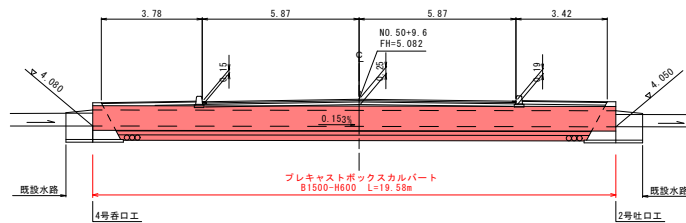


標準断面図 S=1:30

プレキャストボックスカルバート
B1500-H600



縦断面図 S=1:100
NO. 50+6.3~NO. 50+13.2



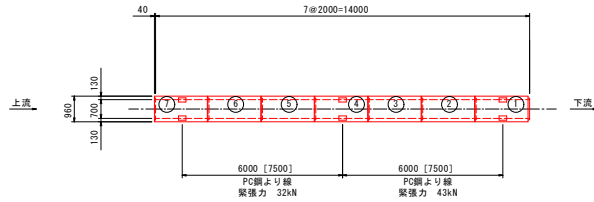
DL=0.00

実施		第20期	
年度	平成 30 年度		
番号	安 等		
工事名	防災安全交付金(改築)工事		
運川地名	(一) 矢尾命井橋(大塚工区)		
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内		
図面名	ボックスカルバート 一般図	縮尺	図示
製 図 者	会社名及び責任者		
測 定			
設 計			
79 葉の内 32			

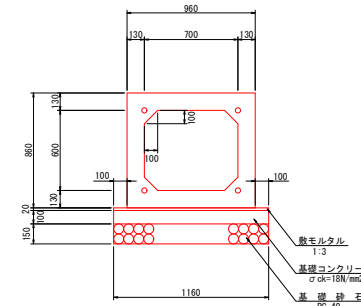
ボックスカルバート割付図 (2/3) (B700 × H600 × L2000)

平面図 S=1:100

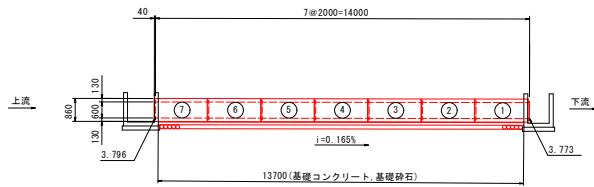
※ [] は、より縮長さとする
※ 緊張力及びより縮長さは、下流から施工の場合とする。



標準断面図 S=1:20



縦断面図 S=1:100



材料表

名称	規格	単位	数量	備考
基礎砕石	RC-40	m ²	15.892	t=150mm
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	1.589	t=100mm
同上型枠		m ²	2.740	
敷モルタル	1:3	m ²	0.318	t=20mm

数量表

番号	種別	L (m)	個数	重量 (kg)
	標準型	2.000	4	2130
	標準型、箱柱	2.000	3	2130

材料表

種別	数量
PC鋼より線	7.5m × 8本
SFR7BL	
φ12.7mm	
アハトプレート	16個
グリッパ	16個

設計条件

コンクリート	$\sigma_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$
設計基準強度	$\sigma_{ca} = 11.7 \text{ N/mm}^2$
許容曲げ圧縮応力度	
鉄筋	$\sigma_{sa} = 160 \text{ N/mm}^2$
許容引張応力度	$N = 0.22 \sim 0.47 \text{ m}$
深部	$\gamma_c = 24.5 \text{ kN/m}^3$
土	$\gamma_t = 19.0 \text{ kN/m}^3$
鉄筋コンクリートの単位体積重量	$Ko = 0.50$
土の単位体積重量	
土圧係数	

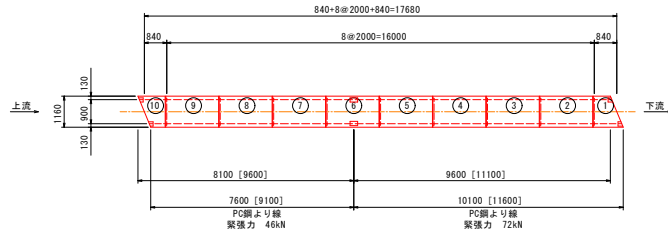
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	区 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢野金井橋(大塚工区)
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内
図面名称	ボックスカルバート割付図
縮尺	縮尺 1/50
設計者	会社名及び責任者
測量	
調査	
設計	

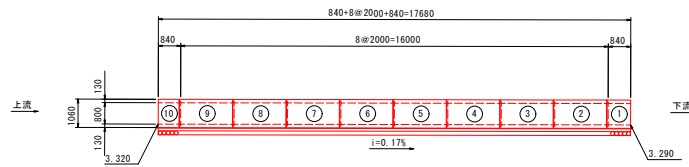
ボックスカルバート割付図(3) 3号ボックスカルバート

平面図 S=1:100

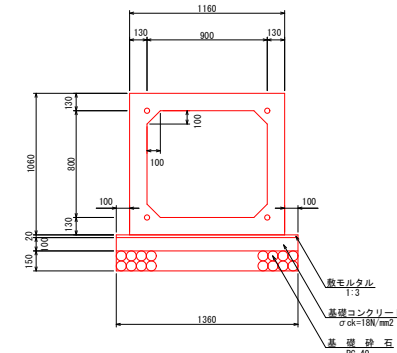
※ □ は、より縮長さとする。
※ 緊張力及びより縮長さは、下流から施工の場合とする。



縦断面図 S=1:100



標準断面図 S=1:20



材料表

名称	規格	単位	数量	備考
基礎砕石	RC-40	m ²	24.045	t=150mm
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	2.404	t=100mm
同上型枠		m ²	3.536	
敷モルタル	1:3	m ³	0.481	t= 20mm

数量表

番号	種別	L (m)	個数	重量 (kg)
	標準型	2.000	7	2650
	標準型、箱抜	2.000	1	2650
1	斜切、箱抜	0.840	1	1113
10	斜切、箱抜	0.840	1	1113

材料表

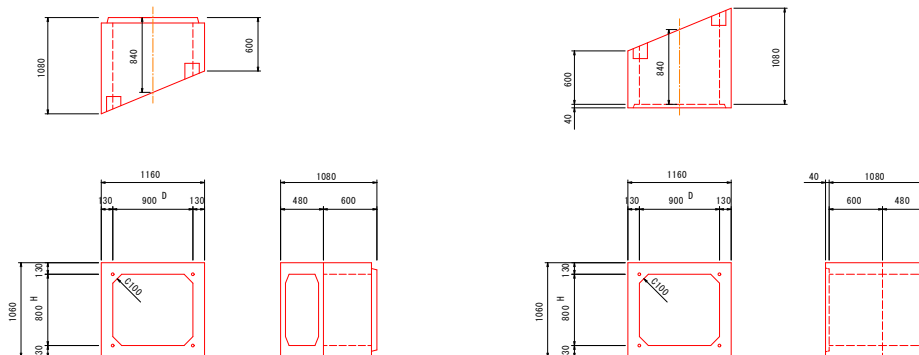
種別	数量
PC鋼より線	9.1m × 2本
SNPR7BL	9.6m × 2本
φ12.7mm	11.1m × 2本
	11.6m × 2本
アンカプレート	16個
グリップ	16個

設計条件

コンクリート	設計基準強度	σck = 35 N/mm ²
	許容曲げ圧縮応力度	σca = 11.7 N/mm ²
鉄筋	許容引張応力度	σsa = 160 N/mm ²
深部埋	T-25	
土埋り	H = 0.10 ~ 0.18 m	
鉄筋コンクリートの単位体積重量	γc = 24.5 kN/m ³	
土の単位体積重量	γt = 19.0 kN/m ³	
土圧係数	Ko = 0.50	
最大鉛直力	V = 108.0 kN	
最大地盤反力	q = 93.092 kN/m ²	

製品番号 10 斜切、箱抜 S=1:30

製品番号 1 斜切、箱抜 S=1:30



実施 第20期

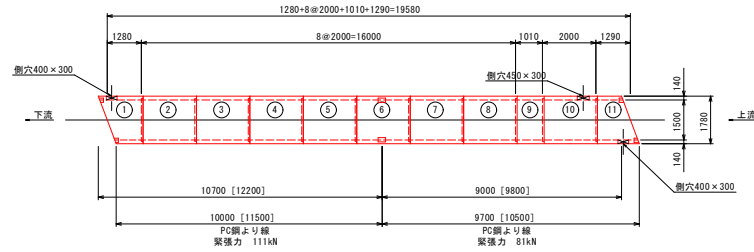
年度	平成 30 年度
番号	反 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川地名	(一) 矢尾命市橋(大塚工区)
施工箇所	高野 大平 地内
施工種別	出雲 豊茂
図面名称	ボックスカルバート 割付図
縮尺	縮尺 図示
設計者	会社名及び責任者
測量	
調査	
設計	

※施工時に、計画床付け面にて現地盤の許容支持力の確認を行うこと。

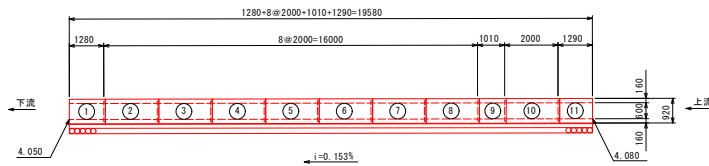
ボックスカルバート割付図(5) 5号ボックスカルバート

平面図 S=1:100

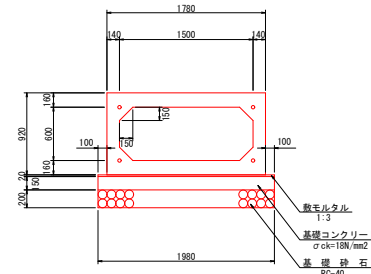
※ [] は、より縮長さとする
※ 緊張力及びより縮長さは、下流から施工の場合とする。



縦断面図 S=1:100



標準断面図 S=1:30



材料表

名称	規格	単位	数量	備考
基礎砕石	RC-40	m ²	38.788	t=200mm
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	5.815	t=150mm
同上型枠		m ²	5.874	
敷モルタル	1:3	m ³	0.775	t=20mm

数量表

番号	種別	L(m)	個数	重量(kg)
	標準型	2,000	6	3910
	標準型、箱状	2,000	1	3910
1	斜切、箱状、側穴 (400×300)	1,280	1	2497
9	異形	1,010	1	1975
10	側穴 (450×300)	2,000	1	3860
11	斜切、箱状、側穴 (400×300)	1,290	1	2473

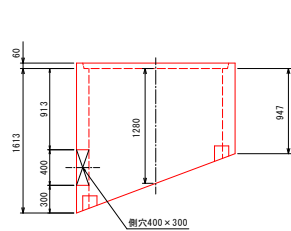
材料表

種別	数量
PC鋼より線	9.8m × 2本
SWFR7BL	10.5m × 2本
φ15.2mm	11.5m × 2本
フットプレート	16個
グリップ	16個

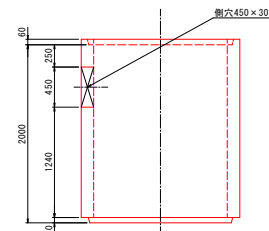
設計条件

コンクリート	設計基準強度	σ _{ck} = 35 N/mm ²
	許容曲げ圧縮応力度	σ _{ca} = 11.7 N/mm ²
鉄筋	許容引張応力度	σ _{sa} = 160 N/mm ²
	T-25	H = 0.15~0.20m
活荷重	土被り	γ _c = 24.5 kN/m ³
	鉄筋コンクリートの単位体積重量	γ _t = 19.0 kN/m ³
	土の単位体積重量	K ₀ = 0.50
	土圧係数	V = 116.4 kN
	最大鉛直力	q = 65.393 kN/m ²
	最大地盤反力	

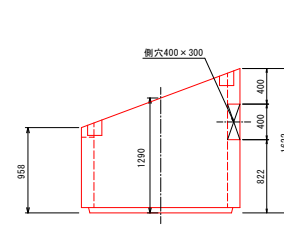
製品番号 1 斜切、箱状、側穴 S=1:30



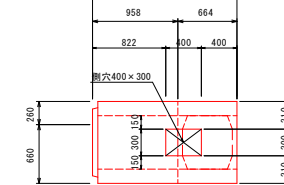
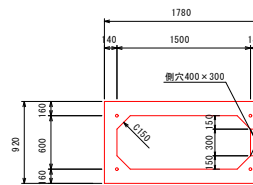
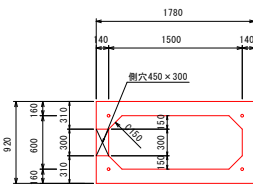
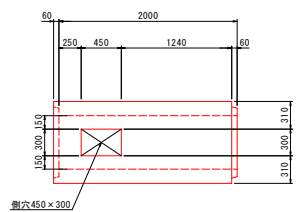
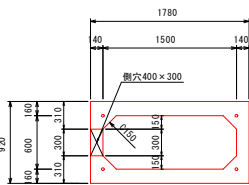
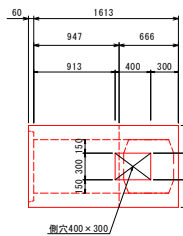
製品番号 10 異形 S=1:30



製品番号 11 斜切、箱状、側穴、側穴 S=1:30



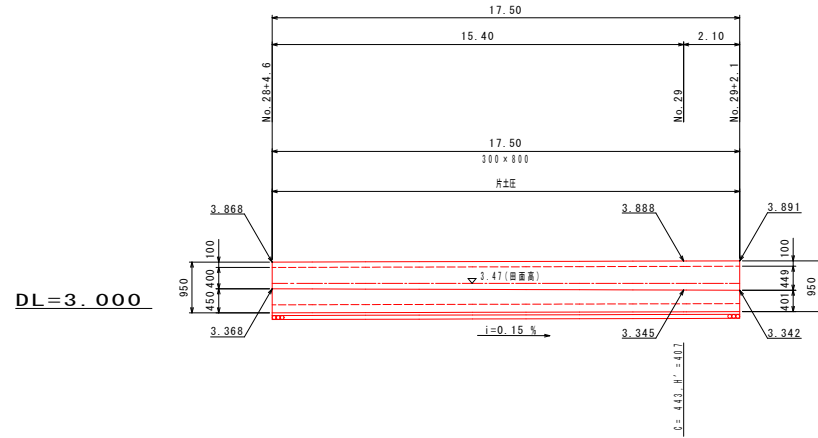
※施工時に、計画床付面にて現地盤の許容支持力の確認を行うこと。



実施		第20期
年度	平成 30 年度	
番号	防犯安全交付金(改築)工事	
工事名	(一) 矢野町南線(大塚工区)	
運川地名	出雲 高野 大平 地内	
施工箇所	出雲 高野 大平 地内	
図面名称	ボックスカルバート割付図	縮尺 原寸
設計者	会社名及び責任者	
製図者		
検査者		
設計		

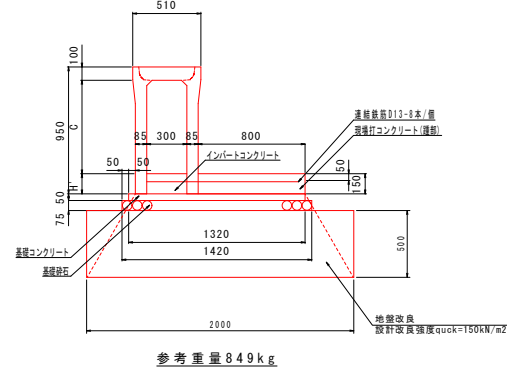
3号可変側溝構造図 左側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	300 x 800
側溝延長 (m)	17.50
インポートコンクリート量 (m ³)	2.235
基礎コンクリート量 (m ³)	1.155
基礎型枠量 (m ²)	1.750
基礎砕石量 (m ³)	24.850

土留用 S=1:20



数量表 3号可変側溝

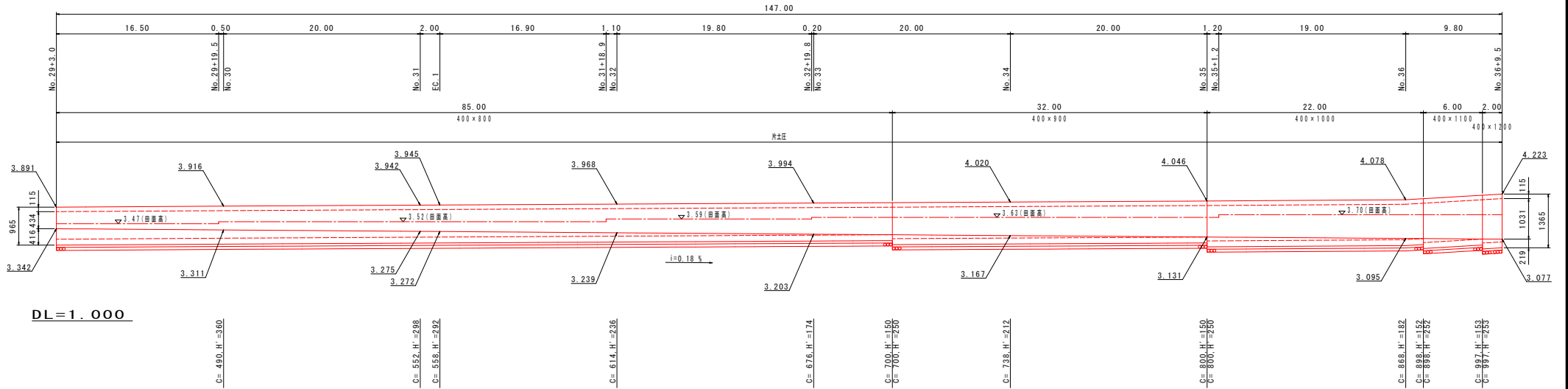
呼び名	側溝延長 (m)	備考
300 x 800	17.50	標準品片土庄
コンクリート蓋 (標準用 : 300)	13 (枚)	L=0.5m
コンクリート蓋 (歩道用 : 300)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋 (: 300)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋 (1-25 : 300)	2 (枚)	L=1.0m
インポートコンクリート量 (m ³)	2.235	
基礎コンクリート量 (m ³)	1.155	
基礎型枠量 (m ²)	1.750	
基礎砕石量 (m ³)	24.850	t=75mm
埋部コンクリート量 (m ³)	2.100	
埋部型枠量 (m ²)	2.625	
運搬重量 (kg)	79.053	
床厚 (m ²)	24.5	
埋厚 (m ²)	15.8	
基礎型枠 (m ²)	24.9	
地盤改良 (m ²)	35.0	

※グレーチング蓋は、普通目とする。

実施		第20期
年度	平成 30 年度	
番号	安 号	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
運川地名	(一) 矢尾金井川(大塚工区)	
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内	
図面名	可変側溝構造図	
縮尺	縮尺 図示	
設計	会社名及び責任者	
監製		
監査		
設計		
79 面の内 36		

4号可変側溝北構造図 左側

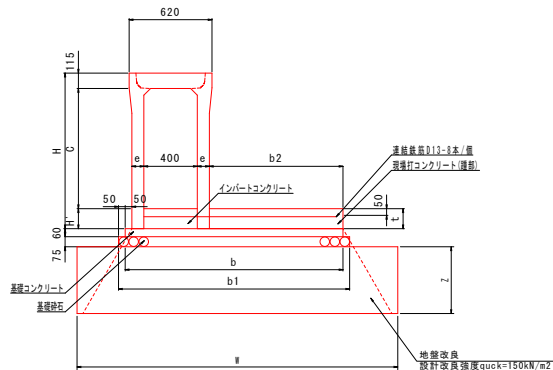
縦断面図 SH=1:200
SV=1:50



DL=1.000

呼び名	400×800	400×900	400×1000	400×1100	400×1200
側溝延長(m)	85.00	32.00	22.00	6.00	2.00
インポートコンクリート量(m³)	9.565	2.557	1.865	0.486	0.189
基礎コンクリート量(m³)	7.599	3.034	2.152	0.587	0.202
基礎型枠量(m²)	10.200	3.840	2.640	0.720	0.240
基礎砕石量(m³)	135.150	53.760	38.060	10.380	3.560

土留用 S=1:20



寸法表

呼び名	H	e	b	b1	b2	t	W	Z	参考質量(kg)
400×800	965	70	1490	1590	900	150	2200	500	796
400×900	1065	90	1580	1680	950	150	2300	500	1032
400×1000	1165	90	1630	1730	1000	150	2700	800	1116
400×1100	1265	90	1630	1730	1000	150	2700	800	1200
400×1200	1365	90	1680	1780	1050	150	2800	800	1285

数量表

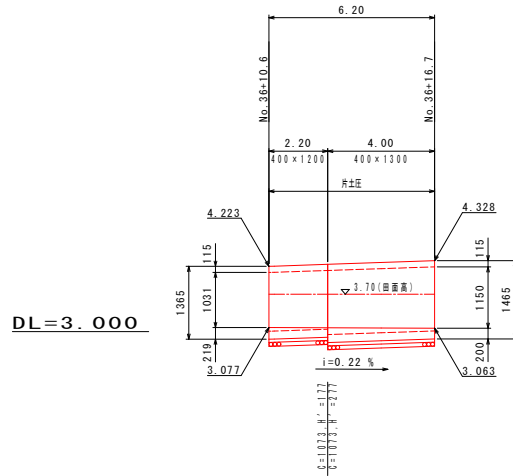
呼び名	側溝延長(m)	数量
側溝	400×800	85.00
側溝	400×900	32.00
側溝	400×1000	22.00
側溝	400×1100	6.00
側溝	400×1200	2.00
コンクリート蓋(標準用)	400	116(枚)
コンクリート蓋(歩道用)	400	(枚)
グレーチング蓋()	400	(枚)
グレーチング蓋(1T-2S)	400	15(枚)
インポートコンクリート量(m³)		14.662
基礎コンクリート量(m³)		13.574
基礎型枠量(m²)		17.640
基礎砕石量(m³)		240.910
基礎鉄筋量(kg)		592.939
基礎コンクリート量(m³)		20.550
基礎型枠量(m²)		22.050
基礎鉄筋量(kg)		249.9
基礎鉄筋量(kg)		249.9
基礎鉄筋量(kg)		161.7
基礎鉄筋量(m²)		240.9
基礎鉄筋量(m²)		341.8

※グレーチング蓋は、普通目とする。

実施		第20期
年度	平成 30 年度	
番号	安 5	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
運用地区	(一) 矢尾命市(大塚工区)	
施工箇所	出雲 鹿野 大平 他内	
図面名称	可変側溝構造図	
縮尺	縮尺 図示	
製図者	会社名及び責任者	
検査者		
設計		

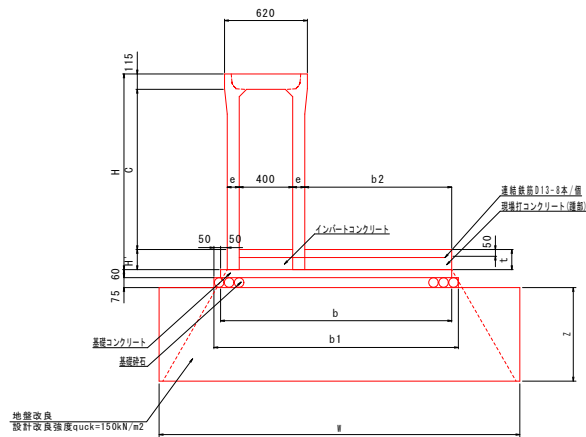
5号可変側溝北構造図 左側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	400×1200	400×1300
側溝延長 (m)	2.20	4.00
インバートコンクリート量 (m³)	0.174	0.382
基礎コンクリート量 (m³)	0.222	0.415
基礎鉄筋量 (kg)	0.264	0.480
基礎砕石量 (m³)	3.916	7.320

土留用 S=1:20



呼び名	H	e	b	b1	b2	t	W	Z	参考重量 (kg)
400×1200	1365	90	1680	1780	1050	150	2800	800	1285
400×1300	1465	90	1730	1830	1100	150	2700	700	1369

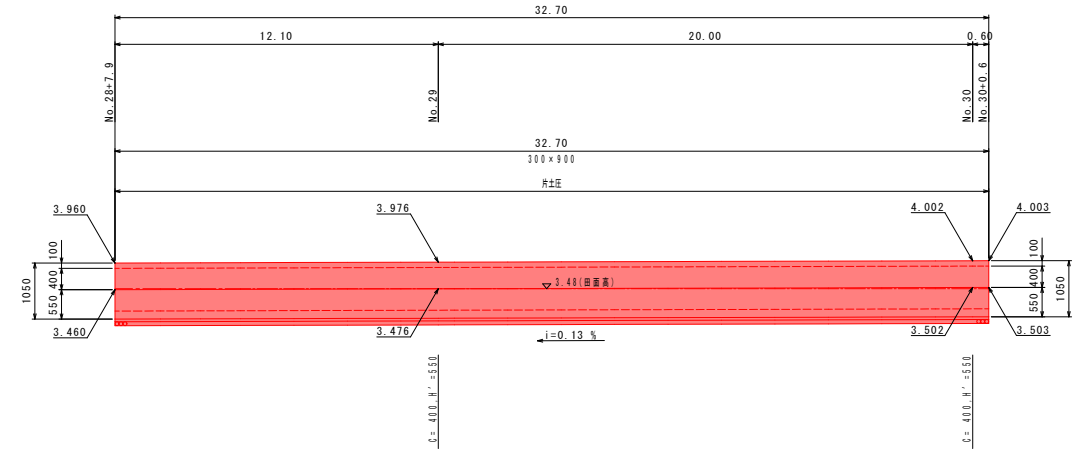
数量表 5号可変側溝北

呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由勾配側溝	400×1200 : 2.20 400×1300 : 4.00	標準品片土圧
コンクリート蓋 (標準用)	400	6 (枚) L=0.5m
コンクリート蓋 (歩道用)	400	(枚) L=0.5m
グレーチング蓋 (標準用)	400	(枚) L=0.5m
グレーチング蓋 (歩道用)	400	(枚) L=1.0m
インバートコンクリート量 (m³)		0.556
基礎コンクリート量 (m³)		0.637
基礎鉄筋量 (kg)		0.744
基礎砕石量 (m³)		11.236 t=75mm
側溝コンクリート量 (m³)		1.007
側溝鉄筋量 (kg)		0.930
連結鉄筋量 (kg)		37.563
床面積 (m²)		19.2
土留埋戻し (m³)		13.6
基礎埋戻し (m³)		11.2
地盤改良 (m²)		17.0

※グレーチング蓋は、普通目とする。

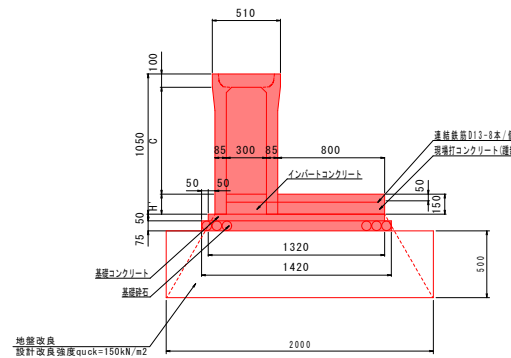
6号可変側溝北構造図 右側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	300×900
側溝延長 (m)	32.70
インバートコンクリート量 (m³)	5.396
基礎コンクリート量 (m³)	2.158
基礎鉄筋量 (kg)	3.270
基礎砕石量 (m³)	46.434

土留用 S=1:20



参考重量 929kg

数量表 6号可変側溝北

呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由勾配側溝	300×900 : 32.70	標準品片土圧
コンクリート蓋 (標準用)	300	26 (枚) L=0.5m
コンクリート蓋 (歩道用)	300	(枚) L=0.5m
グレーチング蓋 (標準用)	300	(枚) L=0.5m
グレーチング蓋 (歩道用)	300	3 (枚) L=1.0m
インバートコンクリート量 (m³)		5.396
基礎コンクリート量 (m³)		2.158
基礎鉄筋量 (kg)		3.270
基礎砕石量 (m³)		46.434 t=75mm
側溝コンクリート量 (m³)		3.924
側溝鉄筋量 (kg)		4.905
連結鉄筋量 (kg)		147.716
床面積 (m²)		62.1
土留埋戻し (m³)		42.5
基礎埋戻し (m³)		46.4
地盤改良 (m²)		65.4

※グレーチング蓋は、普通目とする。

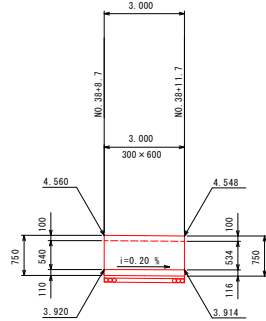
実施		第20期
年度	平成 30 年度	
番号	安 考	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
運用港名	(一) 矢野令那館(大塚工区)	
施工場所	出雲 鹿野 大平 地内	
図面名称	可変側溝構造図	縮尺 図示
設計者	会社名及び責任者	
監理者		
調査者		
設計		

79 葉の内 38

可変側溝構造図(1)

1号可変側溝 右側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50

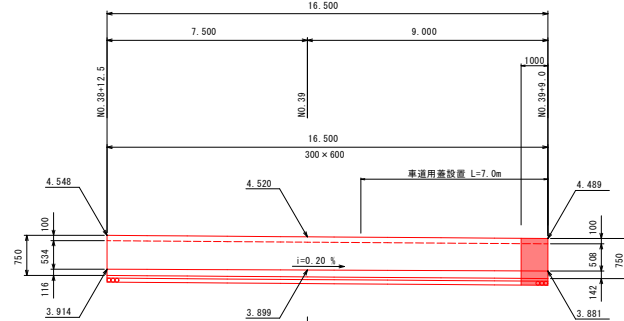


DL=3.000

呼び名	300×600
側溝延長 (m)	3.000
インバートコンクリート量 (m ³)	0.102
基礎コンクリート量 (m ³)	0.080
基礎型枠量 (m ²)	0.300
基礎砕石量 (m ³)	1.890

2号可変側溝 右側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50

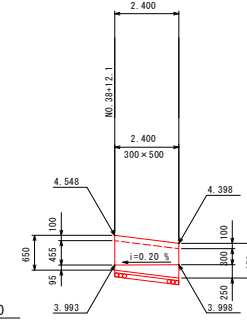


DL=3.000

呼び名	300×600
側溝延長 (m)	16.500
インバートコンクリート量 (m ³)	0.642
基礎コンクリート量 (m ³)	0.437
基礎型枠量 (m ²)	1.650
基礎砕石量 (m ³)	10.395

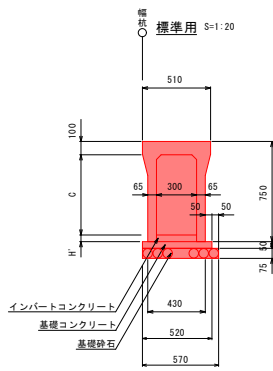
3号可変側溝 右側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



DL=3.000

呼び名	300×500
側溝延長 (m)	2.400
インバートコンクリート量 (m ³)	0.124
基礎コンクリート量 (m ³)	0.061
基礎型枠量 (m ²)	0.240
基礎砕石量 (m ³)	1.464

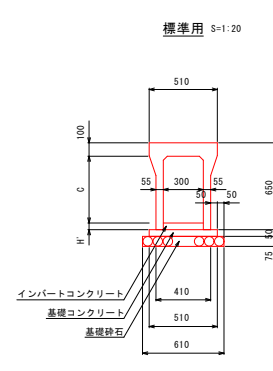


参考重量576kg

数量表		1号可変側溝	
呼び名	側溝延長 (m)	備考	
自由勾配側溝	300×600	3.000	標準品
コンクリート蓋(標準用:300)	2(枚)	L=0.5m	
コンクリート蓋(歩道用:300)	(枚)	L=0.5m	
グレーチング蓋(: 300)	(枚)	L=0.5m	
グレーチング蓋(: 300)	(枚)	L=1.0m	
インバートコンクリート量 (m ³)	0.102		
基礎コンクリート量 (m ³)	0.078		
基礎型枠量 (m ²)	0.300		
基礎砕石量 (m ³)	1.710	t=75mm	
床面積 (m ²)	2.7		
埋戻量 (m ³)	1.5		
基礎整正 (m ²)	1.7		

数量表		2号可変側溝	
呼び名	側溝延長 (m)	備考	
自由勾配側溝	300×600	16.500	標準品
コンクリート蓋(標準用:300)	5(枚)	L=0.5m	
コンクリート蓋(歩道用:300)	6(枚)	L=0.5m	
グレーチング蓋(: 300)	(枚)	L=0.5m	
グレーチング蓋(1-2 : 300)	2(枚)	L=1.0m	
インバートコンクリート量 (m ³)	0.642		
基礎コンクリート量 (m ³)	0.429		
基礎型枠量 (m ²)	1.650		
基礎砕石量 (m ³)	9.405	t=75mm	
床面積 (m ²)	14.9		
埋戻量 (m ³)	8.3		
基礎整正 (m ²)	9.4		

※10m毎に、グレーチング蓋(1-2:細目)設置とする。



参考重量466kg

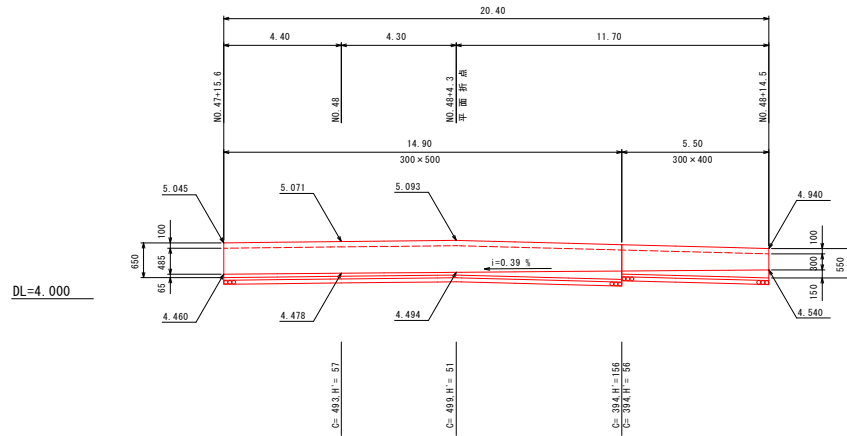
数量表		3号可変側溝	
呼び名	側溝延長 (m)	備考	
自由勾配側溝	300×500	2.400	標準品
コンクリート蓋(標準用:300)	2(枚)	L=0.5m	
コンクリート蓋(歩道用:300)	(枚)	L=0.5m	
グレーチング蓋(: 300)	(枚)	L=0.5m	
グレーチング蓋(: 300)	(枚)	L=1.0m	
インバートコンクリート量 (m ³)	0.124		
基礎コンクリート量 (m ³)	0.061		
基礎型枠量 (m ²)	0.240		
基礎砕石量 (m ³)	1.464	t=75mm	
床面積 (m ²)	1.9		
埋戻量 (m ³)	1.2		
基礎整正 (m ²)	1.5		

実施		第20期
年度	平成 30 年度	
番号	安 考	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
通川名称	(一) 矢尾谷川(大塚工区)	
施工場所	出雲 雲太 大平 地内	
図面名称	可変側溝構造図	
縮尺	縮尺 図示	
設計	会社名及び責任者	
監査		
採計		
79 葉の内 39		

可変側溝構造図(3)

7号可変側溝 右側

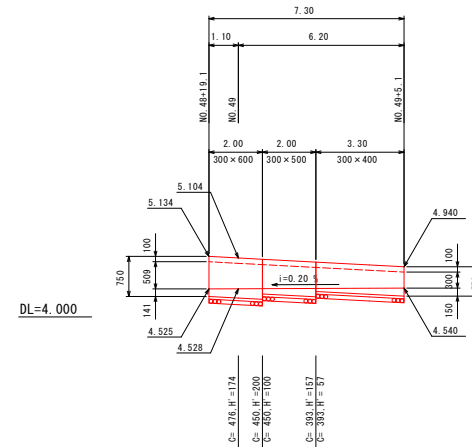
縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



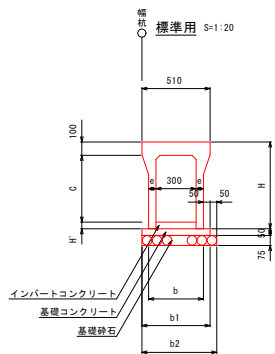
呼び名	300×500	300×400
側溝延長(m)	14.90	5.50
インバートコンクリート量(m ³)	0.344	0.170
基礎コンクリート量(m ³)	0.380	0.140
基礎型枠量(m ²)	1.490	0.550
基礎砕石量(m ³)	8.344	3.080

8号可変側溝 左側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	300×600	300×500	300×400
側溝延長(m)	2.00	2.00	3.30
インバートコンクリート量(m ³)	0.102	0.077	0.102
基礎コンクリート量(m ³)	0.051	0.051	0.084
基礎型枠量(m ²)	0.200	0.200	0.330
基礎砕石量(m ³)	1.120	1.120	1.848



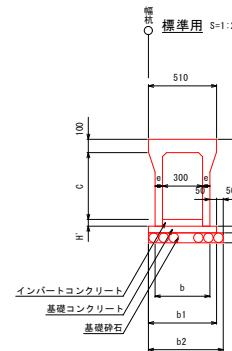
寸法表

呼び名	H	e	b	b1	b2	参考重量(kg)
300×400	550	55	410	510	560	414
300×500	650	55	410	510	560	466

数量表

呼び名	側溝延長(m)	備考
自由	300×400	5.50 標準品
自由	300×500	14.90 標準品
勾配		
配側溝		
側溝		
コンクリート蓋(車道用:300)	(枚)	L=0.5m
コンクリート蓋(歩道用:300)	15(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(: 300)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(T- 2: 300)	2(枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量(m ³)	0.514	
基礎コンクリート量(m ³)	0.520	
基礎型枠量(m ²)	2.040	
基礎砕石量(m ³)	11.424	t=75mm
土工		
床掘(m ²)	10.2	
埋戻(m ²)	6.1	
基面整正(m ²)	11.4	

※グレーチング蓋は、細目タイプとする。



寸法表

呼び名	H	e	b	b1	b2	参考重量(kg)
300×400	550	55	410	510	560	414
300×500	650	55	410	510	560	466
300×600	750	65	430	510	560	576

数量表

呼び名	側溝延長(m)	備考
自由	300×400	3.30 標準品
自由	300×500	2.00 標準品
勾配	300×600	2.00 標準品
配側溝		
側溝		
コンクリート蓋(車道用:300)	(枚)	L=0.5m
コンクリート蓋(歩道用:300)	4(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(: 300)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(T- 2: 300)	1(枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量(m ³)	0.281	
基礎コンクリート量(m ³)	0.186	
基礎型枠量(m ²)	0.730	
基礎砕石量(m ³)	4.088	t=75mm
土工		
床掘(m ²)	5.8	
埋戻(m ²)	3.7	
基面整正(m ²)	4.1	

※グレーチング蓋は、細目タイプとする。

実施 第20期

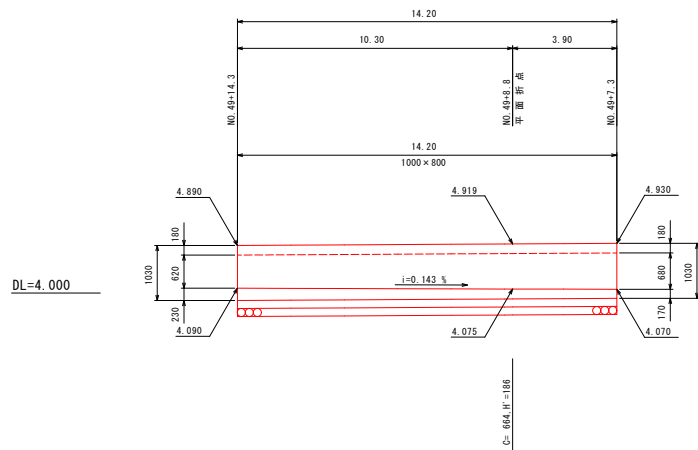
年度	平成 30 年度
番号	安 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢野中津橋(大塚工区)
施工箇所	高野 大平 地内
出資	豊茂 大平
図面名称	可変側溝構造図
縮尺	図示
設計	会社名及び責任者
監製	
設計	

79 葉の内 41

可変側溝構造図(4)

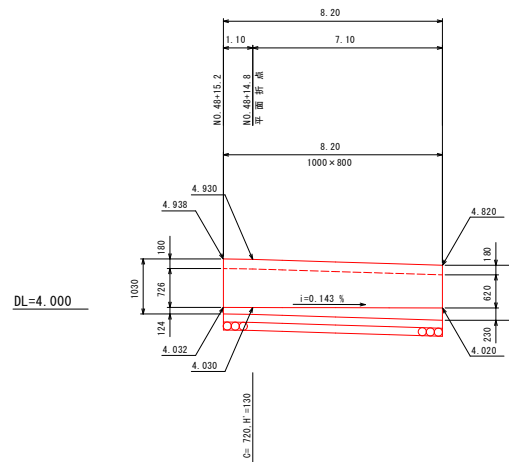
9号可変側溝
左側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50

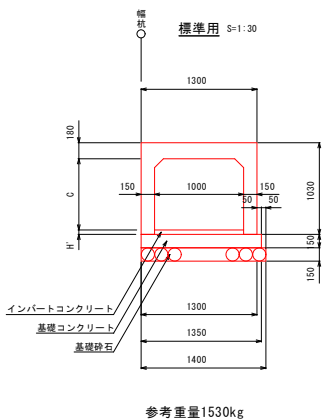


呼び名	1000×800
側溝延長(m)	14.20
インバートコンクリート量(m³)	2.836
基礎コンクリート量(m³)	2.876
基礎型枠量(m²)	4.260
基礎砕石量(m³)	19.880

10号可変側溝
右側



呼び名	1000×800
側溝延長(m)	8.20
インバートコンクリート量(m³)	1.418
基礎コンクリート量(m³)	1.661
基礎型枠量(m²)	2.460
基礎砕石量(m³)	11.480

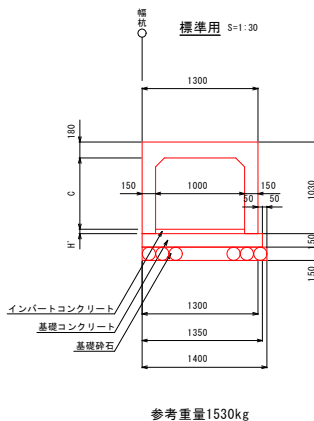


参考重量1530kg

数量表 9号可変側溝

呼び名	側溝延長(m)	備考
自由	1000×800	14.20
側溝	標準品	
コンクリート蓋(車道用:1000)		
	10(枚)	L=0.5m
コンクリート蓋(歩道用:1000)		
	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(歩道用:1000)		
	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(T-25:1000)		
	1(枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量(m³)		
	2.836	
基礎コンクリート量(m³)		
	2.876	
基礎型枠量(m²)		
	4.260	
基礎砕石量(m³)		
	19.880	t=150mm
土工		
床掘	36.9	
埋戻	21.3	
基面整正	19.9	

※グレーチング蓋は、細目タイプとする。



参考重量1530kg

数量表 10号可変側溝

呼び名	側溝延長(m)	備考
自由	1000×800	8.20
側溝	標準品	
コンクリート蓋(車道用:1000)		
	4(枚)	L=0.5m
コンクリート蓋(歩道用:1000)		
	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(歩道用:1000)		
	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(T-25:1000)		
	1(枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量(m³)		
	1.418	
基礎コンクリート量(m³)		
	1.661	
基礎型枠量(m²)		
	2.460	
基礎砕石量(m³)		
	11.480	t=150mm
土工		
床掘	21.3	
埋戻	12.3	
基面整正	11.5	

※グレーチング蓋は、細目タイプとする。

実施 第20期

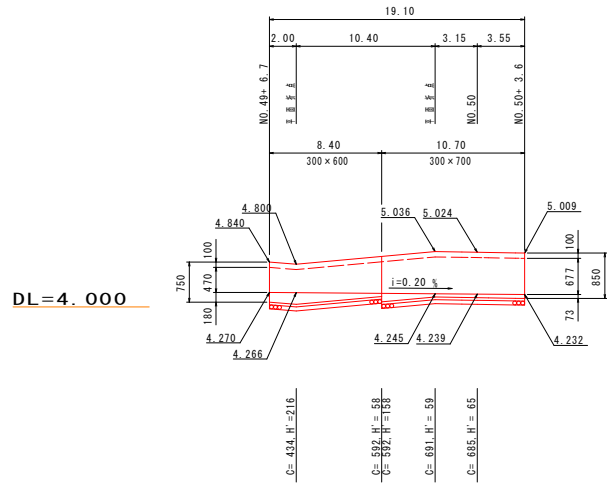
年度	平成 30年度
番号	安 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
進出港名	(一) 矢野市港 (大塚工区)
施工箇所	出雲 鳥取 大 津 地内
図面名称	可変側溝構造図
縮尺	原尺 顯示
作成	会社名及び責任者
監製	
設計	

79 葉の内 42

可変側溝構造図(5)

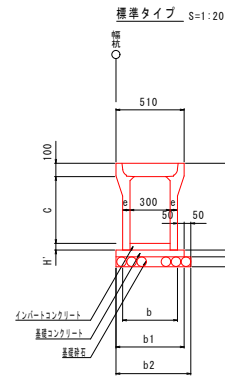
11号可変側溝 右側

縦断面図 SH=1:200
SV=1:50



DL=4.000

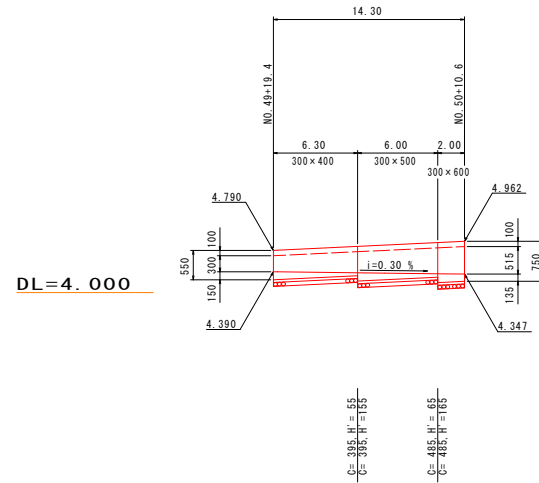
呼び名	300×600	300×700
側溝延長 (m)	8.40	10.70
インバートコンクリート量 (m ³)	0.382	0.351
基礎コンクリート量 (m ³)	0.223	0.284
基礎型枠量 (m ²)	0.840	1.070
基礎砕石量 (m ³)	5.292	6.741



呼び名	H	e	b	b1	b2	参考質量(kg)
300×400	550	55	410	510	560	414
300×500	650	55	410	510	560	466
300×600	750	65	430	520	570	576
300×700	850	65	430	520	570	636

12号可変側溝 左側

縦断面図 SH=1:200
SV=1:50



DL=4.000

呼び名	300×400	300×500	300×600
側溝延長 (m)	6.30	6.00	2.00
インバートコンクリート量 (m ³)	0.194	0.198	0.090
基礎コンクリート量 (m ³)	0.161	0.153	0.053
基礎型枠量 (m ²)	0.630	0.600	0.200
基礎砕石量 (m ³)	3.843	3.660	1.260

呼び名	側溝延長 (m)	備考
300×600	8.40	標準タイプ
300×700	10.70	標準タイプ
コンクリート蓋(標準用: 300)	(枚)	L=0.5m
コンクリート蓋(歩道用: 300)	14(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(: 300)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(1-2: 300)	2(枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量 (m ³)	0.733	
基礎コンクリート量 (m ³)	0.496	
基礎型枠量 (m ²)	1.910	
基礎砕石量 (m ³)	10.887	t=75mm
床面積 (m ²)	19.1	
埋戻 (m ³)	11.5	
基礎修正 (m ²)	10.9	

呼び名	側溝延長 (m)	備考
300×400	6.30	標準タイプ
300×500	6.00	標準タイプ
300×600	2.00	標準タイプ
コンクリート蓋(標準用: 300)	(枚)	L=0.5m
コンクリート蓋(歩道用: 300)	10(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(: 300)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(1-2: 300)	2(枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量 (m ³)	0.482	
基礎コンクリート量 (m ³)	0.366	
基礎型枠量 (m ²)	1.430	
基礎砕石量 (m ³)	8.028	t=75mm
床面積 (m ²)	11.4	
埋戻 (m ³)	7.2	
基礎修正 (m ²)	8.0	

実施 第20期

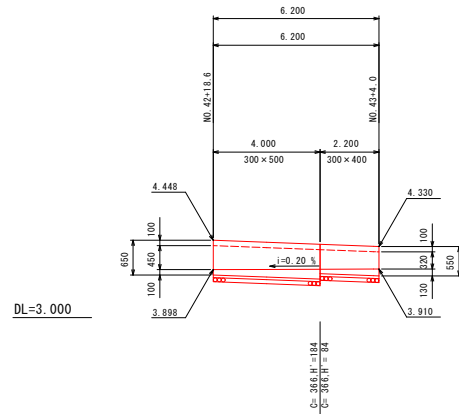
年度	平成 30 年度
番号	安 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事 (一) 矢尾命形線(大塚工区)
施工場所	出雲 鹿乃 大平 地内
図面名称	可変側溝構造図
縮尺	図示
設計	会社名及び責任者

79 面の内 43

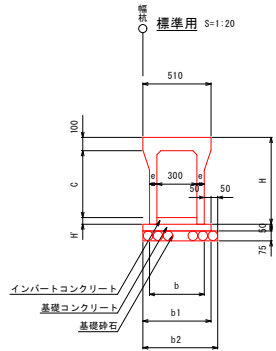
可変側溝構造図(7)

15号可変側溝 右側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	300×500	300×400
側溝延長(m)	4.000	2.200
インバートコンクリート量(m ³)	0.170	0.071
基礎コンクリート量(m ³)	0.102	0.056
基礎型枠量(m ²)	0.400	0.220
基礎砕石量(m ²)	2.240	1.232



寸法表

呼び名	H	e	b	b1	b2	参考重量(kg)
300×400	550	55	410	510	560	414
300×500	650	55	410	510	560	466

数量表

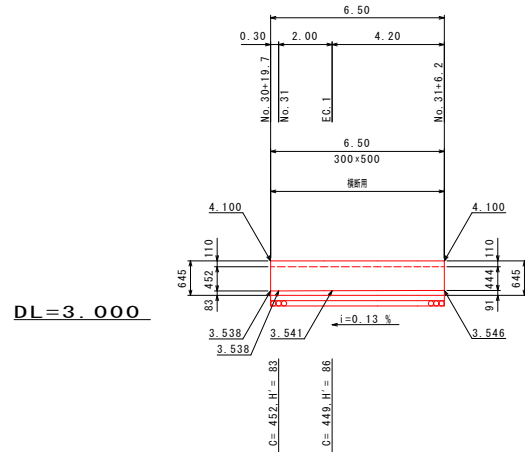
呼び名		側溝延長(m)	備考
自由	300×400	2.200	標準品
自由	300×500	4.000	標準品
勾配			
側溝			
コンクリート蓋(車道用:300)	6(枚)	L=0.5m	
コンクリート蓋(歩道用:300)	(枚)	L=0.5m	
グレーチング蓋(: 300)	(枚)	L=0.5m	
グレーチング蓋(: 300)	(枚)	L=1.0m	
インバートコンクリート量(m ³)	0.241		
基礎コンクリート量(m ³)	0.158		
基礎型枠量(m ²)	0.620		
基礎砕石量(m ²)	3.472	t=75mm	
土工			
床掘(m ²)	4.3		
埋戻(m ²)	2.5		
基礎整正(m ²)	3.5		

実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	安 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢野中津船(大塚工区)
施工箇所	出雲 高野 大平 地内
図面名称	可変側溝構造図
縮尺	図示
設計	会社名及び責任者
監査	
設計	
79 葉の内 44	

3号横断溝北構造図 右側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50

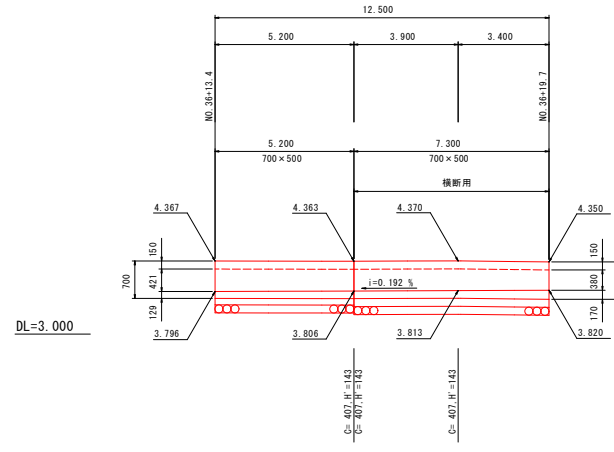


DL=3.000

呼び名	300×500
側溝延長 (m)	6.50
インバートコンクリート量 (m ³)	0.170
基礎コンクリート量 (m ³)	0.364
基礎型枠量 (m ²)	1.300
基礎砕石量 (m ³)	4.290

4号横断溝北構造図 左側

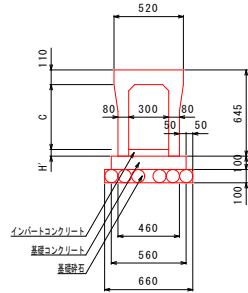
縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



DL=3.000

呼び名	700×500	700×500
側溝延長 (m)	5.20	7.30
インバートコンクリート量 (m ³)	0.495	0.762
基礎コンクリート量 (m ³)	0.668	1.172
基礎型枠量 (m ²)	1.248	2.190
基礎砕石量 (m ³)	6.084	8.541

横断面 S=1:20



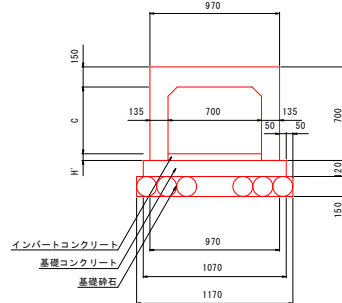
参考重量648kg

数量表 3号横断溝北

呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由勾配側溝	300×500 6.50	標準品
コンクリート蓋 (歩道用: 300)	(枚) L=0.5m	
コンクリート蓋 (歩道用: 300)	(枚) L=0.5m	
グレーチング蓋 (T-25: 300)	(枚) L=0.5m	
グレーチング蓋 (T-25: 300)	3 (枚) L=1.0m	
インバートコンクリート量 (m ³)	0.170	
基礎コンクリート量 (m ³)	0.364	
基礎型枠量 (m ²)	1.300	
基礎砕石量 (m ³)	4.290	t=100mm
土工		
床 厚 (m ²)	5.2	
埋 厚 (m ²)	2.6	
基礎整正 (m ²)	4.3	

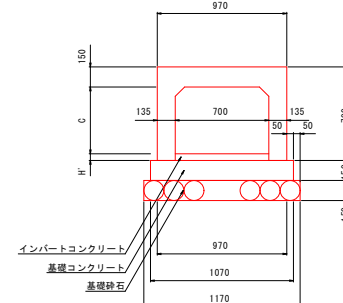
※グレーチング蓋は、標準品とする。

標準用 S=1:20



参考重量:935kg

横断面 S=1:20



参考重量:935kg

数量表 4号横断溝北

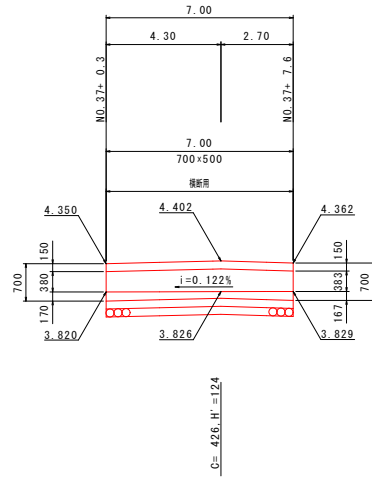
呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由勾配側溝	700×500 5.200	標準品
	700×500 7.300	標準品
コンクリート蓋 (歩道用: 700)	4 (枚) L=0.5m	
コンクリート蓋 (歩道用: 700)	(枚) L=0.5m	
グレーチング蓋 (T-25: 700)	(枚) L=0.5m	
グレーチング蓋 (T-25: 700)	3 (枚) L=1.0m	
インバートコンクリート量 (m ³)	1.257	
基礎コンクリート量 (m ³)	1.840	
基礎型枠量 (m ²)	3.438	
基礎砕石量 (m ³)	14.625	t=150mm
土工		
床 厚 (m ²)	6.3	
埋 厚 (m ²)	2.5	
基礎整正 (m ²)	14.6	

※グレーチング蓋は、普通品とする。

実施		第20期
年度	平成 30 年度	
番号	安 第	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
通川地名	(一) 矢馬金井川(大塚工区)	
施工箇所	出雲 鹿方 大平 地内	
図面名	横断溝構造図	
縮尺	縮尺 図示	
製 図 者	会社名及び責任者	
検 査 者		
設 計 者		
79 葉の内 45		

5号横断溝構造図 左側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50

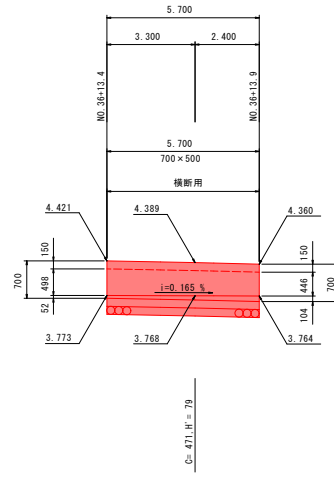


DL=3.000

呼び名	700×500
側溝延長 (m)	7.00
インバートコンクリート量 (m³)	0.717
基礎コンクリート量 (m³)	1.124
基礎型枠量 (m²)	2.100
基礎砕石量 (m³)	8.190

6号横断溝構造図 右側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50

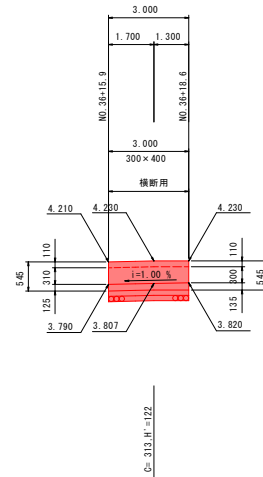


DL=3.000

呼び名	700×500
側溝延長 (m)	5.700
インバートコンクリート量 (m³)	0.305
基礎コンクリート量 (m³)	0.915
基礎型枠量 (m²)	1.710
基礎砕石量 (m³)	6.669

7号横断溝構造図 右側

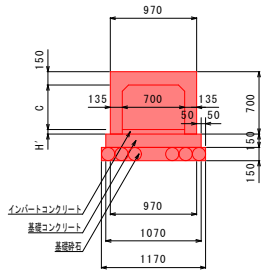
縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



DL=3.000

呼び名	300×400
側溝延長 (m)	3.000
インバートコンクリート量 (m³)	0.113
基礎コンクリート量 (m³)	0.168
基礎型枠量 (m²)	0.600
基礎砕石量 (m³)	1.980

横断面 S=1:30



参考重量935kg

数量表 5号横断溝

呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由勾配側溝	700×500 7.00	横断品
コンクリート蓋(歩道用)	700 (枚) L=0.5m	
コンクリート蓋(歩道用)	700 (枚) L=0.5m	
グレーチング蓋()	700 (枚) L=0.5m	
グレーチング蓋(T-25)	700 3 (枚) L=1.0m	
インバートコンクリート量 (m³)	0.717	
基礎コンクリート量 (m³)	1.124	
基礎型枠量 (m²)	2.100	
基礎砕石量 (m³)	8.190	t=150mm
土工		
床 掘 (m)	8.4	
埋 戻 (m)	2.8	
基礎整正 (m)	8.2	

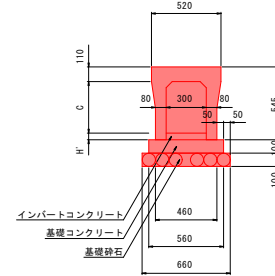
※グレーチング蓋は、普通目とする。

数量表 6号横断溝

呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由勾配側溝	700×500 5.700	横断品
コンクリート蓋(歩道用)	700 (枚) L=0.5m	
コンクリート蓋(歩道用)	700 (枚) L=0.5m	
グレーチング蓋()	700 (枚) L=0.5m	
グレーチング蓋(T-25)	700 2 (枚) L=1.0m	
インバートコンクリート量 (m³)	0.305	
基礎コンクリート量 (m³)	0.915	
基礎型枠量 (m²)	1.710	
基礎砕石量 (m³)	6.669	t=150mm
土工		
床 掘 (m²)	6.8	
埋 戻 (m²)	2.3	
基礎整正 (m²)	6.7	

※グレーチング蓋は、普通目とする。

横断面 S=1:20



参考重量:574kg

数量表 7号横断溝

呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由勾配側溝	300×400 3.000	横断品
コンクリート蓋(歩道用)	300 (枚) L=0.5m	
コンクリート蓋(歩道用)	300 (枚) L=0.5m	
グレーチング蓋(T-25)	300 1 (枚) L=0.5m	
グレーチング蓋(T-25)	300 1 (枚) L=1.0m	
インバートコンクリート量 (m³)	0.113	
基礎コンクリート量 (m³)	0.168	
基礎型枠量 (m²)	0.600	
基礎砕石量 (m³)	1.980	t=100mm
土工		
床 掘 (m)	1.8	
埋 戻 (m)	0.9	
基礎整正 (m)	2.0	

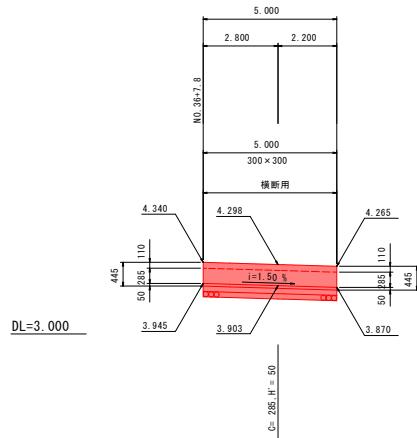
※グレーチング蓋は、普通目とする。

実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	第 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢野寺川(大塚工区)
施工場所	出雲 彦良 大平 地内
図面名称	横断溝構造図 縮尺 図示
設計	会社名及び責任者
監 査	
採 計	
	79 葉の内 46

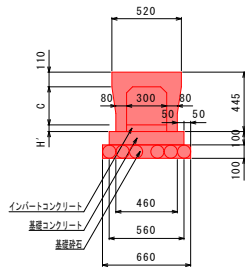
8号横断溝構造図 右側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	300×300
側溝延長 (m)	5.000
インバートコンクリート量 (m ³)	0.075
基礎コンクリート量 (m ³)	0.280
基礎型枠量 (m ²)	1.000
基礎砕石量 (m ³)	3.300

横断面 S=1:20



参考重量499kg

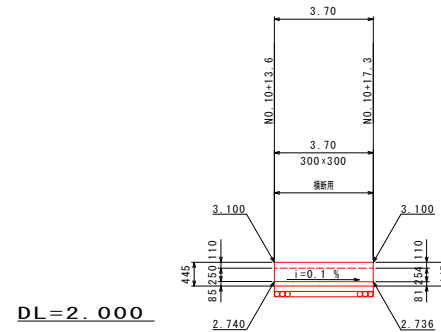
数量表 8号横断溝

呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由勾配側溝	300×300 5.000	横断面
コンクリート蓋(標準用:300)	(枚)	L=0.5m
コンクリート蓋(歩道用:300)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(T-25:300)	1(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(T-25:300)	2(枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量 (m ³)	0.075	
基礎コンクリート量 (m ³)	0.280	
基礎型枠量 (m ²)	1.000	
基礎砕石量 (m ³)	3.300	t=100mm
床面積 (m ²)	2.5	
土工埋戻 (m ³)	1.0	
基礎整正 (m ²)	3.3	

※グレーチング蓋は、普通目とする。

9号横断溝構造図 右側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	300×300
側溝延長 (m)	3.70
インバートコンクリート量 (m ³)	0.092
基礎コンクリート量 (m ³)	0.207
基礎型枠量 (m ²)	0.740
基礎砕石量 (m ³)	2.442

数量表 9号横断溝

呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由勾配側溝	300×300 3.70	横断面
コンクリート蓋(標準用:300)	(枚)	L=0.5m
コンクリート蓋(歩道用:300)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(T-25:300)	1(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(T-25:300)	1(枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量 (m ³)	0.092	
基礎コンクリート量 (m ³)	0.207	
基礎型枠量 (m ²)	0.740	
基礎砕石量 (m ³)	2.442	t=100mm
床面積 (m ²)	0.7	
土工埋戻 (m ³)	0.4	
基礎整正 (m ²)	2.4	

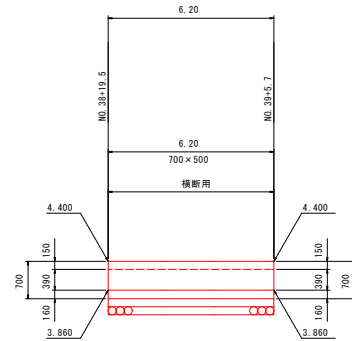
※グレーチング蓋は、普通目とする。

実施		第20期
年度	平成 30 年度	
番号	安 号	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
運川港名	(一) 矢野中津橋(大塚工区)	
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内	
図面名称	横断溝構造図	
縮尺	縮尺 図示	
設計	会社名及び責任者	
監査		
図計		
79 葉の内 47		

横断溝構造図(1)

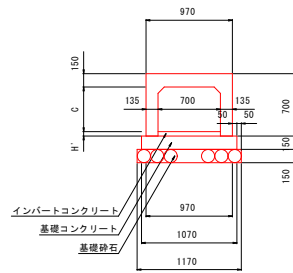
1号横断溝 左側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	700×500
側溝延長 (m)	6.20
インバートコンクリート量 (m ³)	0.694
基礎コンクリート量 (m ³)	0.995
基礎型枠量 (m ²)	1.860
基礎砕石量 (m ³)	7.254

横断面 S=1:30



参考重量935kg

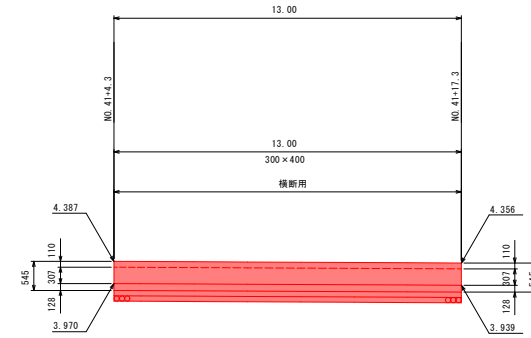
数量表

呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由勾配側溝	700×500 6.20	横断品
コンクリート蓋 (兼道用)	700 (枚)	L=0.5m
コンクリート蓋 (歩道用)	700 (枚)	L=0.5m
グレーチング蓋 (: 700)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋 (T-25: 700)	3 (枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量 (m ³)	0.694	
基礎コンクリート量 (m ³)	0.995	
基礎型枠量 (m ²)	1.860	
基礎砕石量 (m ³)	7.254	t=150mm
床面積 (m ²)	6.8	
埋戻 (m ³)	2.5	
基礎整正 (m ²)	7.3	

※グレーチング蓋は、普通目タイプとする。

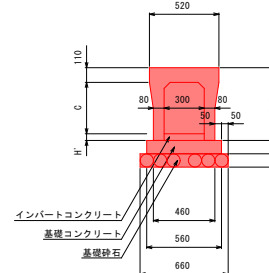
2号横断溝 左側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	300×400
側溝延長 (m)	13.00
インバートコンクリート量 (m ³)	0.499
基礎コンクリート量 (m ³)	0.728
基礎型枠量 (m ²)	2.600
基礎砕石量 (m ³)	8.580

横断面 S=1:20



参考重量574kg

数量表

呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由勾配側溝	300×400 13.00	横断品
コンクリート蓋 (兼道用)	300 (枚)	L=0.5m
コンクリート蓋 (歩道用)	300 (枚)	L=0.5m
グレーチング蓋 (T-25: 300)	1 (枚)	L=0.5m
グレーチング蓋 (T-25: 300)	6 (枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量 (m ³)	0.499	
基礎コンクリート量 (m ³)	0.728	
基礎型枠量 (m ²)	2.600	
基礎砕石量 (m ³)	8.580	t=100mm
床面積 (m ²)	5.2	
埋戻 (m ³)	2.6	
基礎整正 (m ²)	8.6	

※グレーチング蓋は、細目タイプとする。

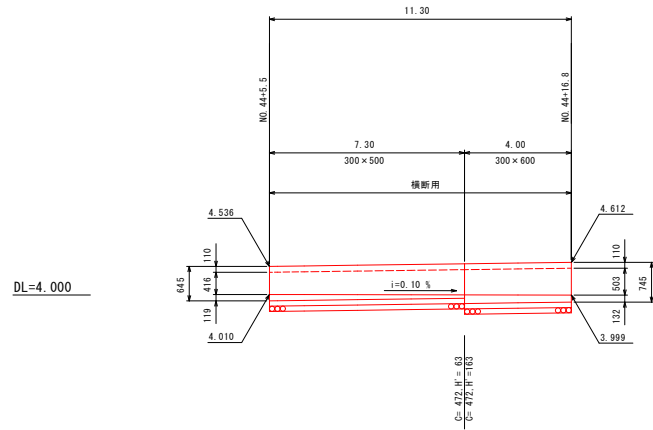
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	第 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢野中津橋(大塚工区)
施工箇所	出雲 里子 大平 地内
図面名称	横断溝構造図
縮尺	図示
製図者	会社名及び責任者
設計	
79 葉の内 48	

横断溝構造図(2)

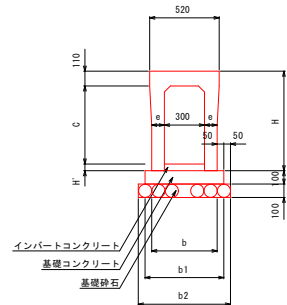
3号横断溝 左側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	300×500	300×600
側溝延長 (m)	7.30	4.00
インバートコンクリート量 (m ³)	0.199	0.177
基礎コンクリート量 (m ³)	0.409	0.238
基礎型枠量 (m ²)	1.460	0.800
基礎砕石量 (m ³)	4.818	2.760

横断面用 S=1:20



寸法表

呼び名	H	e	b	b1	b2	参考重量 (kg)
300×500	645	80	460	560	660	648
300×600	745	95	490	590	690	804

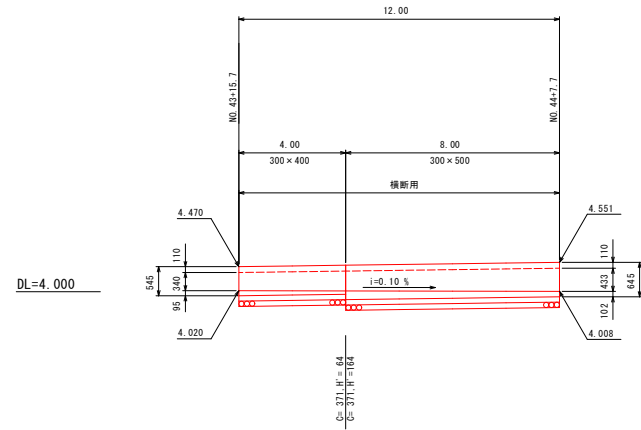
数量表

呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由	300×500	7.30 横断品
自由	300×600	4.00 横断品
配		
側溝		
コンクリート蓋(車道用:300)	(枚)	L=0.5m
コンクリート蓋(歩道用:300)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(T-25:300)	1(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋(T-25:300)	5(枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量 (m ³)	0.376	
基礎コンクリート量 (m ³)	0.645	
基礎型枠量 (m ²)	2.260	
基礎砕石量 (m ³)	7.578	t=100mm
土工		
床 掘 (m ²)	6.8	
埋 戻 (m ³)	3.4	
基礎整正 (m ²)	7.6	

※グレーチング蓋は、細目タイプとする。

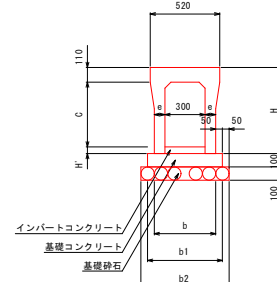
4号横断溝 右側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	300×400	300×500
側溝延長 (m)	4.00	8.00
インバートコンクリート量 (m ³)	0.095	0.319
基礎コンクリート量 (m ³)	0.224	0.448
基礎型枠量 (m ²)	0.800	1.600
基礎砕石量 (m ³)	2.640	5.280

横断面用 S=1:20



寸法表

呼び名	H	e	b	b1	b2	参考重量 (kg)
300×400	545	80	460	560	660	574
300×500	645	80	460	560	660	648

数量表

呼び名	側溝延長 (m)	備考
自由	300×400	4.00 横断品
自由	300×500	8.00 横断品
配		
側溝		
コンクリート蓋(車道用:300)	(枚)	L=0.5m
コンクリート蓋(歩道用:300)	(枚)	L=0.5m
グレーチング蓋()	300	(枚) L=0.5m
グレーチング蓋(T-25:300)	6(枚)	L=1.0m
インバートコンクリート量 (m ³)	0.414	
基礎コンクリート量 (m ³)	0.672	
基礎型枠量 (m ²)	2.400	
基礎砕石量 (m ³)	7.920	t=100mm
土工		
床 掘 (m ²)	7.2	
埋 戻 (m ³)	3.6	
基礎整正 (m ²)	7.9	

※グレーチング蓋は、細目タイプとする。

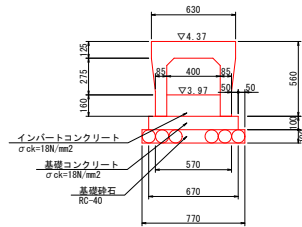
年度	平成 30 年度	第20期
番号	安 号	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
通川地名	(一) 矢尾中川(大塚工区)	
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内	
図面名称	横断溝構造図	
縮尺	図示	
設計	会社名及び責任者	
監査		
採計		
79 葉の内 49		

横断溝構造図(3)

5号横断溝 右側

NO. 43+16.5~NO. 43+17.8

断面図 S=1:20



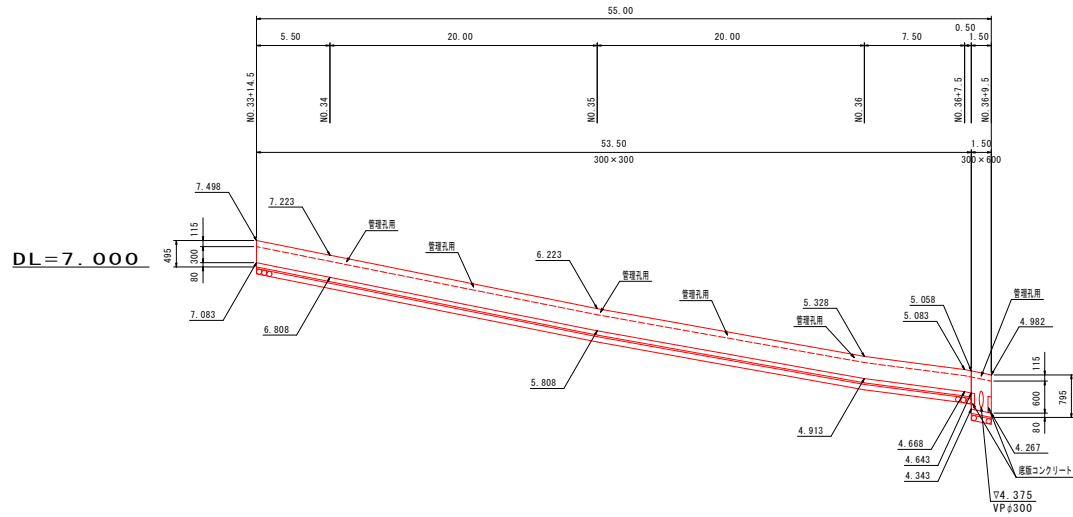
数量表 1式(1.5m)当り

名称	規格	単位	数量
自由勾配側溝	400×400横断用	m	1.5
グレーチング蓋	T-25:400	枚	1.0
インバートコンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.096
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.101
同上型枠		m ²	0.300
基礎緑石	RC-40 t=100mm	m ³	1.155

実施		第20期
年度	平成 30 年度	
番号	区 号	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
運川地名	(一) 矢尾金井橋(大塚工区)	
施工箇所	出雲 ⑥ 庄原 ⑦ 大平 ⑧	地内
図面名称	横断溝構造図	
縮尺	縮尺 図示	
測 量	会社名及び責任者	
設 計		
79 葉の内 50		

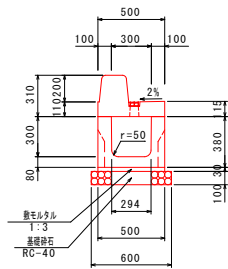
2号函渠型側溝北構造図 右側

縦断面図 SH=1:200
SV=1:50

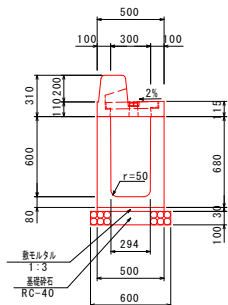


呼び名	300×300	300×600
側溝延長(m)	53.50	1.50
敷モルタル量(m ²)	0.803	0.023
基礎砕石量(m ²)	32.100	0.900

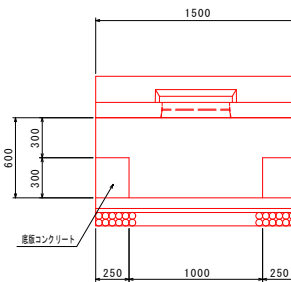
標準断面図 S=1:20
300×300 B型



標準断面図 S=1:20
300×600 B型



管理孔部 S=1:20



数量表 2号函渠型側溝北

呼び名	数量(m)	備考
側溝	300×300 53.50	B型
	300×600 1.50	B型
深	46.0 m	標準部用
	9.0 m	管理孔用
敷モルタル量(m ²)	0.826	
基礎砕石量(m ²)	33.000	t=100mm
管筋コンクリート量(m ²)	0.045	
雨上型枠量(m ²)	0.360	
床層(m ²)		
埋戻(m ²)		
基礎砕石(m ²)		

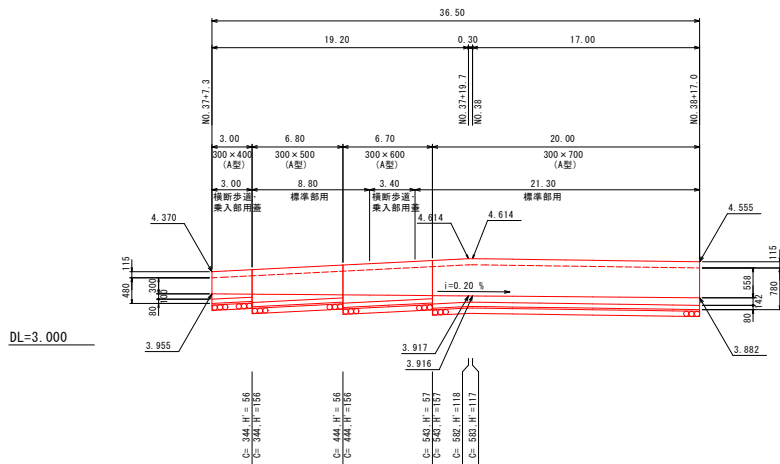
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	安 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川地名	(一) 矢野分館(大塚工区)
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内
図面名称	函渠型側溝構造図
縮尺	図示
設計	会社名及び責任者
監査	
設計	

函渠型側溝構造図(1)

1号函渠型側溝 左側

縦断面図 SH=1:200
SV=1:50

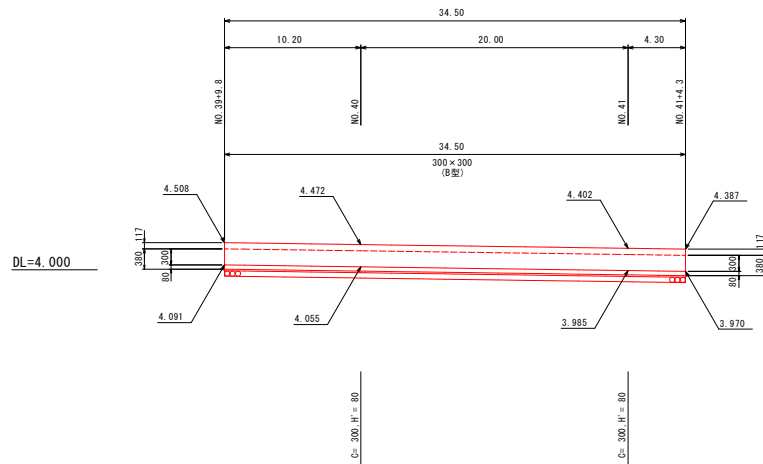


呼び名	300×400	300×500	300×600	300×700
側溝延長 (m)	3.00	6.80	6.70	20.00
インポートコンクリート量 (m ³)	0.066	0.205	0.203	0.747
数モルタル量 (m ³)	0.045	0.102	0.101	0.300
基礎砕石量 (m ³)	1.800	4.080	4.020	12.000

※上記インポートコンクリート量は、底版より上部とする。(開口部のインポートコンクリート量は、別途計上とする。)

2号函渠型側溝 左側

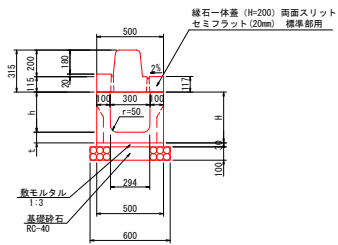
縦断面図 SH=1:200
SV=1:50



呼び名	300×300
側溝延長 (m)	34.50
インポートコンクリート量 (m ³)	—
数モルタル量 (m ³)	0.518
基礎砕石量 (m ³)	20.700

※上記インポートコンクリート量は、底版より上部とする。(開口部のインポートコンクリート量は、別途計上とする。)

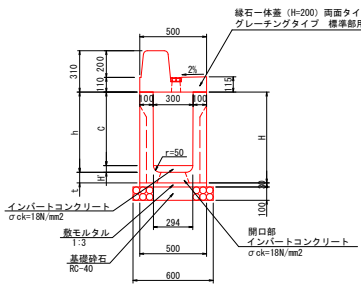
標準断面図 B型 S=1:20



寸法表

呼び名	H	h	t	参考重量 (kg)
300×300	380	300	80	397

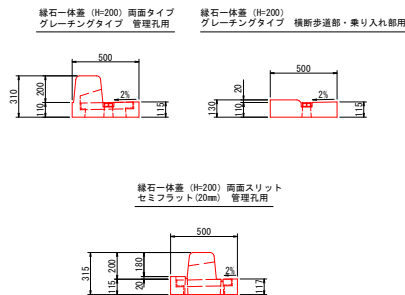
標準断面図 A型 S=1:20



寸法表

呼び名	H	h	t	参考重量 (kg)
300×400	480	400	80	424
300×500	580	500	80	478
300×600	680	600	80	533
300×700	780	700	80	588

蓋版断面図 S=1:20



数量表

1号函渠型側溝		
呼び名	側溝延長 (m)	備考
側溝	300×400	3.00 A型
	300×500	6.80 A型
	300×600	6.70 A型
	300×700	20.00 A型
蓋版		
	緑石一体蓋 (H=200)	24.10 標準部用
	両面タイプ	6.00 管理孔用
	グレーチングタイプ	6.40 横断歩道・乗入れ部用
数量		
インポートコンクリート量 (m ³)	1.221	底版より上部
インポートコンクリート量 (m ³)	0.202	底版開口部
数モルタル量 (m ³)	0.548	
基礎砕石量 (m ³)	21.900	t=100mm
土工		
床 掘 (m ²)	29.2	
埋 戻 (m ²)	18.3	
基礎整正 (m ²)	21.9	

数量表

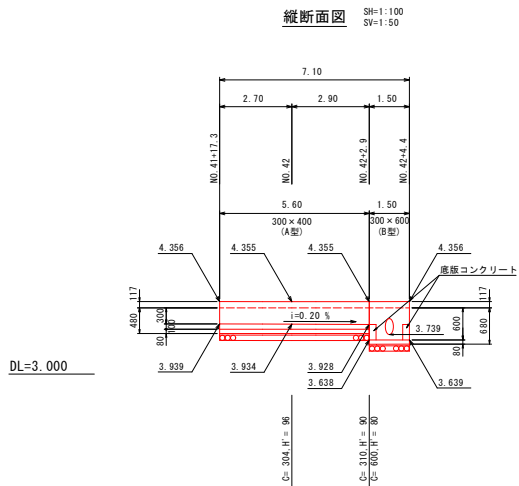
2号函渠型側溝		
呼び名	側溝延長 (m)	備考
側溝	300×300	34.50 B型
蓋版		
	緑石一体蓋 (H=200)	28.50 標準部用
	両面スリットタイプ	6.00 管理孔用
	セミフラット (20mm)	
数量		
インポートコンクリート量 (m ³)	—	底版より上部
インポートコンクリート量 (m ³)	—	底版開口部
数モルタル量 (m ³)	0.518	
基礎砕石量 (m ³)	20.700	t=100mm
土工		
床 掘 (m ²)		
埋 戻 (m ²)		
基礎整正 (m ²)		

実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	変 更
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾寺川(大塚工区)
施工箇所	出雲 鹿野 大塚 地内
図面名称	函渠型側溝構造図
縮尺	図示
製 図 者	会社名及び責任者
測 量 者	
設 計 者	
79 葉の内 52	

函渠型側溝構造図(2)

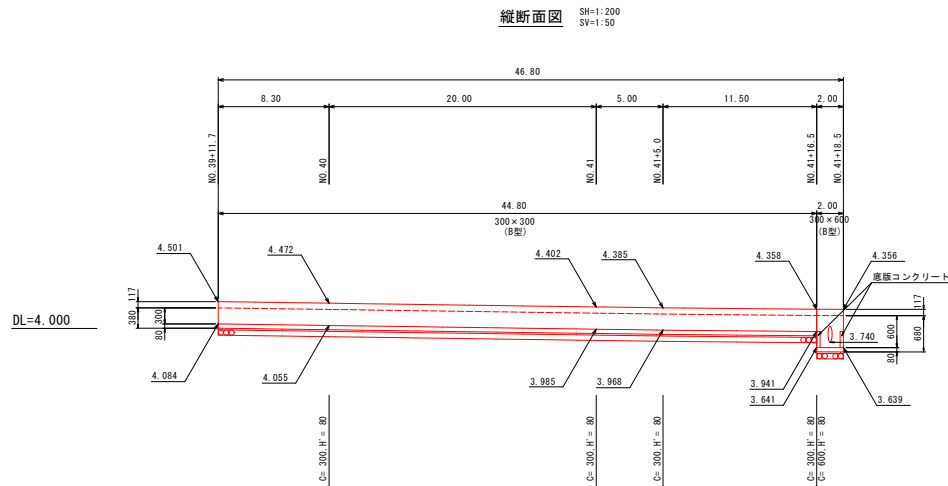
3号函渠型側溝 左側



呼び名	300×400	300×600
側溝延長(m)	5.60	1.50
インバートコンクリート量(m ³)	0.151	-
敷モルタル量(m ²)	0.084	0.023
基礎砕石量(m ²)	3.360	0.090

※上記インバートコンクリート量は、底版より上部とする。
(開口部のインバートコンクリート量は、別途計上とする。)

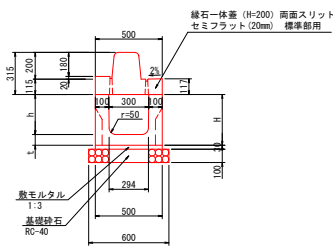
4号函渠型側溝 右側



呼び名	300×300	300×600
側溝延長(m)	44.80	2.00
インバートコンクリート量(m ³)	-	-
敷モルタル量(m ²)	0.672	0.030
基礎砕石量(m ²)	26.880	1.200

※上記インバートコンクリート量は、底版より上部とする。(開口部のインバートコンクリート量は、別途計上とする。)

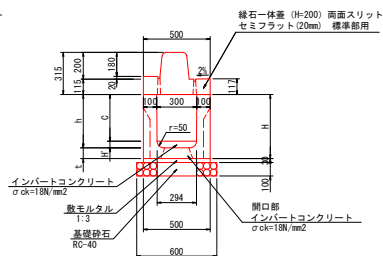
標準断面図 B型 S=1:20



寸法表

呼び名	H	h	t	参考重量(kg)
300×300	380	300	80	397
300×600	680	600	80	561

標準断面図 A型 S=1:20



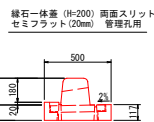
寸法表

呼び名	H	h	t	参考重量(kg)
300×400	480	400	80	424

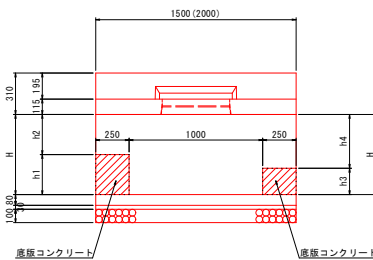
管理樹落差寸法表

呼び名	H	h1	h2	h3	h4
300×600	600	290	310	289	311
300×600	600	300	300	302	298

蓋版断面図 S=1:20



管理樹部詳細図 S=1:20



数量表 3号函渠型側溝

呼び名	側溝延長(m)	備考
300×400	5.60	A型
300×600	1.50	B型

蓋延長(m)		
緑石一体蓋(H=200)	7.10	標準部用
両面スリットタイプ セミフラット(20mm)		

インバートコンクリート量(m ³)	0.151	底版より上部
インバートコンクリート量(m ³)	0.031	底版開口部
敷モルタル量(m ²)	0.107	
基礎砕石量(m ²)	4.260	t=100mm

底版コンクリート量(m ³)	0.042	
底版コンクリート量(m ³)	0.338	

床層(m ²)	3.6	
埋戻(m ²)	2.1	
基面整正(m ²)	4.3	

数量表 4号函渠型側溝

呼び名	側溝延長(m)	備考
300×300	44.80	B型
300×600	2.00	B型

蓋延長(m)		
緑石一体蓋(H=200)	38.80	標準部用
両面スリットタイプ セミフラット(20mm)	8.00	管理孔用

インバートコンクリート量(m ³)	-	底版より上部
インバートコンクリート量(m ³)	-	底版開口部
敷モルタル量(m ²)	0.702	
基礎砕石量(m ²)	28.080	t=100mm

底版コンクリート量(m ³)	0.044	
底版コンクリート量(m ³)	0.351	

床層(m ²)	14.0	
埋戻(m ²)	9.4	
基面整正(m ²)	28.1	

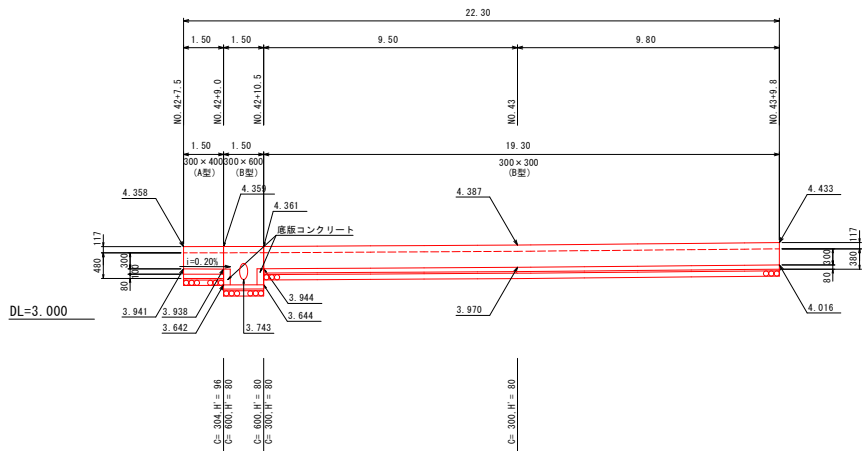
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	安 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢野寺川(大塚工区)
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内
図面名称	函渠型側溝構造図 縮尺 図示
設計	会社名及び責任者
調査	
79 葉の内 53	

函渠型側溝構造図(3)

5号函渠型側溝 左側

縦断面図 SH=1:100
SV=1:50

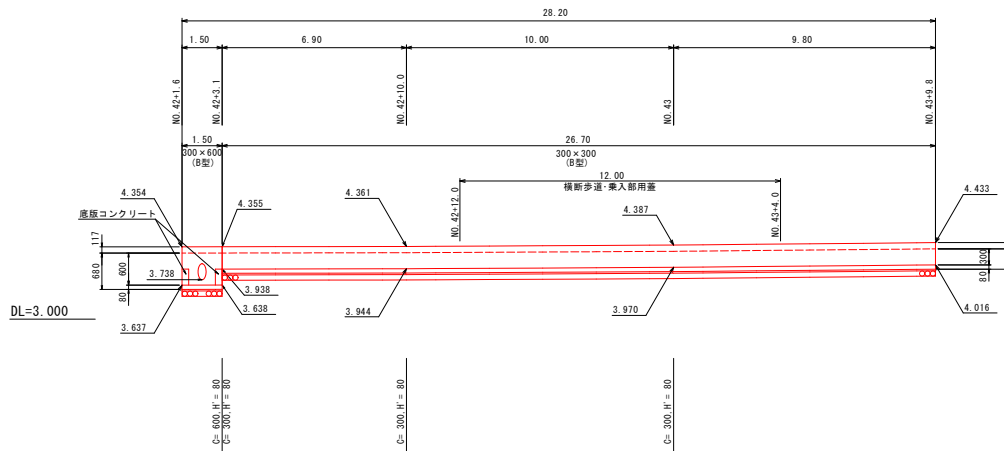


呼び名	300×400	300×600	300×300
側溝延長 (m)	1.50	1.50	19.30
インバートコンクリート量 (m ³)	0.042	-	-
敷モルタル量 (m ²)	0.023	0.023	0.290
基礎砕石量 (m ²)	0.900	0.900	11.580

※上記インバートコンクリート量は、底版より上部とする。(開口部のインバートコンクリート量は、別途計上とする。)

6号函渠型側溝 右側

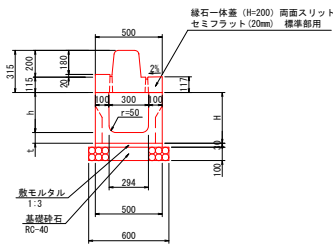
縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	300×600	300×300
側溝延長 (m)	1.50	26.70
インバートコンクリート量 (m ³)	-	-
敷モルタル量 (m ²)	0.023	0.401
基礎砕石量 (m ²)	0.900	16.020

※上記インバートコンクリート量は、底版より上部とする。(開口部のインバートコンクリート量は、別途計上とする。)

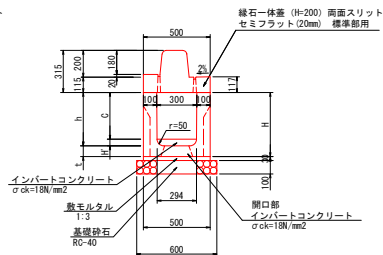
標準断面図 S=1:20
B型



寸法表

呼び名	H	h	t	参考重量 (kg)
300×300	380	300	80	397
300×600	680	600	80	561

標準断面図 S=1:20
A型



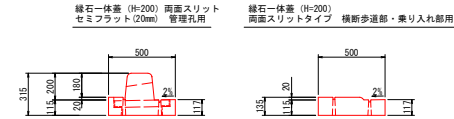
寸法表

呼び名	H	h	t	参考重量 (kg)
300×400	480	400	80	424

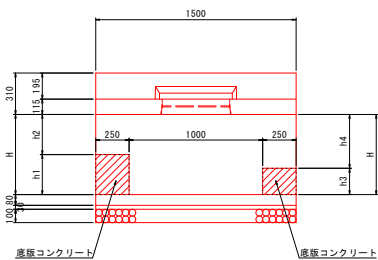
管理樹落差寸法表

呼び名	H	h1	h2	h3	h4
300×600	600	296	304	300	300
300×600	600	301	299	300	300

蓋版断面図 S=1:20



管理樹部詳細図 S=1:20



数量表 5号函渠型側溝

呼び名	側溝延長 (m)	備考
300×400	1.50	A型
300×300	19.30	B型
300×600	1.50	B型

蓋延長 (m)		
緑石一体蓋 (H=200)	18.80	標準部用
両面スリットタイプ	3.50	管理孔用
セミフラット (20mm)	-	-

インバートコンクリート量 (m ³)	0.042	底版より上部
インバートコンクリート量 (m ³)	0.008	底版開口部
敷モルタル量 (m ²)	0.336	-
基礎砕石量 (m ²)	13.380	t=100mm

底版コンクリート量 (m ³)	0.044	-
底版コンクリート型枠量 (m ²)	0.348	-

床面積 (m ²)	8.9	-
埋戻 (m ²)	4.5	-
基礎整正 (m ²)	13.4	-

数量表 6号函渠型側溝

呼び名	側溝延長 (m)	備考
300×600	26.70	B型
300×300	1.50	B型

蓋延長 (m)		
緑石一体蓋 (H=200)	12.70	標準部用
両面スリットタイプ	3.50	管理孔用
セミフラット (20mm)	12.00	横断歩道・乗入部用

インバートコンクリート量 (m ³)	-	底版より上部
インバートコンクリート量 (m ³)	-	底版開口部
敷モルタル量 (m ²)	0.424	-
基礎砕石量 (m ²)	16.920	t=100mm

底版コンクリート量 (m ³)	0.044	-
底版コンクリート型枠量 (m ²)	0.351	-

床面積 (m ²)	11.3	-
埋戻 (m ²)	5.6	-
基礎整正 (m ²)	16.9	-

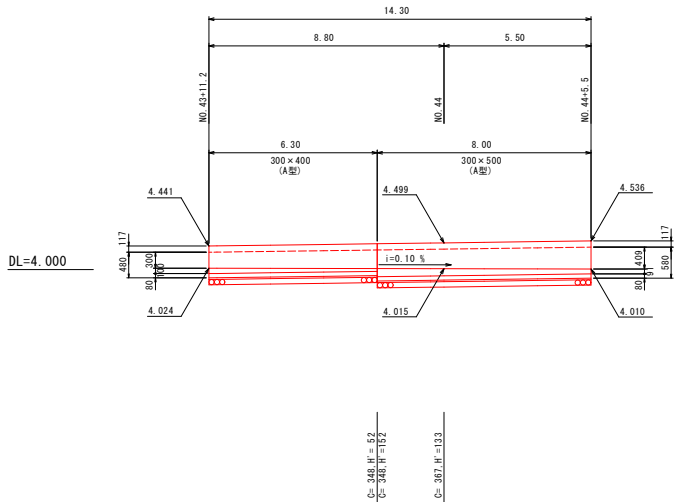
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	安 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川港名	(一) 矢尾寺川(大塚工区)
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内
図面名称	函渠型側溝構造図 縮尺 図示
製図者	会社名及び責任者
監査者	
設計	

函渠型側溝構造図(4)

7号函渠型側溝 左側

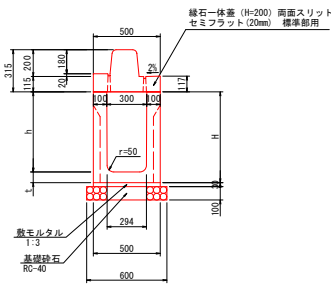
縦断面図 SH=1:100
SV=1:50



呼び名	300×400	300×500
側溝延長(m)	6.30	8.00
インバートコンクリート量(m ³)	0.134	0.278
敷モルタル量(m ²)	0.095	0.120
基礎砕石量(m ²)	3.780	4.800

※上記インバートコンクリート量は、底版より上部とする。(開口部のインバートコンクリート量は、別途計上とする。)

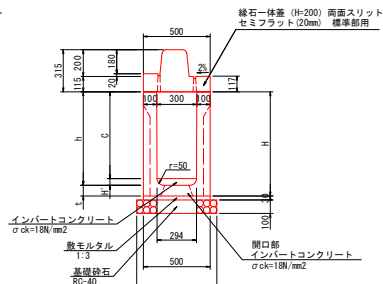
標準断面図 S=1:20
B型



寸法表

呼び名	H	h	t	参考重量(kg)
300×300	380	300	80	397
300×400	480	400	80	424
300×500	580	500	80	478
300×600	680	600	80	561
300×900	980	900	80	855

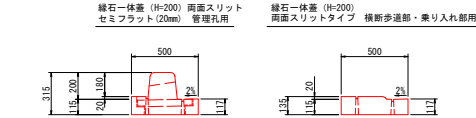
標準断面図 S=1:20
A型



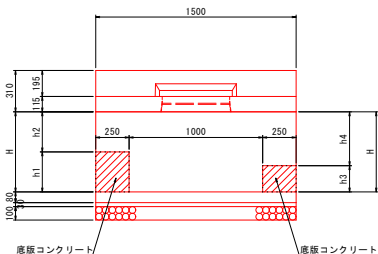
寸法表

呼び名	H	h	t	参考重量(kg)
300×300	380	300	80	424
300×400	480	400	80	478
300×500	580	500	80	533
300×600	680	600	80	588
300×700	780	700	80	643
300×800	880	800	80	698
300×900	980	900	80	753

蓋版断面図 S=1:20



管理樹部詳細図 S=1:20

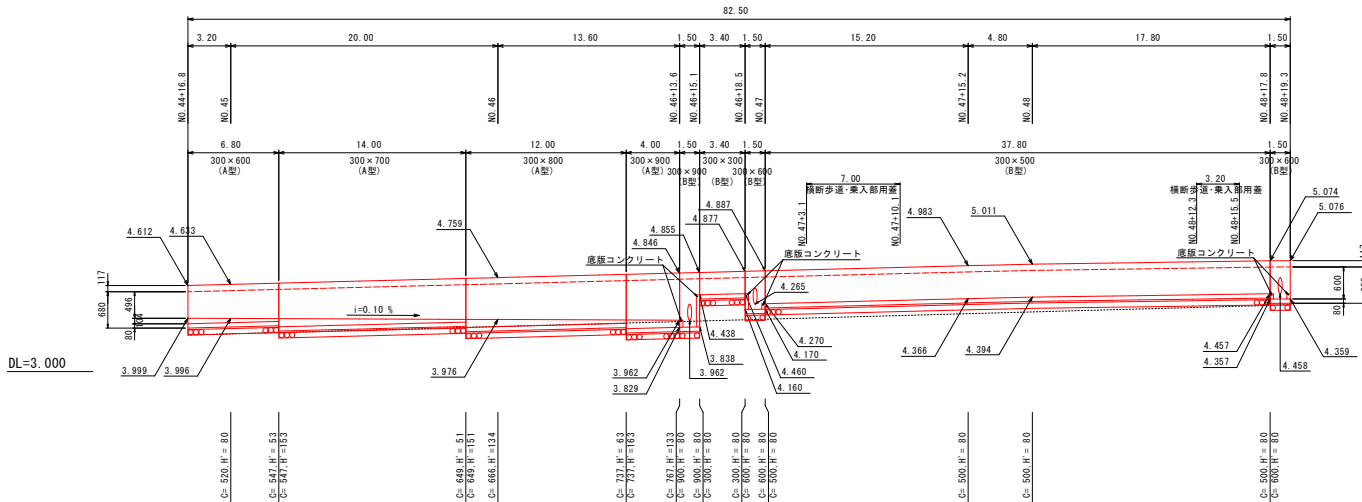


管理樹落差寸法表

呼び名	H	h1	h2	h3	h4
300×600	600	100	500	98	502
300×600	600	300	300	100	500
300×900	900	133	767	600	300

8号函渠型側溝 左側

縦断面図 SH=1:200
SV=1:50



呼び名	300×600	300×700	300×800	300×900	300×900	300×300	300×600	300×500	300×600
側溝延長(m)	6.80	14.00	12.00	4.00	1.50	3.40	1.50	37.80	1.50
インバートコンクリート量(m ³)	0.150	0.406	0.366	0.170	—	—	—	—	—
敷モルタル量(m ²)	0.102	0.210	0.180	0.060	0.023	0.051	0.023	0.567	0.023
基礎砕石量(m ²)	8.400	8.400	7.200	2.400	0.900	2.040	0.900	22.680	0.090

※上記インバートコンクリート量は、底版より上部とする。(開口部のインバートコンクリート量は、別途計上とする。)

数量表

呼び名		7号函渠型側溝	
側溝	300×400	側溝延長(m)	6.30
	300×500	側溝延長(m)	8.00
蓋版	緑石一体蓋(H=200)	蓋延長(m)	12.30
	両面スリットタイプ	蓋延長(m)	2.00
インバート	インバートコンクリート量(m ³)	0.412	底版より上部
	インバートコンクリート量(m ³)	0.079	底版開口部
	敷モルタル量(m ²)	0.215	
	基礎砕石量(m ²)	8.580	t=100mm
土工	床掘り(m ²)	8.6	
	埋戻し(m ²)	4.3	
	基礎整正(m ²)	8.6	

数量表

呼び名		8号函渠型側溝	
側溝	300×600	側溝延長(m)	6.80
	300×700	側溝延長(m)	14.00
	300×800	側溝延長(m)	12.00
	300×900	側溝延長(m)	4.00
	300×300	側溝延長(m)	3.40
	300×500	側溝延長(m)	37.80
蓋版	300×600	蓋延長(m)	3.00
	300×900	蓋延長(m)	1.50
	緑石一体蓋(H=200)	蓋延長(m)	57.80
インバート	両面スリットタイプ	蓋延長(m)	14.50
	両面スリットタイプ	蓋延長(m)	10.20
	セミフラット(20mm)	蓋延長(m)	10.20
インバート	インバートコンクリート量(m ³)	1.092	底版より上部
	インバートコンクリート量(m ³)	0.203	底版開口部
敷モルタル	敷モルタル量(m ²)	1.239	
	基礎砕石量(m ²)	49.500	t=100mm
底版	底版コンクリート量(m ³)	0.097	
	底版コンクリート製砕石量(m ³)	0.774	
土工	床掘り(m ²)	57.8	
	埋戻し(m ²)	33.0	
	基礎整正(m ²)	49.5	

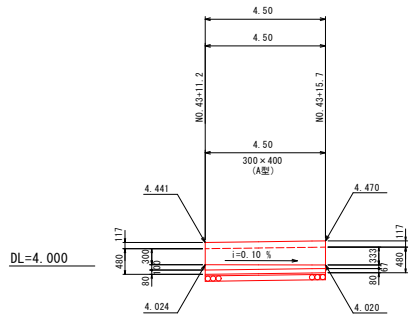
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	第 20 期
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運出港名	(一) 矢野中形港(大塚工区)
施工箇所	出雲 置戸 大平 他内
図面名称	函渠型側溝構造図
縮尺	図示
製図者	会社名及び責任者
検査者	
設計	

函渠型側溝構造図 (5)

9号函渠型側溝 右側

縦断面図 SH=1:100 SV=1:50

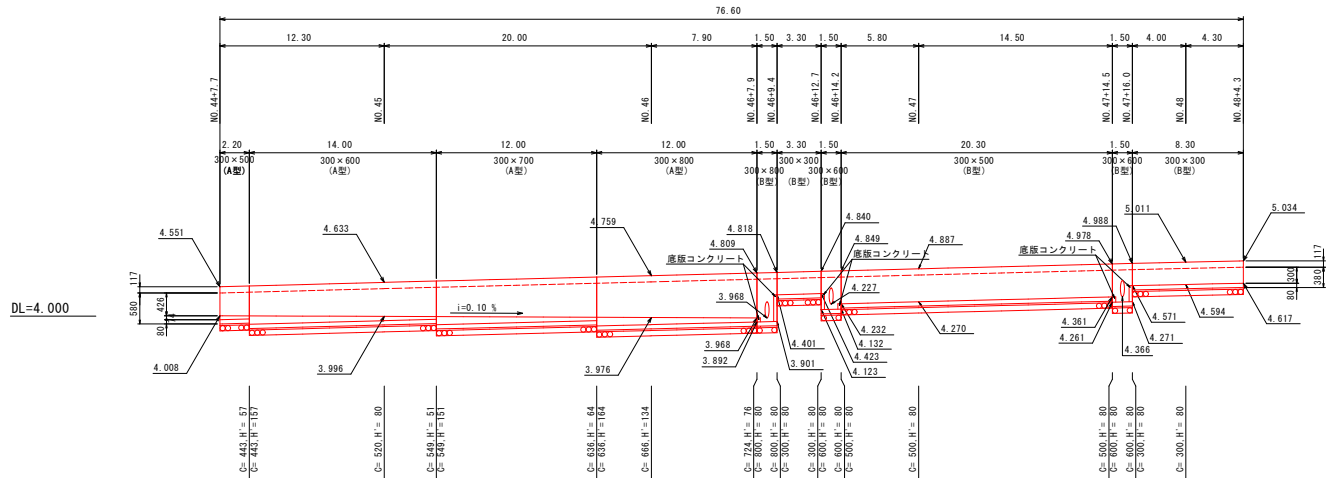


呼び名	300×400
側溝延長 (m)	4.50
インバートコンクリート量 (m ³)	0.106
敷モルタル量 (m ²)	0.068
基礎砕石量 (m ³)	2.700

※上記インバートコンクリート量は、底版より上部とする。(開口部のインバートコンクリート量は、別途計上とする。)

10号函渠型側溝 右側

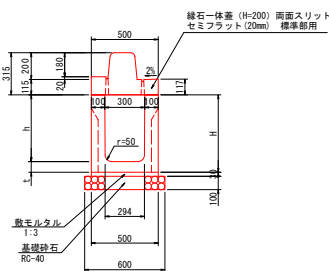
縦断面図 SH=1:200 SV=1:50



呼び名	300×500	300×600	300×700	300×800	300×900	300×300	300×600	300×500	300×600	300×300
側溝延長 (m)	2.20	14.00	12.00	12.00	1.50	3.30	1.50	20.30	1.50	8.30
インバートコンクリート量 (m ³)	0.040	0.413	0.367	0.412	—	—	—	—	—	—
敷モルタル量 (m ²)	0.033	0.210	0.180	0.180	0.023	0.050	0.023	0.305	0.023	0.125
基礎砕石量 (m ³)	1.320	8.400	7.200	7.200	0.090	0.198	0.090	12.180	0.090	4.980

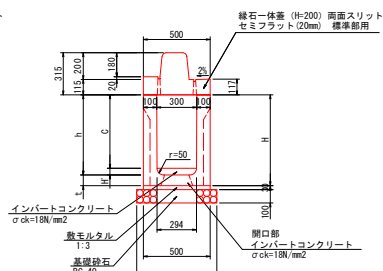
※上記インバートコンクリート量は、底版より上部とする。(開口部のインバートコンクリート量は、別途計上とする。)

標準断面図 B型 S=1:20



呼び名	H	h	t	参考重量 (kg)
300×300	380	300	80	397
300×500	580	500	80	506
300×600	680	600	80	561
300×800	880	800	80	671

標準断面図 A型 S=1:20

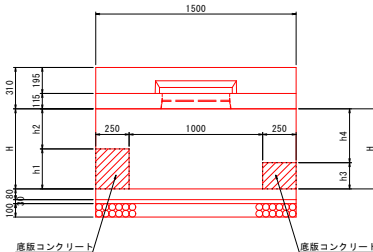


呼び名	H	h	t	参考重量 (kg)
300×400	480	400	80	424
300×500	580	500	80	478
300×600	680	600	80	533
300×700	780	700	80	588
300×800	880	800	80	643

蓋版断面図 S=1:20



管理樹部詳細図 S=1:20



管理樹落差寸法表

呼び名	H	h1	h2	h3	h4
300×600	600	100	500	300	300
300×600	600	300	300	100	500
300×900	900	76	724	500	300

数量表

9号函渠型側溝	
側溝	呼び名 側溝延長 (m) 備考 300×400 4.50 A型
蓋	蓋延長 (m) 標準部用 4.50
インバートコンクリート	インバートコンクリート量 (m ³) 0.106 底版より上部
敷モルタル	敷モルタル量 (m ²) 0.068 底版開口部
基礎砕石	基礎砕石量 (m ³) 2.700 t=100mm
土工	床 掘 (m ²) 2.3 埋 戻 (m ³) 1.4 基面整正 (m ²) 2.7

数量表

10号函渠型側溝	
側溝	呼び名 側溝延長 (m) 備考 300×500 2.20 A型 300×600 14.00 A型 300×700 12.00 A型 300×800 12.00 A型 300×300 11.60 B型 300×500 20.30 B型 300×600 3.00 B型 300×800 1.50 B型
蓋	蓋延長 (m) 標準部用 64.10 管理孔用 12.50
インバートコンクリート	インバートコンクリート量 (m ³) 1.232 底版より上部
敷モルタル	敷モルタル量 (m ²) 1.152 底版開口部
基礎砕石	基礎砕石量 (m ³) 45.960 t=100mm
土工	底版 コンクリート量 (m ³) 0.100 底版コンクリート型枠量 (m ²) 0.801 床 掘 (m ²) 53.6 埋 戻 (m ³) 30.6 基面整正 (m ²) 46.0

実施

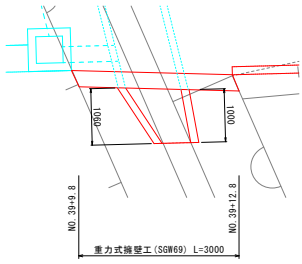
年度	平成 30 年度	第20期
工事名	防災安全交付金(改築)工事 (一) 矢尾中津館(大塚工区)	
施工箇所	出雲 鹿野 大塚 地内	
図面名称	函渠型側溝構造図 縮尺 図示	
製 図 者	会社名及び責任者	
測 量 者		
設 計 者		
	79 葉の内	56

呑口工・吐口工構造図(1)

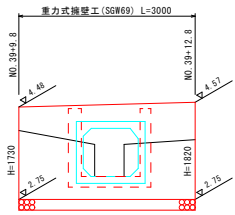
1号呑口工

S=1:50

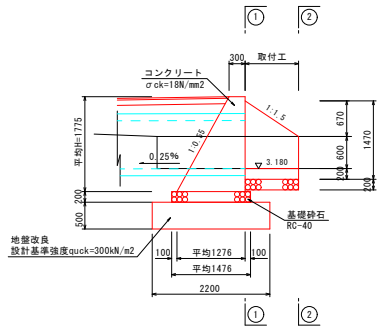
平面図



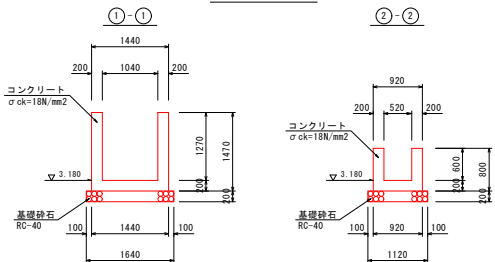
正面図



側面図



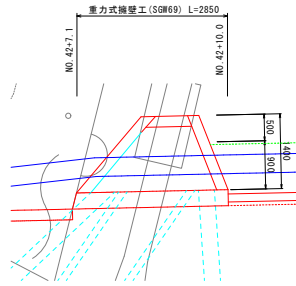
取付工断面図



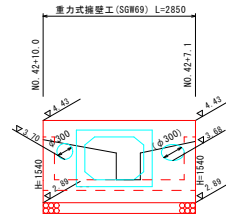
2号呑口工

S=1:50

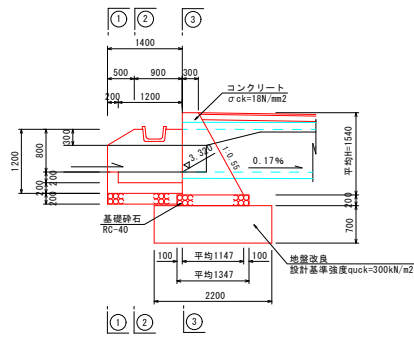
平面図



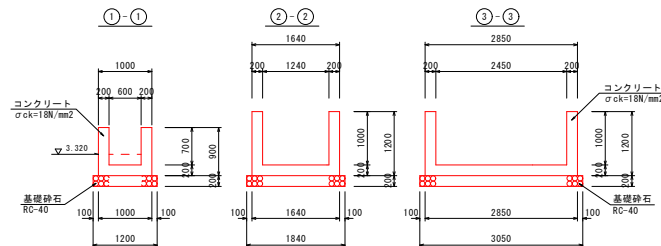
正面図



側面図



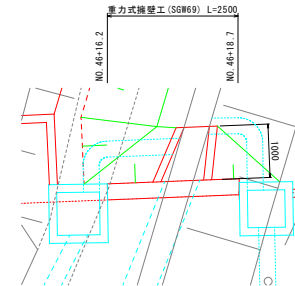
取付工断面図



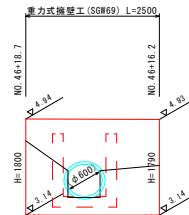
3号呑口工

S=1:50

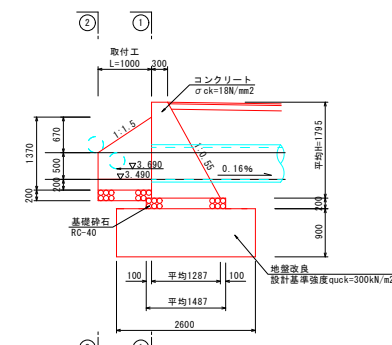
平面図



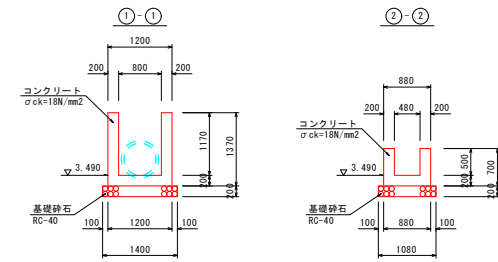
正面図



側面図



取付工断面図

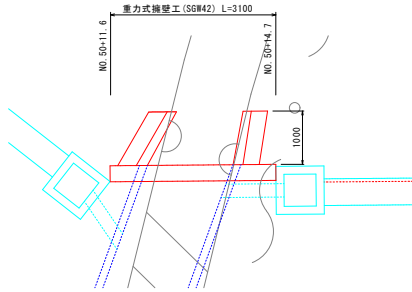


年度	平成 30 年度	第20期
番号	安 5	
工事名	防災安全交付金(改善)工事	
通川地名	(一) 矢尾中川橋(大塚工区)	
施工箇所	出雲 鹿方 大平	地内
図面名称	呑口工・吐口工構造図	
縮尺	原尺 顯示	
製 図 者	会社名及び責任者	
設 計 者		
	79 葉の内 57	

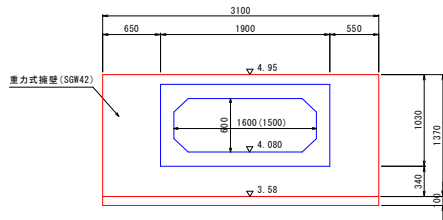
呑口工・吐口工構造図(2)

4号呑口工

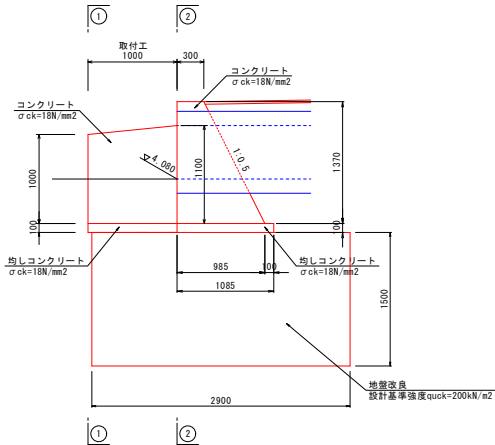
平面図 S=1:50



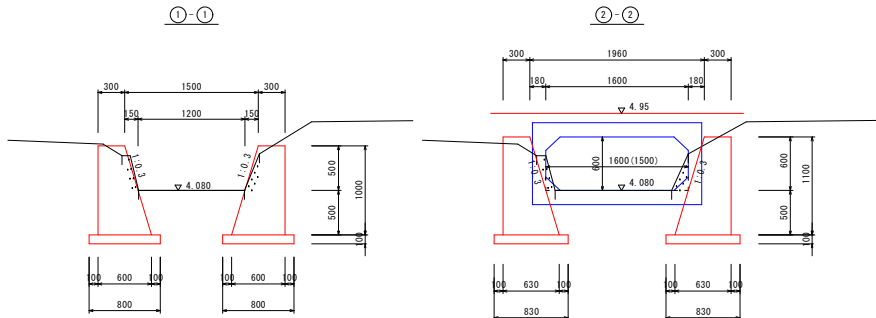
正面図 S=1:30



側面図 S=1:30



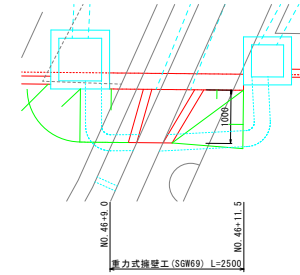
取付工断面図 S=1:30



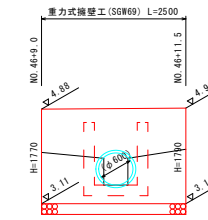
1号吐口工

S=1:50

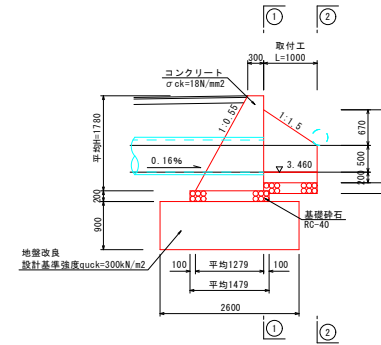
平面図



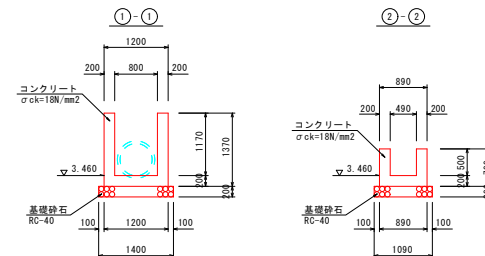
正面図



側面図



取付工断面図

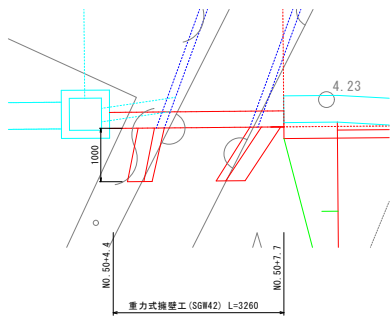


実施		第20期	
年度	平成 30 年度		
番号	安 号		
工事名	防災安全交付金(改築)工事		
通川地名	(一) 矢尾命市橋(大塚工区)		
施工箇所	出雲 高野 大平 地内		
図面名称	呑口工・吐口工構造図	縮尺	原寸
設計者	会社名及び責任者		
監理者			
設計			
79 葉の内 58			

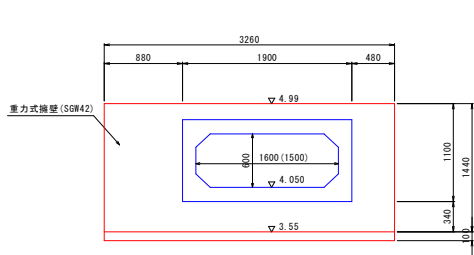
呑口工・吐口工構造図(3)

2号吐口工

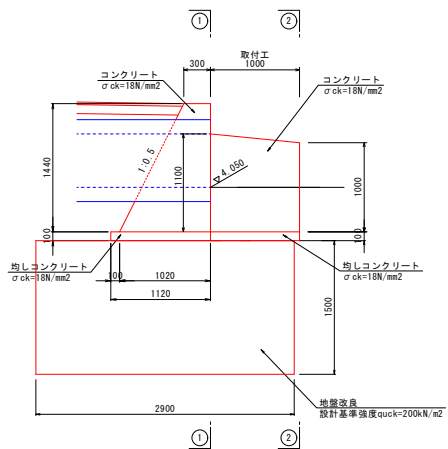
平面図 S=1:50



正面図 S=1:30

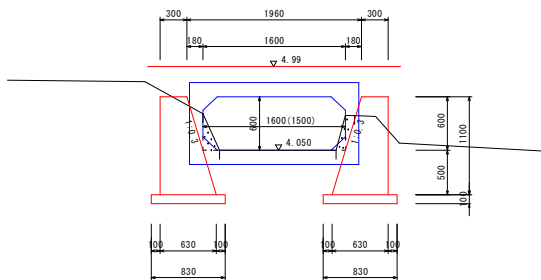


側面図 S=1:30

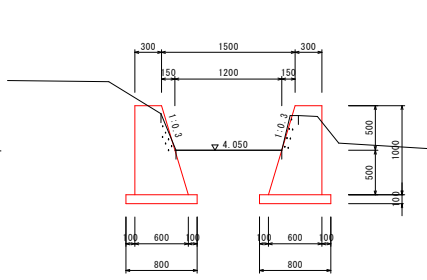


取付工断面図 S=1:30

①-①



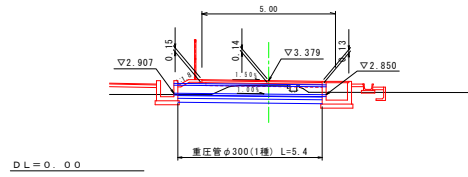
②-②



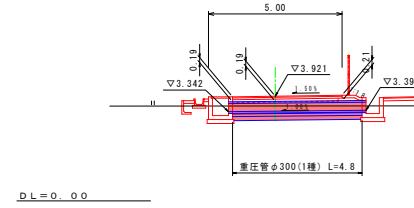
年度	平成 30 年度	第20期
番号	安 第	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
運川港名	(一) 矢尾倉港 (大塚工区)	
施工箇所	出雲 高瀬 大平 地内	
図面名称	呑口工・吐口工構造図	
縮尺	縮尺 顯示	
設計者	会社名及び責任者	
設計		
79 葉の内 59		

暗渠計画図 S=1:100

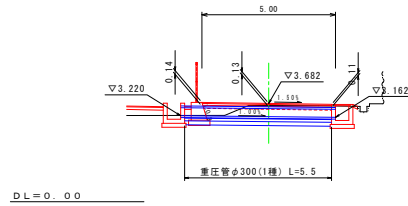
NO. 21+2付近右側
取付市道部



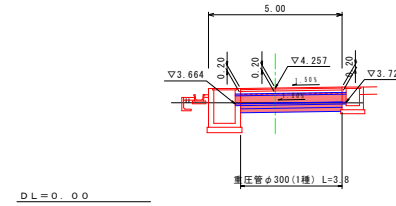
NO. 29+3付近左側
取付市道部



NO. 25+18付近右側
取付市道部



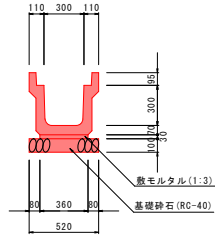
NO. 36+11付近左側
取付市道部



年度	平成 30 年度	第20期
番号	安 号	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
通川地名	(一) 矢尾金井樋 (大塚工区)	
施工箇所	出雲 出雲 大平 地内	
図面名称	暗渠計画図	
縮尺	縮尺 1:100	
測量者	会社名及び責任者	
設計		
79面のP60		

小構造物構造図(1/14)

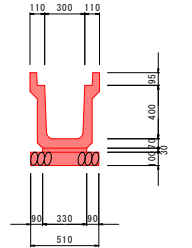
道路用側溝A型3種300A S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
側溝	A型3種300A	個	5
数モルタル	1:3	m ³	0.108
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ³	5.200

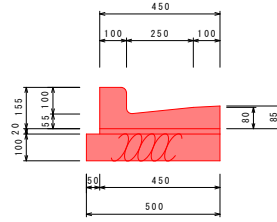
道路用側溝A型3種300B S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
側溝	A型3種300B	個	5
数モルタル	1:3	m ³	0.099
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ³	5.100

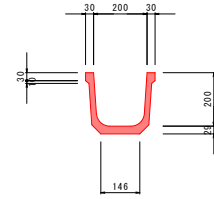
L型側溝250 S=1:10



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ³	5.000
数モルタル	1:3	m ³	0.090
L型側溝	1種250B	m	10.000

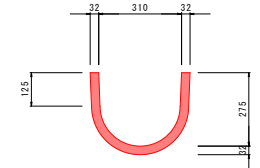
KF-200 S=1:10



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
角フリュウム	200	m	10.000

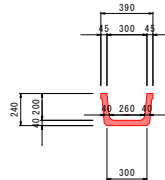
UF-300 S=1:10



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
U字フリュウム	300	m	10.000

BF-300 S=1:20

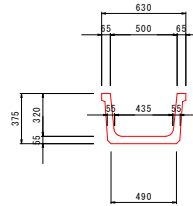


※ 用水取水位置は、分水タイプを使用すること。
※ 進入路部は、横断増築を使用すること。

数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
ベンチフリュウム	300	m	10.000

BF-500 S=1:20

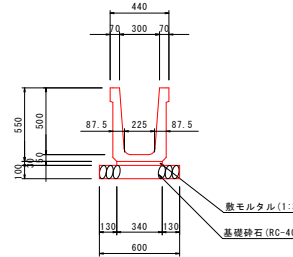


※ 用水取水位置は、分水タイプを使用すること。
※ 進入路部は、横断増築を使用すること。

数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
ベンチフリュウム	500	m	10.000

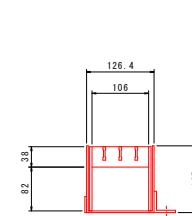
大型フリュウム(B300xH500) S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ³	3.6
基礎整正		m ³	6.0
埋戻	種別D	m ³	2.0
フリュウム	B300-H500	個	5.0
数モルタル	1:3	m ³	0.102
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ³	6.000

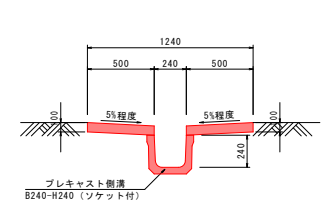
鋼製側溝 S=1:5



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
鋼製側溝	トレンクスター TA-3規格準拠品以上	m	10.000

縦排水工 S=1:20

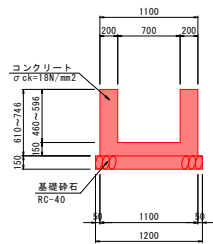


数量表 10.0m当り

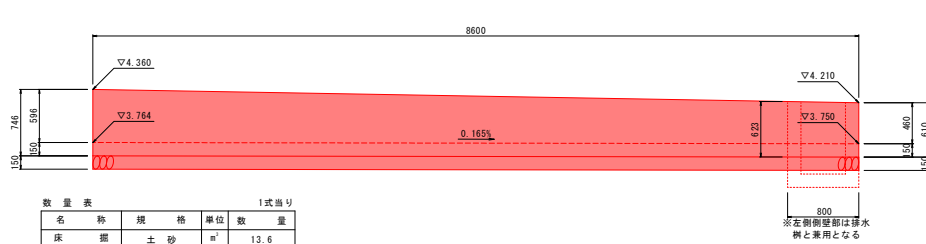
名称	規格	単位	数量
プレキャスト側溝	B240-H240	m	10.000
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	1.000
型枠	一般型枠	m ²	4.000
目地材	t=10mm	m ²	0.100

1号現場排水路 S=1:30

断面図



側面図



数量表 1式当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ³	13.6
基礎整正		m ³	10.1
埋戻	種別D	m ³	5.0
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	3.137
型枠	一般型枠	m ²	22.337
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	10.120

※左側側壁部は排水
槽と兼用となる

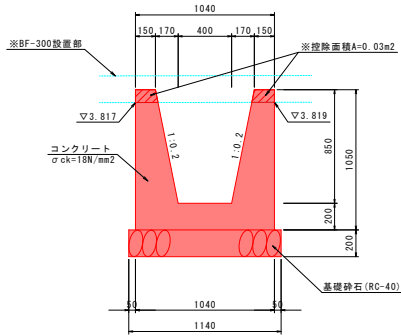
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	改 修
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢野中川(大塚工区)
施工箇所	出雲 鹿野 大塚 地内
図面名称	小構造物構造図 縮尺 図示
製 図 者	会社名及び責任者
検 査 者	
設 計	

79 葉の内 61

小構造物構造図(2/14)

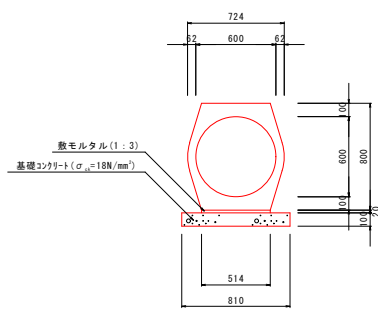
2号現場打水路 S=1:20



数量表 1式当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	12.1
基面整正		m ²	5.1
埋 戻	種別C	m ³	7.1
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	2.722
型 枠	一般型枠	m ²	17.251
基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	5.130

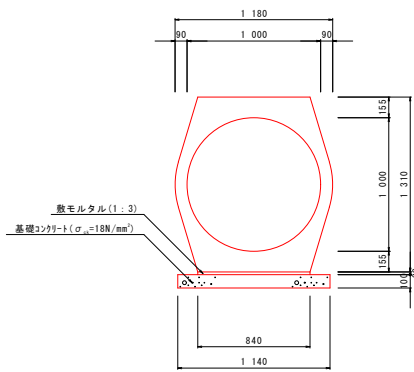
樋管φ600 (重圧管φ600(2種)) S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	17.2
基面整正		m ²	8.1
埋 戻	種別C	m ³	11.2
重 圧 管	φ600, 2種	本	5
敷モルタル	1:3	m ²	0.103
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.810
同上型枠	汎用コンクリート型枠	m ²	2.000

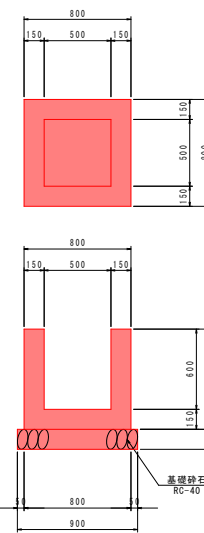
樋管φ1000 (重圧管φ1000(2種)) S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	40.8
基面整正		m ²	11.4
埋 戻	種別C	m ³	26.0
重 圧 管	φ1000, 2種	本	5
敷モルタル	1:3	m ²	0.168
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	1.140
同上型枠	汎用コンクリート型枠	m ²	2.000

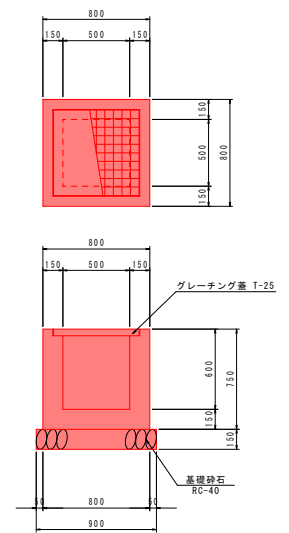
集水樹B500-L500-H600(1) (蓋なし) S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	1.5
基面整正		m ²	0.8
埋 戻	種別D	m ³	1.2
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.330
型 枠	一般型枠	m ²	3.900
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	0.810

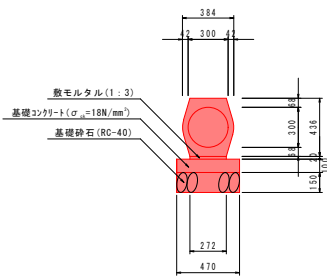
集水樹B500-L500-H600(2) (グレーチング蓋) S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	2.1
基面整正		m ²	0.8
埋 戻	種別D	m ³	1.7
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.330
型 枠	一般型枠	m ²	3.900
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	0.810
グレーチング蓋	T-25	枚	1

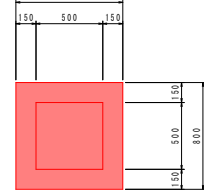
重圧管φ300 S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	8.1
基面整正		m ²	4.7
埋 戻	種別D	m ³	5.9
重 圧 管	φ300, 1種	本	5
敷モルタル	1:3	m ²	0.054
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.470
同上型枠	汎用コンクリート型枠	m ²	2.000
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	4.700

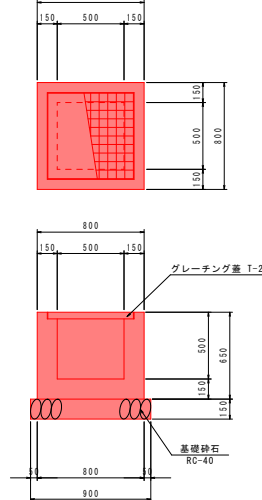
集水樹B500-L500-H500(1) (蓋なし) S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	1.5
基面整正		m ²	0.8
埋 戻	種別D	m ³	1.2
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.291
型 枠	一般型枠	m ²	3.380
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	0.810

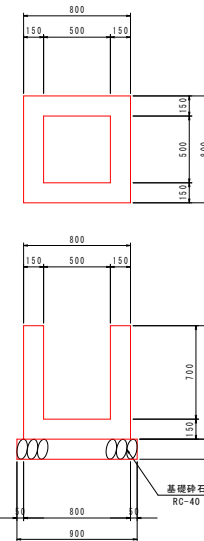
集水樹B500-L500-H500(2) (グレーチング蓋) S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	1.5
基面整正		m ²	0.8
埋 戻	種別D	m ³	0.6
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.291
型 枠	一般型枠	m ²	3.380
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	0.810
グレーチング蓋	T-25	枚	1

集水樹B500-L500-H700(1) (蓋なし) S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	2.3
基面整正		m ²	0.8
埋 戻	種別D	m ³	1.8
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.324
型 枠	一般型枠	m ²	4.420
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	0.810

実施 第20期

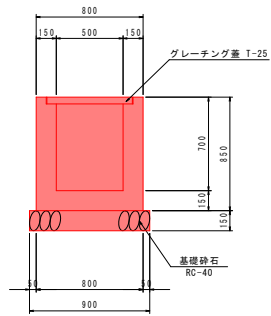
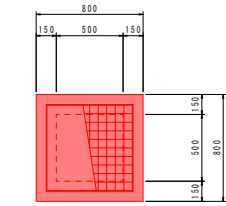
年度	平成 30 年度
番号	安 57
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川地名	(一) 矢尾金井橋(大塚工区)
施工場所	出雲 雲来 大平 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	縮尺 図示
調査	会社名及び責任者
設計	

79 葉の内 62

※用水路の分水部の樹については、角落しを設けること。

小構造物構造図(3/14)

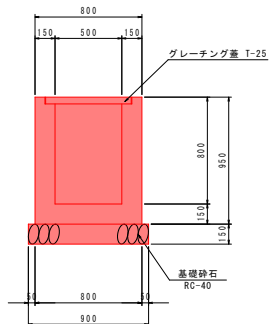
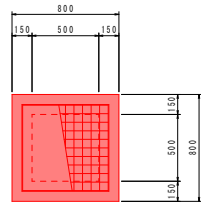
集水樹B500-L500-H700(2)北 S=1:20
(グレーチング蓋)



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床面	土砂	m ²	1.3
床面修正		m ²	0.8
埋戻	種別D	m ²	1.0
コンクリート	$\sigma_{bc}=18N/mm^2$	m ²	0.369
型枠	一般型枠	m ²	4.420
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	0.810
グレーチング蓋	T-25	枚	1

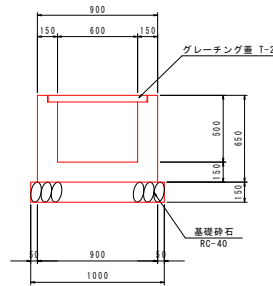
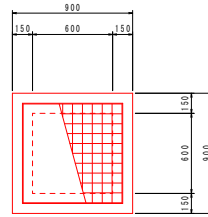
集水樹B500-L500-H800 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床面	土砂	m ²	2.1
床面修正		m ²	0.8
埋戻	種別D	m ²	1.7
コンクリート	$\sigma_{bc}=18N/mm^2$	m ²	0.408
型枠	一般型枠	m ²	4.940
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	0.810
グレーチング蓋	T-25	枚	1

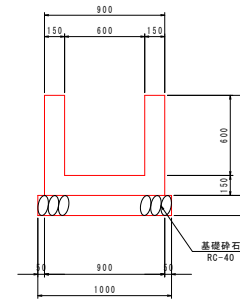
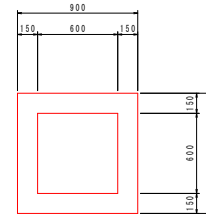
集水樹B600-L600-H500 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床面	土砂	m ²	2.0
床面修正		m ²	1.0
埋戻	種別D	m ²	1.5
コンクリート	$\sigma_{bc}=18N/mm^2$	m ²	0.347
型枠	一般型枠	m ²	3.900
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.000
グレーチング蓋	T-25	枚	1

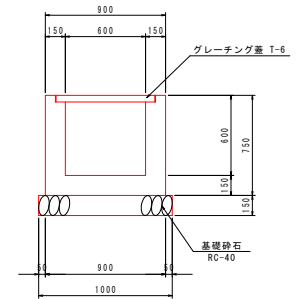
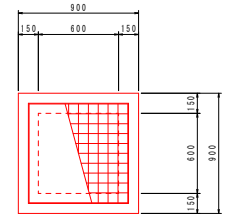
集水樹B600-L600-H600(1) S=1:20
(蓋なし)



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床面	土砂	m ²	2.3
床面修正		m ²	1.0
埋戻	種別D	m ²	1.7
コンクリート	$\sigma_{bc}=18N/mm^2$	m ²	0.392
型枠	一般型枠	m ²	4.500
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.000

集水樹B600-L600-H600(2) S=1:20
(グレーチング蓋)



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床面	土砂	m ²	2.3
床面修正		m ²	1.0
埋戻	種別D	m ²	1.7
コンクリート	$\sigma_{bc}=18N/mm^2$	m ²	0.392
型枠	一般型枠	m ²	4.500
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.000
グレーチング蓋	T-6	枚	1

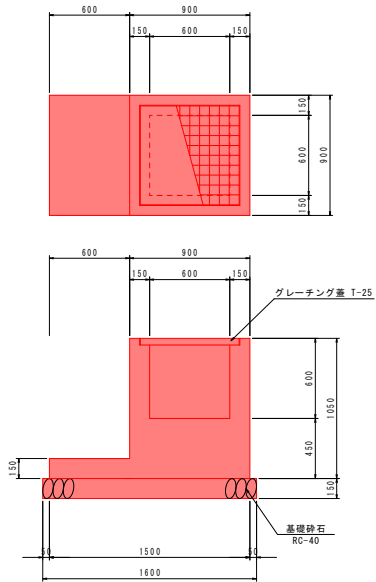
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	第 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾金井橋(大塚工区)
施工箇所	出雲 出雲 大平 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
設計	会社名及び責任者
監査	
設計	
	79 葉の内 63

※用水路の分水部の樹については、角落しを設けること。

小構造物構造図(4/14)

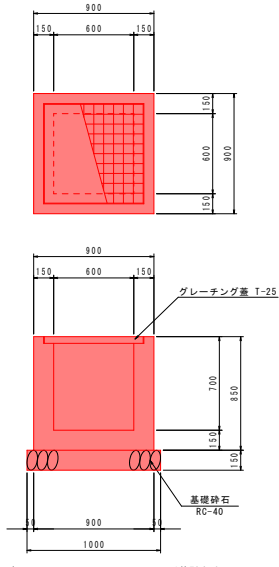
集水樹B600-L600-H600(3)
(グレーチング蓋、かかと版あり) S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	4.2
基面整正		m ²	1.6
埋 戻	種別D	m ²	3.3
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	0.680
型 枠	一般型枠	m ²	6.480
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.600
グレーチング蓋	T-25	枚	1

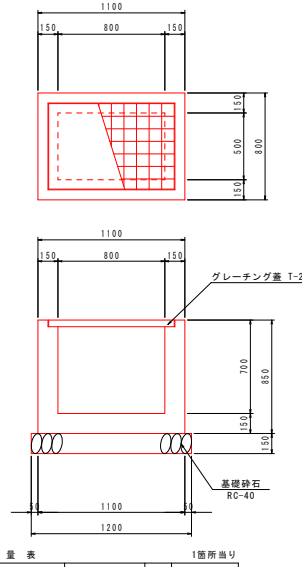
集水樹B600-L600-H700北 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	2.2
基面整正		m ²	1.0
埋 戻	種別D	m ²	1.7
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	0.395
型 枠	一般型枠	m ²	5.100
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.000
グレーチング蓋	T-25	枚	1

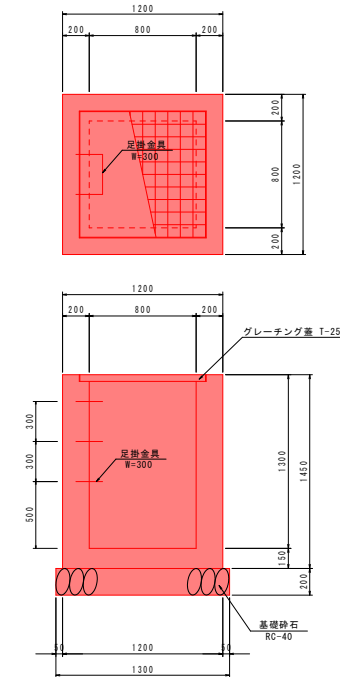
集水樹B800-L500-H700 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	2.1
基面整正		m ²	1.1
埋 戻	種別D	m ²	1.6
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	0.428
型 枠	一般型枠	m ²	5.440
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.080
グレーチング蓋	T-25	枚	1

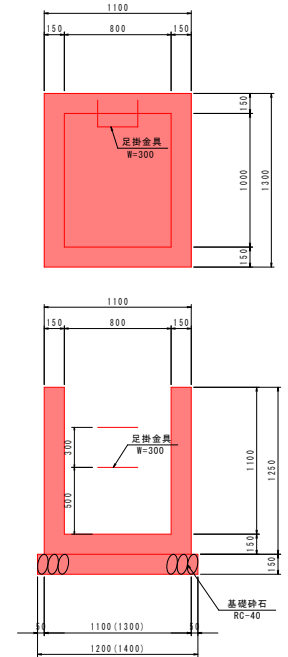
集水樹B800-L800-H1300 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	9.2
基面整正		m ²	1.7
埋 戻	種別C	m ²	7.5
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	1.091
型 枠	一般型枠	m ²	11.600
基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	1.690
グレーチング蓋	T-25	枚	1
足掛金具	W=300	個	3

集水樹B800-L1000-H1100 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	3.1
基面整正		m ²	1.7
埋 戻	種別D	m ²	2.1
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	0.731
型 枠	一般型枠	m ²	10.500
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.680
足掛金具	W=300	個	2

実施 第20期

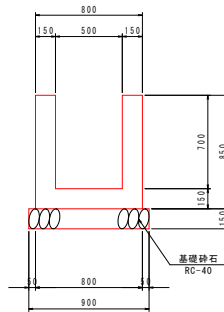
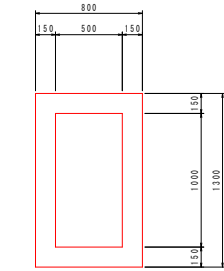
年度	平成 30 年度
番号	第 30 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾金井樋 (大塚工区)
施工箇所	出雲 出雲 大平 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
設計者	会社名及び責任者
監理者	
設計	

79 葉の内 64

※用水路の分水部の樹については、角落しを設けること。

小構造物構造図(5/14)

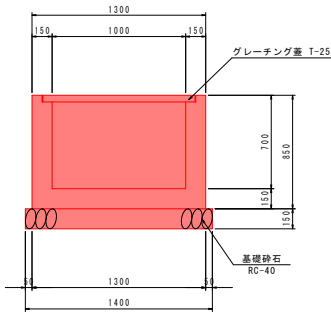
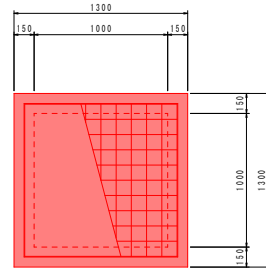
集水樹B1000-L500-H700 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ³	2.9
基面整正		m ²	1.3
埋戻	種別D	m ³	2.1
コンクリート	σ_{c18}/mm^2	m ³	0.489
型枠	一般型枠	m ²	6.120
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.260

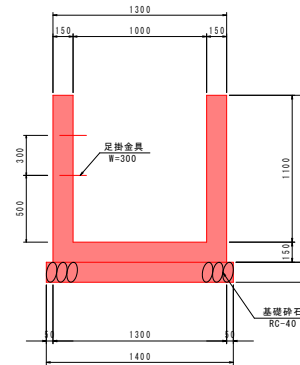
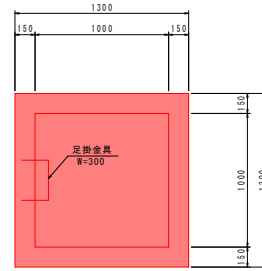
集水樹B1000-L1000-H700 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ³	2.1
基面整正		m ²	2.0
埋戻	種別D	m ³	1.4
コンクリート	σ_{c18}/mm^2	m ³	0.657
型枠	一般型枠	m ²	7.820
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.960
グレーチング蓋	T-25	枚	1

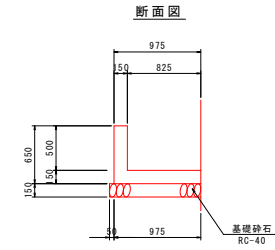
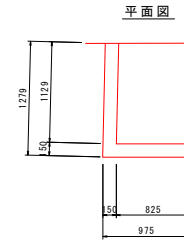
集水樹B1000-L1000-H1100 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ³	1.9
基面整正		m ²	2.0
埋戻	種別D	m ³	1.3
コンクリート	σ_{c18}/mm^2	m ³	0.844
型枠	一般型枠	m ²	11.500
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.960
足掛金具	W=300	個	2

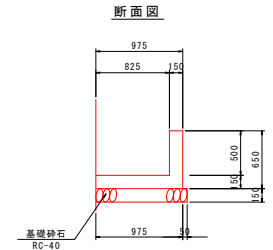
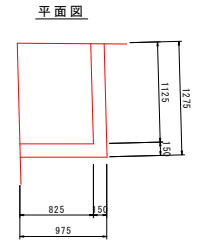
1号取付樹 S=1:30



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ_{c18}/mm^2	m ³	0.345
型枠	一般型枠	m ²	2.735
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.302

2号取付樹 S=1:30



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ_{c18}/mm^2	m ³	0.344
型枠	一般型枠	m ²	2.730
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.358

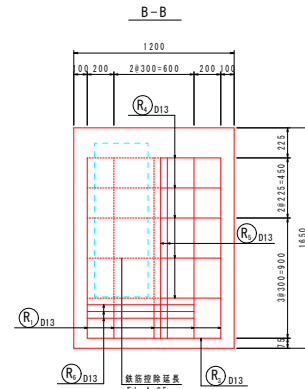
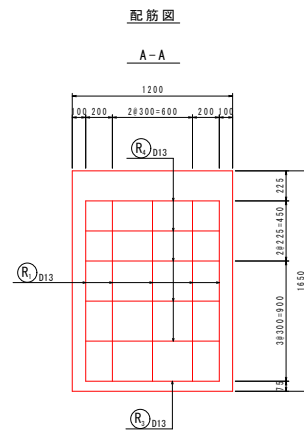
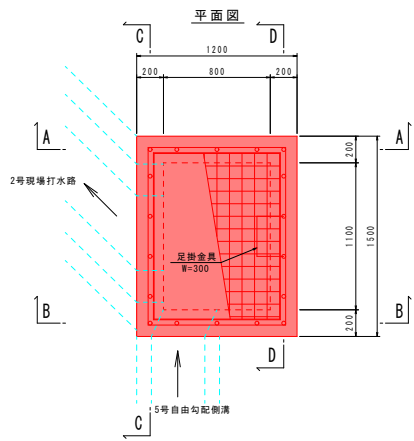
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	安 5
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢尾金港船(大塚工区)
施工箇所	出雲 出雲 大平 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	縮尺 図示
設計	会社名及び責任者
監査	
採計	

※用水路の分水部の樹については、角落しを設けること。

小構造物構造図(6/14)

集水樹B800-L1100-H1500 S=1:20



鉄筋加工表

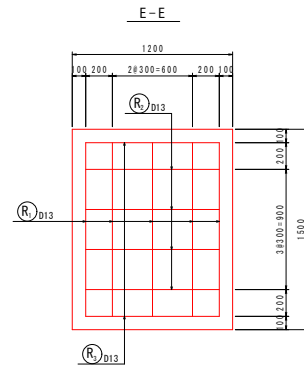
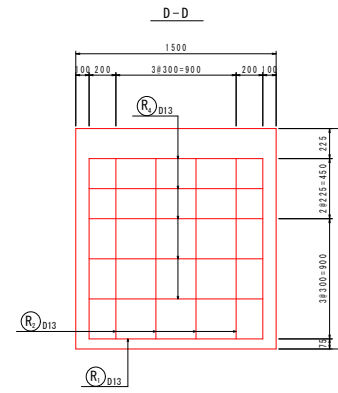
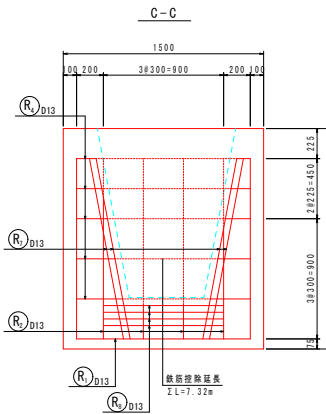
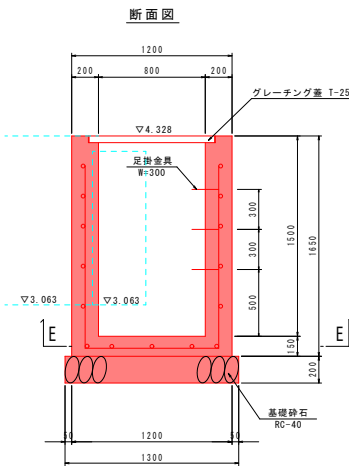
鉄筋番号	鉄材	公称径 (mm)	鉄筋長 (mm)	本数	総延長 (mm)	形式		曲げ寸法(mm)					
						L1	L2	L3	L4	H			
R1	SD345	13	4000	5	20000	2	1350	1300					
R2	SD345	13	3780	4	15040	2	1363	1026					
R3	SD345	13	1000	2	2000	1	1000						
R4	SD345	13	4780	5	23800	3	1052	1326					
R5	SD345	13	1350	2	2700	1	1350						
R6	SD345	13	800	3	2400	1	800						
R7	SD345	13	1380	4	5520	1	1374						
R8	SD345	13	900	4	3600	1	900						

鉄筋質量表(SD345)

鉄筋番号	公称径 (mm)	鉄筋長 (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備考
R1	13	4000	5	0.995	3.98	20	
R2	13	3780	4	0.995	3.74	15	
R3	13	1000	2	0.995	1.00	2	
R4	13	4780	5	0.995	4.74	24	
R5	13	1350	2	0.995	1.34	3	
R6	13	800	3	0.995	0.80	2	
R7	13	1380	4	0.995	1.37	5	
R8	13	900	4	0.995	0.90	4	
合計	D13		75				
	控除		-12			(0.995×(4.95+7.32))	
	総質量		63				

数量表

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	10.8
基 面 整 正		m ²	2.1
埋 戻 土	種別C	m ³	8.6
コンクリート	$\sigma_{c,k}=18N/mm^2$	m ³	1.461
型 枠	一般型枠	m ²	15.180
基礎砕石	RC-40 L=200mm	m ³	2.080
グレーチング蓋	T-25	枚	1
足掛金具	W=300	個	3
鉄筋	D13, SD345	kg	63



実施 第20期

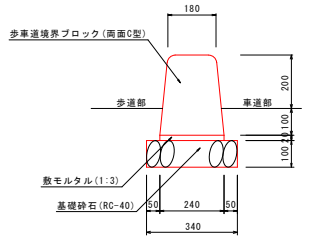
年度	平成 30 年度
番 号	安 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾金井川(大塚工区)
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
測 量	会社名及び責任者
設 計	

79 面の内 66

※用水路の分水部の樹については、角落しを設けること。

小構造物構造図(12/14)

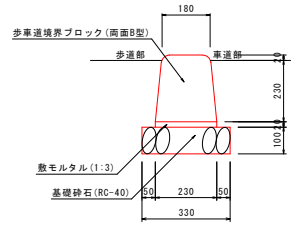
1号縁石工 S=1:10
(一般部)



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
境界ブロック	両面C型(両面R)	m	10.0
敷モルタル	1:3	m ²	0.048
基礎材	RC-40, t=100mm	m ²	3.400

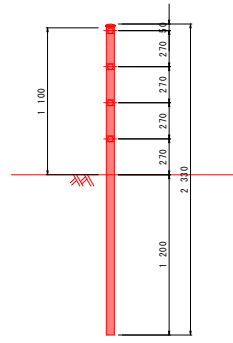
3号縁石工 S=1:10
(車両乗入部)



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
境界ブロック	両面B型(両面R)	m	10.0
敷モルタル	1:3	m ²	0.046
基礎材	RC-40, t=100mm	m ²	3.300

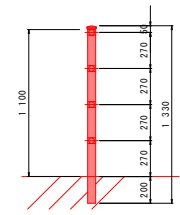
1号転落防止柵 S=1:20
(土中建込用)



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
転落防止柵	1号(100, 土中建込用)	m	10.000

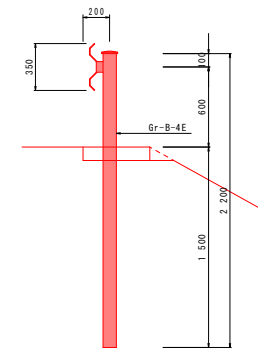
2号転落防止柵 S=1:20
(コンクリート建込用)



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
転落防止柵	2号(100, コンクリート建込用)	m	10.000

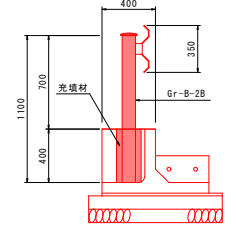
1号ガードレール S=1:20
(土中建込用)



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
ガードレール	Gr-B-4E	m	10.0

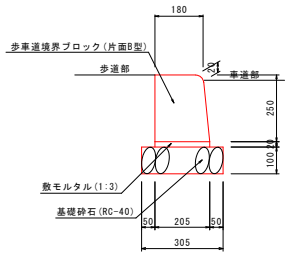
2号ガードレール S=1:20
(コンクリート建込用)



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
ガードレール	Gr-B-2B	m	10.0

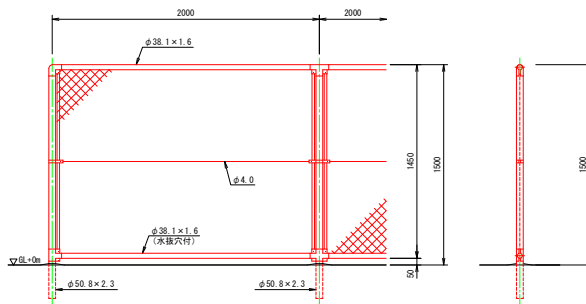
2号縁石工 S=1:10
(横断歩道部・交差点巻込部)



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
境界ブロック	片面B型(片面R)	m	10.0
敷モルタル	1:3	m ²	0.041
基礎材	RC-40, t=100mm	m ²	3.050

立入防止柵 S=1:20
※参考図



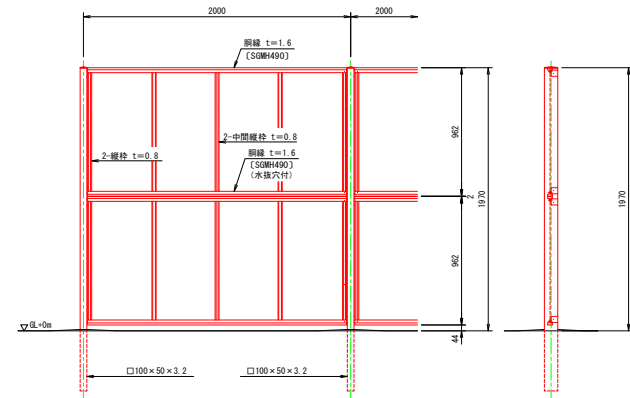
※施工時に製品を決定し、支柱を所定の方法にて埋め込むこと。

数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
立入防止柵		m	10.000

目隠しフェンス S=1:20
(コンクリート建込用, H=2.0m)

※参考図



※施工時に製品を決定し、支柱を所定の方法にて埋め込むこと。

数量表 10.0m当り

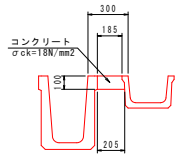
名称	規格	単位	数量
目隠しフェンス	コンクリート建込用 H=2.0m	m	10.000

実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	安 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
道川港名	(一) 矢尾金港線(大塚工区)
施工箇所	出雲 出雲 大平 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
製図者	会社名及び責任者
検査者	
設計	
79 葉の内 67	

小構造物構造図(14/14)

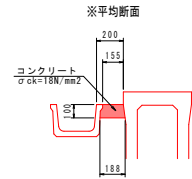
4号張コンクリート S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.195
目地材	t=10mm	m ²	0.020

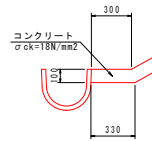
5号張コンクリート S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.172
目地材	t=10mm	m ²	0.017

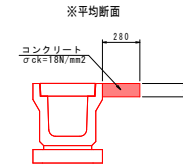
6号張コンクリート S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.315
目地材	t=10mm	m ²	0.032

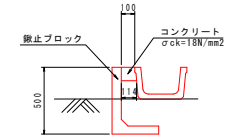
7号張コンクリート S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.280
目地材	t=10mm	m ²	0.028

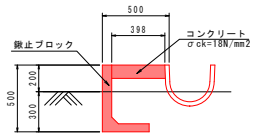
1号鉄止工 S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	2.5
埋 戻	種別D	m ²	2.1
鉄止ブロック		m	10.0
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.107
目地材	t=10mm	m ²	0.011

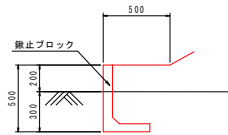
2号鉄止工 S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	2.8
埋 戻	種別D	m ²	2.4
鉄止ブロック		m	10.0
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.398
目地材	t=10mm	m ²	0.040

3号鉄止工 S=1:20



数量表 10.0m当り

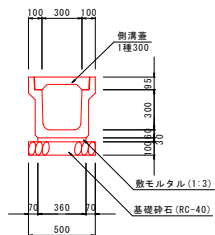
名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	2.8
埋 戻	種別D	m ²	2.4
鉄止ブロック		m	10.0

実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	改 修
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川港名	(一) 矢野合宿線(大塚工区)
施工箇所	出雲 ⑥ 彦方 ⑦ 大平 ⑧ 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
設計	会社名及び責任者
監 査	
図 章	
設 計	
79 葉の内 68	

小構造物構造図(1)

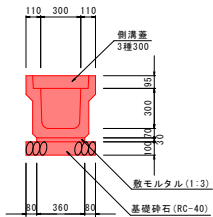
道路用側溝A型1種300A S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
側溝	A型1種300A	個	5
敷モルタル	1:3	m ³	0.108
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ³	5.000
側溝蓋	1種300	枚	20

道路用側溝A型3種300A S=1:20

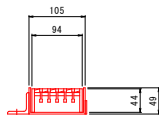


※NO.49+6付近右側はグレーチング蓋(1-25)とする。

数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ³	5.6
基面整正		m ²	5.2
埋戻	種別D	m ³	3.5
側溝	A型3種300A	個	5
敷モルタル	1:3	m ³	0.108
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ³	5.200
側溝蓋	3種300	枚	20

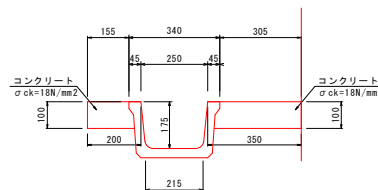
鋼製側溝 S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
鋼製側溝	ドレングレーチング 7A-940規格品以上	m	10.000

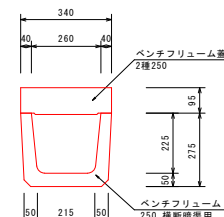
ベンチフリーム250 S=1:10



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
ベンチフリーム	250	m	10.000
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.460
目地材	t=10mm	m ²	0.046

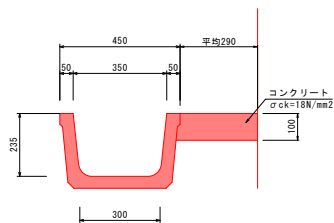
ベンチフリーム250(横断用) S=1:10



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ³	2.6
基面整正		m ²	2.5
埋戻	種別D	m ³	1.7
ベンチフリーム	250 横断用	m	10.000
ベンチフリーム蓋	2種250	枚	20

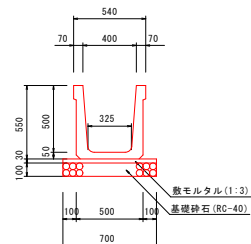
ベンチフリーム350 S=1:10



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
ベンチフリーム	350	m	10.000
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.290
目地材	t=10mm	m ²	0.029

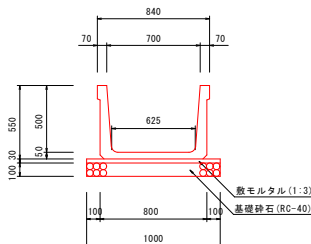
大型フリームB400×H500 S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
大型フリーム	B400×H500	m	10.000
敷モルタル	1:3	m ³	0.210
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ³	7.000

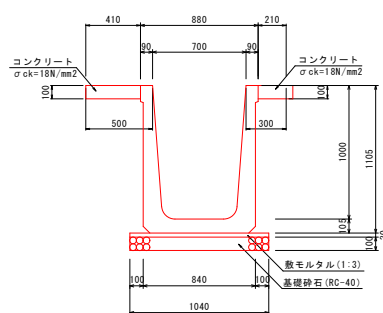
大型フリームB700×H500 S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ³	5.9
基面整正		m ²	10.0
埋戻	種別D	m ³	1.9
大型フリーム	B700×H500	m	10.000
敷モルタル	1:3	m ³	0.300
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ³	10.000

大型フリームB700×H1000 S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ³	18.0
基面整正		m ²	10.4
埋戻	種別D	m ³	7.0
大型フリーム	B700×H1000	m	10.000
敷モルタル	1:3	m ³	0.312
基礎砕石	RC-40 t=100mm	m ³	10.400
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.620
目地材	t=10mm	m ²	0.062

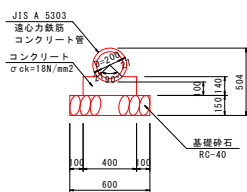
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	改 修
工事名	防災安全交付金(改築)工事
道川港名	(一) 矢尾金港橋(大塚工区)
施工箇所	出雲 高梁 大平 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
設計	会社名及び責任者
測 量	
監 査	
図 記	

79 葉の内 69

小構造物構造図(2)

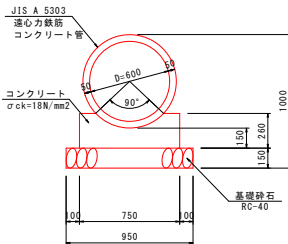
ヒューム管φ200
(1種, 90°基礎) S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	4.2
基礎整正		m ²	6.0
埋戻	種別D	m ²	2.7
ヒューム管	φ200 1種	本	5
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.509
型枠	一般型枠	m ²	2.800
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	6.000

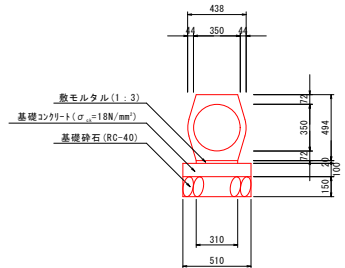
ヒューム管φ600
(1種, 90°基礎) S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	22.5
基礎整正		m ²	9.5
埋戻	種別C	m ²	15.7
ヒューム管	φ600 1種	本	4.1
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	1.563
型枠	一般型枠	m ²	5.200
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	9.500

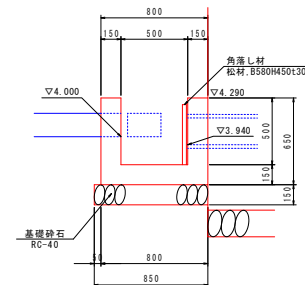
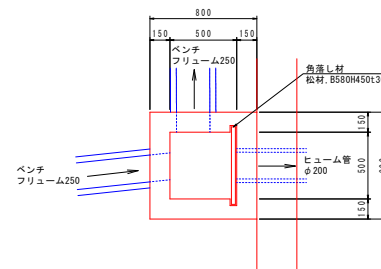
重圧管φ350
(1種) S=1:20



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	8.5
基礎整正		m ²	5.1
埋戻	種別D	m ²	5.3
重圧管	φ350 1種	本	5
敷モルタル	1:3	m ²	0.062
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.510
同上型枠	特注コンクリート型枠	m ²	2.000
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	5.100

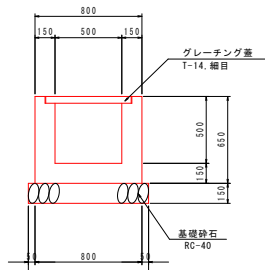
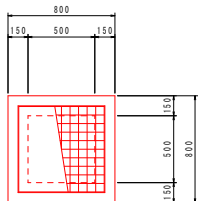
集水樹B500-L500-H500(1)
(蓋なし) S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	1.6
基礎整正		m ²	0.8
埋戻	種別D	m ²	1.2
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.291
型枠	一般型枠	m ²	3.380
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	0.765
角薄し材	HM B580H450J30	m ²	0.008

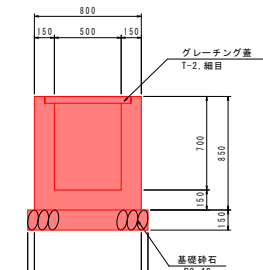
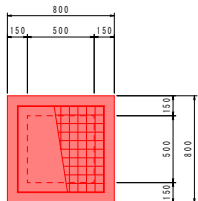
集水樹B500-L500-H500(2)
(グレーチング蓋) S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	2.6
基礎整正		m ²	0.8
埋戻	種別D	m ²	2.1
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.291
型枠	一般型枠	m ²	3.380
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	0.810
グレーチング蓋	T-14 細目	組	1

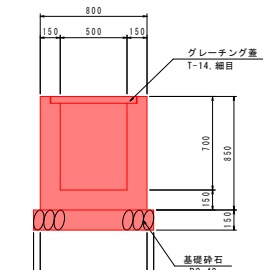
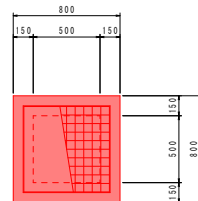
集水樹B500-L500-H700(1)
(グレーチング蓋) S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	2.1
基礎整正		m ²	0.8
埋戻	種別D	m ²	1.7
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.347
型枠	一般型枠	m ²	4.420
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	0.810
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1

集水樹B500-L500-H700(2)
(グレーチング蓋) S=1:20



数量表 1箇所当り

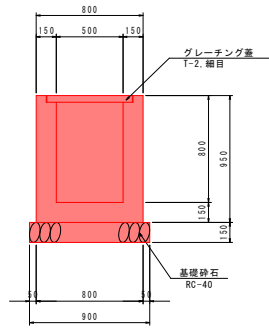
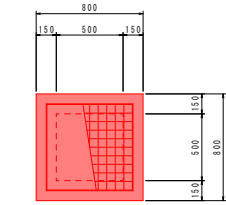
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	2.8
基礎整正		m ²	0.8
埋戻	種別D	m ²	2.2
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.329
型枠	一般型枠	m ²	4.420
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	0.810
グレーチング蓋	T-14 細目	組	1

実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	改 修
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾金井橋(大塚工区)
施工箇所	出雲 鹿野 大平 地内
図面名称	小構造物構造図 縮尺 図示
調査	会社名及び責任者
設計	
	79 葉の内 70

小構造物構造図(3)

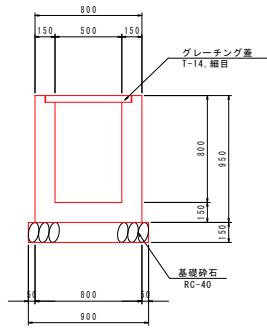
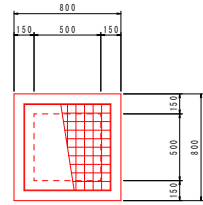
集水樹B500-L500-H800(1) S=1:20
(グレーチング蓋)



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	3.1
基礎整正		m ²	0.8
埋戻	種別D	m ²	2.5
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ³	0.385
型枠	一般型枠	m ²	4.940
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	0.810
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1

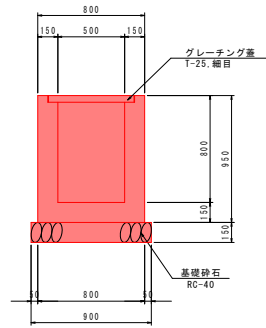
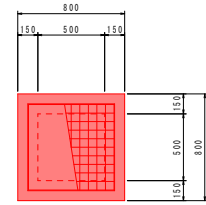
集水樹B500-L500-H800(2) S=1:20
(グレーチング蓋)



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	3.1
基礎整正		m ²	0.8
埋戻	種別D	m ²	2.5
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ³	0.339
型枠	一般型枠	m ²	4.940
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	0.810
グレーチング蓋	T-14 細目	組	1

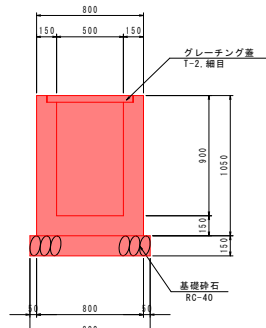
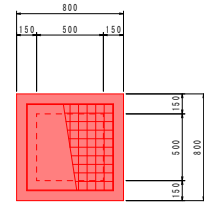
集水樹B500-L500-H800(3) S=1:20
(グレーチング蓋)



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	3.1
基礎整正		m ²	0.8
埋戻	種別D	m ²	2.5
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ³	0.383
型枠	一般型枠	m ²	4.940
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	0.810
グレーチング蓋	T-25 細目	組	1

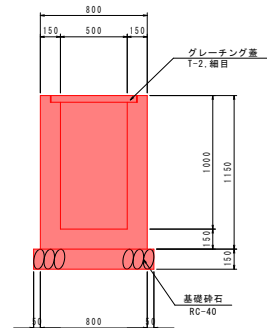
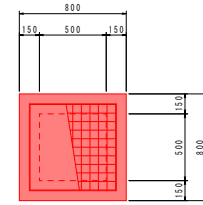
集水樹B500-L500-H900 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	6.0
基礎整正		m ²	0.8
埋戻	種別C	m ²	5.3
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ³	0.400
型枠	一般型枠	m ²	5.460
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	0.810
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1

集水樹B500-L500-H1000 S=1:20



数量表 1箇所当り

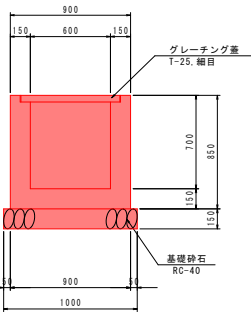
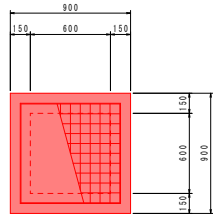
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	7.3
基礎整正		m ²	0.8
埋戻	種別C	m ²	6.5
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ³	0.463
型枠	一般型枠	m ²	5.980
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	0.810
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1

実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	交 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾金市橋(大塚工区)
施工箇所	出雲 高梁 大平 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
設計	会社名及び責任者
監査	
設計	

小構造物構造図(4)

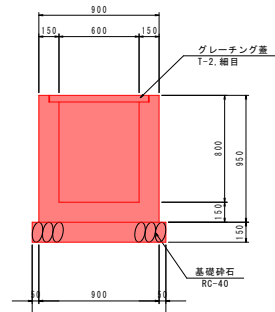
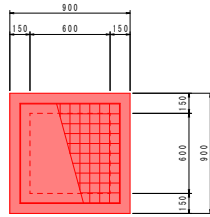
集水樹B600-L600-H700 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ³	2.5
基面整正		m ²	1.0
埋 戻	種別D	m ³	1.9
コンクリート	$\sigma_{cc}=18N/mm^2$	m ³	0.415
型 枠	一般型枠	m ²	5.100
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	1.000
グレーチング蓋	T-25 細目	組	1

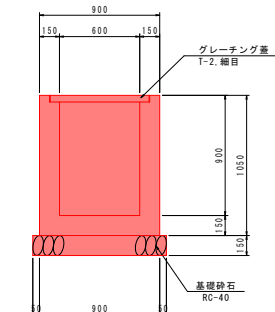
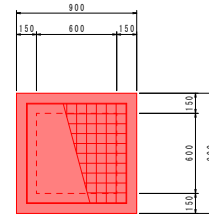
集水樹B600-L600-H800 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ³	3.4
基面整正		m ²	1.0
埋 戻	種別D	m ³	2.6
コンクリート	$\sigma_{cc}=18N/mm^2$	m ³	0.458
型 枠	一般型枠	m ²	5.700
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	1.000
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1

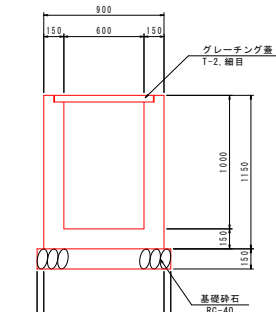
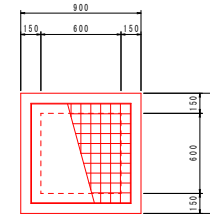
集水樹B600-L600-H900 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ³	6.5
基面整正		m ²	1.0
埋 戻	種別C	m ³	5.6
コンクリート	$\sigma_{cc}=18N/mm^2$	m ³	0.527
型 枠	一般型枠	m ²	6.300
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	1.000
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1

集水樹B600-L600-H1000 S=1:20



数量表 1箇所当り

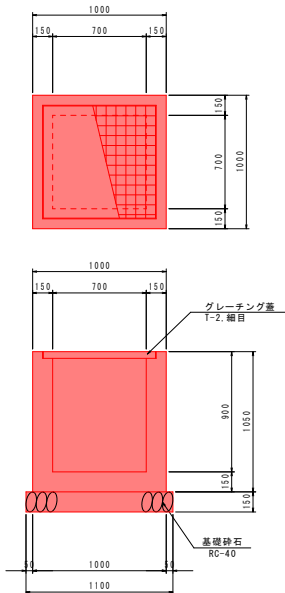
名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ³	0.7
基面整正		m ²	1.0
埋 戻	種別D	m ³	0.5
コンクリート	$\sigma_{cc}=18N/mm^2$	m ³	0.518
型 枠	一般型枠	m ²	6.900
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	1.000
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1

実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	安 野
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾金市線(大塚工区)
施工箇所	出雲 ⑥ 豊後 ⑥ 大分 ⑥ 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
製 図 者	会社名及び責任者
測 量 者	
設 計 者	
79 葉の内 72	

小構造物構造図(5)

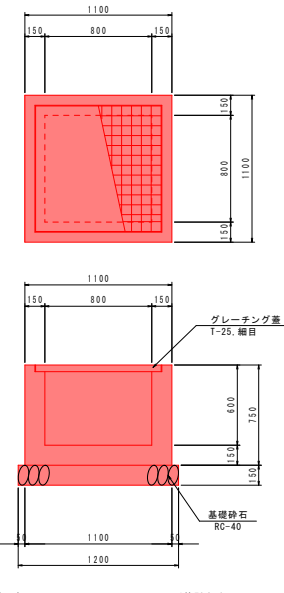
集水樹B700-L700-H900 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	3.4
基面整正		m ²	1.2
埋 戻	種別D	m ²	2.5
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ³	0.609
型 枠	一般型枠	m ²	7.140
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	1.210
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1

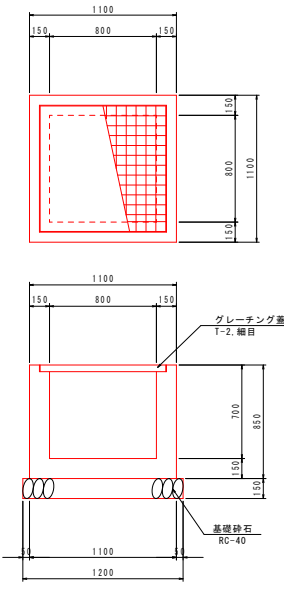
集水樹B800-L800-H600 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	2.9
基面整正		m ²	1.4
埋 戻	種別D	m ²	2.1
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ³	0.524
型 枠	一般型枠	m ²	5.700
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	1.440
グレーチング蓋	T-25 細目	組	1

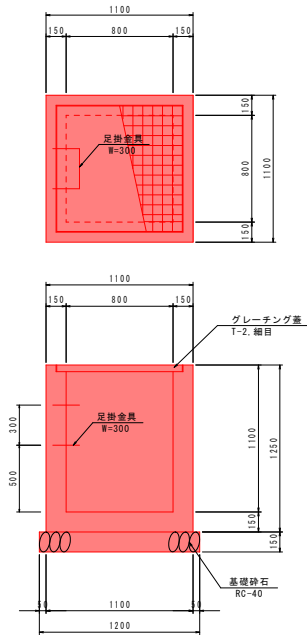
集水樹B800-L800-H700 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	2.6
基面整正		m ²	1.4
埋 戻	種別D	m ²	1.8
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ³	0.581
型 枠	一般型枠	m ²	6.460
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	1.440
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1

集水樹B800-L800-H1100 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	3.3
基面整正		m ²	1.4
埋 戻	種別D	m ²	2.4
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ³	0.809
型 枠	一般型枠	m ²	9.500
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ³	1.440
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1
足掛金具	W=300	個	2

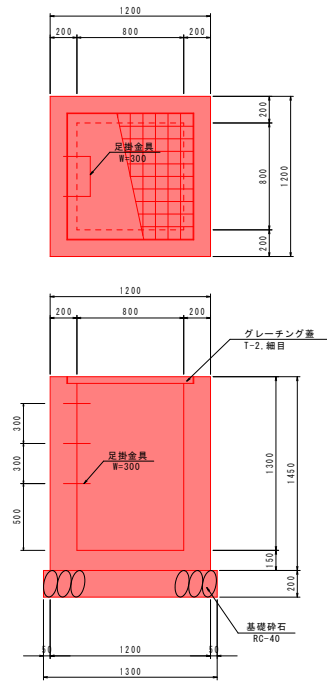
実施

年度	平成 30 年度	第20期
番 号	安 号	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
通川地名	(一) 矢尾金市橋(大塚工区)	
施工箇所	出雲 ⑥ 庄原 ⑦ 大平 ⑧ 地内	
図面名称	小構造物構造図	
縮尺	図示	
製 図 者	会社名及び責任者	
検 査 者		
設 計		

79 葉の内 73

小構造物構造図(6)

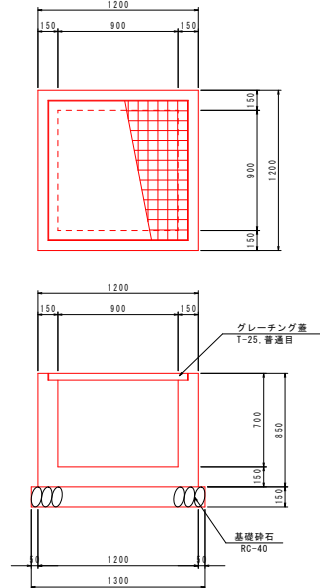
集水樹B800-L800-H1300 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	3.9
基面整正		m ²	1.7
埋戻	種別D	m ²	2.7
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	1.234
型枠	一般型枠	m ²	11.600
基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	1.690
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1
足掛金具	W=300	個	3

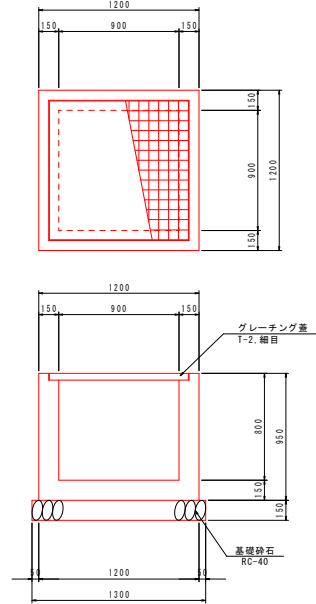
集水樹B900-L900-H700 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	2.4
基面整正		m ²	1.7
埋戻	種別D	m ²	1.6
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	0.564
型枠	一般型枠	m ²	7.140
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.690
グレーチング蓋	T-25 普通目	組	1

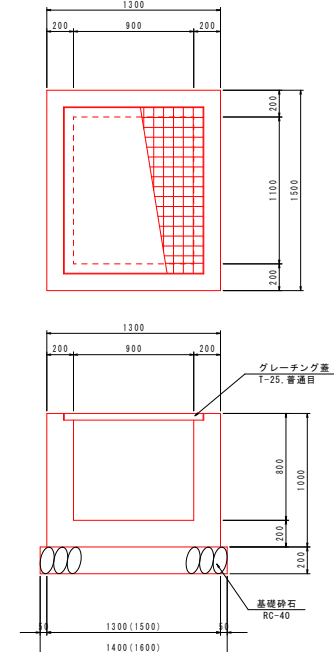
集水樹B900-L900-H800 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	2.7
基面整正		m ²	1.7
埋戻	種別D	m ²	1.9
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	0.615
型枠	一般型枠	m ²	7.980
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.690
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1

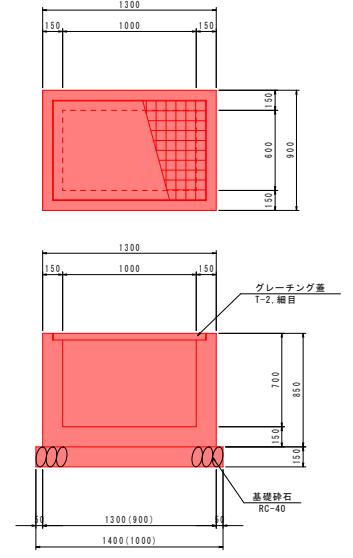
集水樹B900-L1100-H800 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	3.5
基面整正		m ²	2.2
埋戻	種別D	m ²	2.3
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	1.054
型枠	一般型枠	m ²	9.600
基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	2.240
グレーチング蓋	T-25 普通目	組	1

集水樹B1000-L600-H700 S=1:20



数量表 1箇所当り

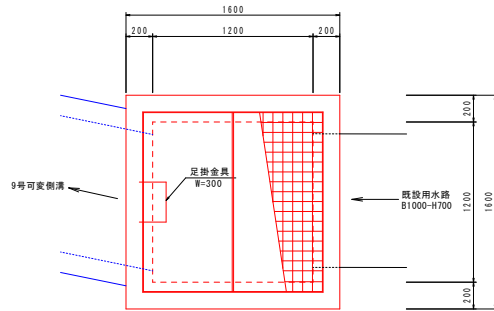
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	2.8
基面整正		m ²	1.4
埋戻	種別D	m ²	2.0
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	0.549
型枠	一般型枠	m ²	6.460
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m ²	1.400
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1

実施 第20期

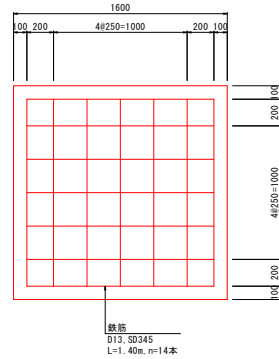
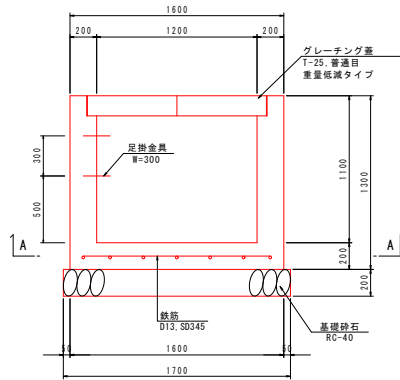
年度	平成 30 年度
番号	収 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢野市川(大塚工区)
施工箇所	出雲 大塚 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
測定	会社名及び責任者
設計	

小構造物構造図(7)

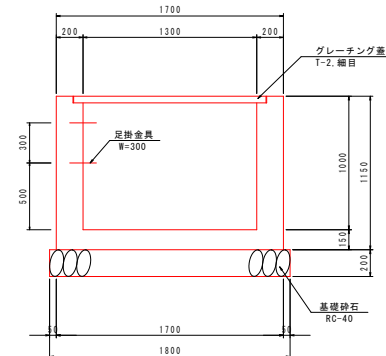
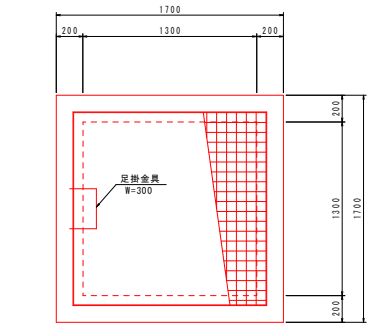
集水樹B1200-L1200-H1100 S=1:20



配筋図
A-A断面



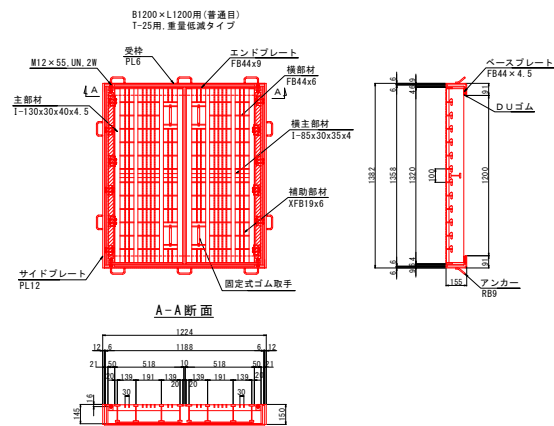
集水樹B1300-L1300-H1000(1) S=1:20
(グレーチング蓋)



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	13.5
基 面 整 正	種別C	m ²	3.2
埋 戻 土	種別C	m ²	10.0
コンクリート	σ_{c} =18N/mm ²	m ²	1.256
型 枠	一般型枠	m ²	13.800
基礎砂石	RC-40 t=200mm	m ²	3.240
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1
足掛金具	W=300	個	2

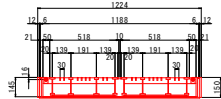
グレーチング蓋構造図
※参考図



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	5.1
基 面 整 正		m ²	2.9
埋 戻 土	種別D	m ²	3.1
コンクリート	σ_{c} =18N/mm ²	m ²	1.480
型 枠	一般型枠	m ²	13.600
基礎砂石	RC-40 t=200mm	m ²	2.890
グレーチング蓋	T-25 普通目 重量軽減タイプ	組	1
足掛金具	W=300	個	2
鉄 筋	D13 SD345	kg	20

A-A断面



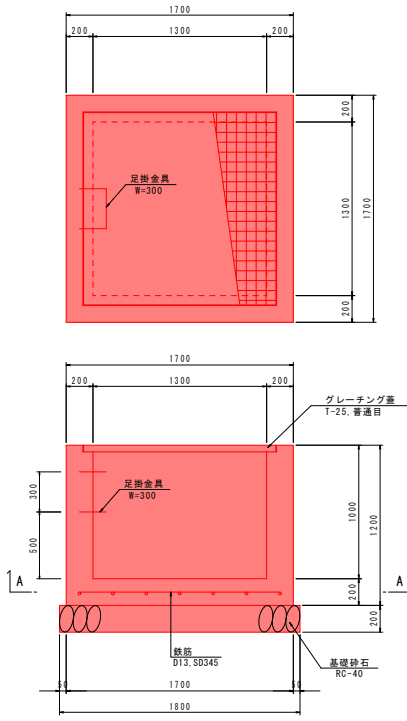
参考重量
グレーチング: 84.3kg/枚
開閉重量: 約17kg

実施 第20期

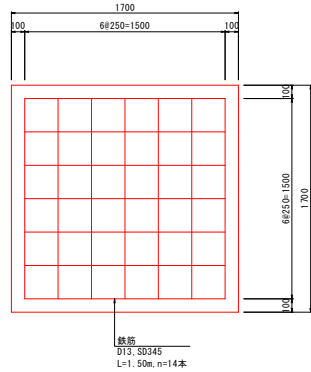
年度	平成 30 年度
番号	安 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事 (一) 矢尾金帯線(大塚工区)
施工所	出雲 高梁 大平 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
製 図 者	会社名及び責任者
測 量 者	
設 計 者	
79 葉の内 75	

小構造物構造図(8)

集水樹B1300-L1300-H1000(2) S=1:20
(グレーチング蓋)



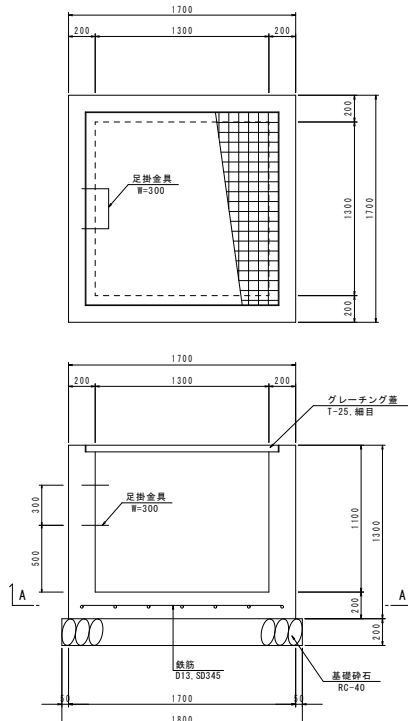
配筋図
A-A断面



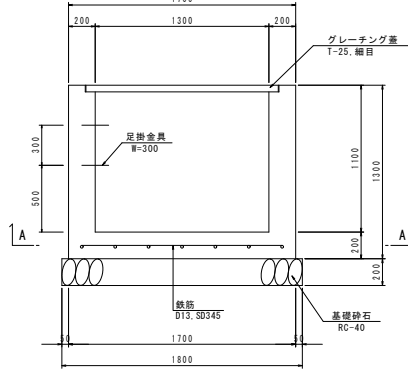
数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	5.1
基面整正		m ²	3.2
埋 戻	種別D	m ²	3.0
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	1.514
型 枠	一般型枠	m ²	13.360
基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	3.240
グレーチング蓋	T-25 普通目	組	1
足掛金具	W=300	個	2
鉄 筋	D13 SD345	kg	21

集水樹B1300-L1300-H1100 S=1:20



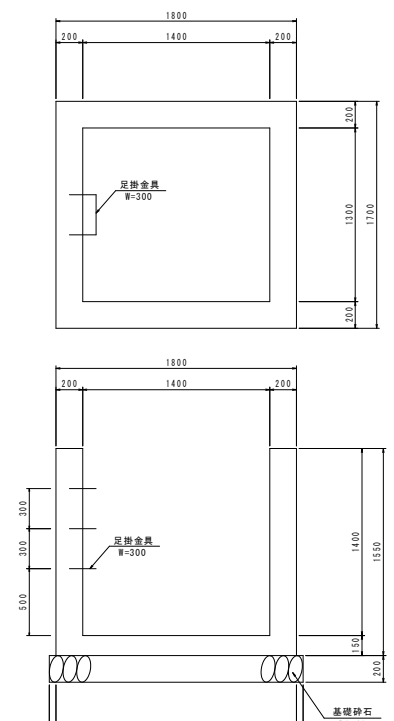
配筋図
A-A断面



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	13.5
基面整正		m ²	3.2
埋 戻	種別C	m ²	10.0
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	1.511
型 枠	一般型枠	m ²	14.560
基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	3.240
グレーチング蓋	T-25 細目	組	1
足掛金具	W=300	個	2
鉄 筋	D13 SD345	kg	21

集水樹B1400-L1300-H1400 S=1:20



数量表 1箇所当り

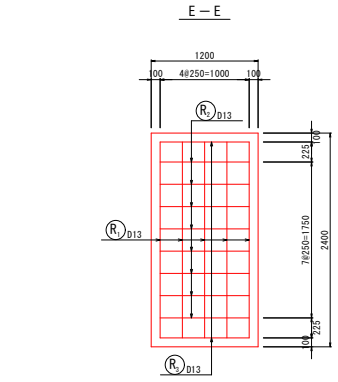
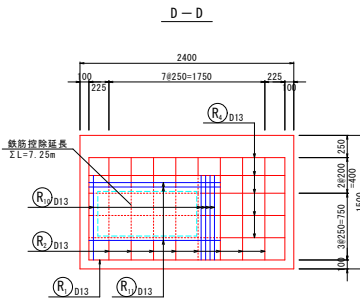
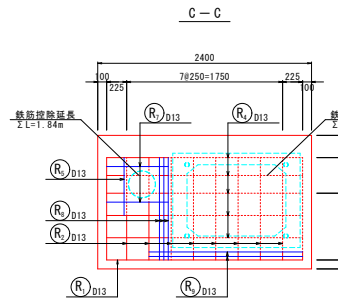
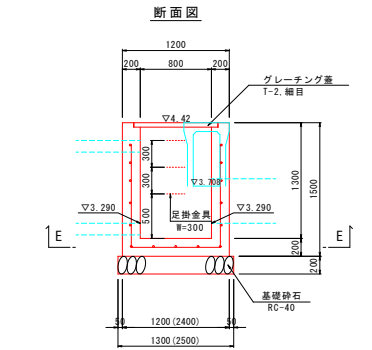
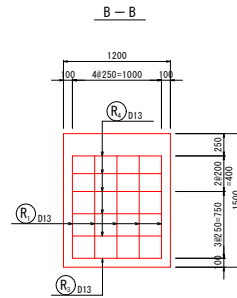
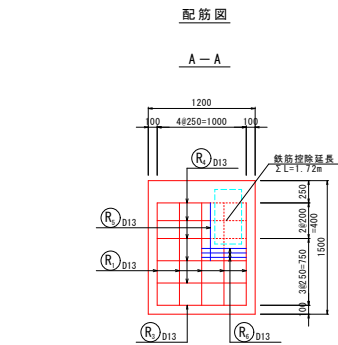
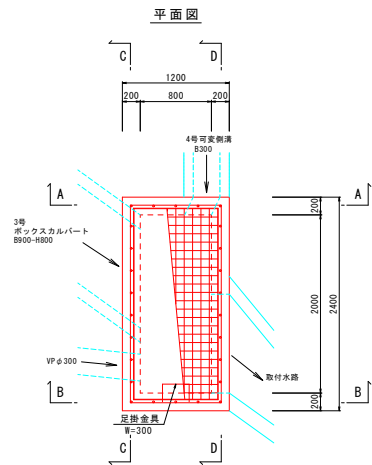
名称	規格	単位	数量
床 掘	土 砂	m ²	15.6
基面整正		m ²	3.4
埋 戻	種別C	m ²	11.6
コンクリート	$\sigma_{c}=18N/mm^2$	m ²	1.520
型 枠	一般型枠	m ²	19.220
基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	3.420
足掛金具	W=300	個	3

実施 第20期

年度	平成 30 年度
番 号	区 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾金井樋(大塚工区)
施工箇所	出雲 大平 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
設計	会社名及び責任者
測 量	
検 査	
採 計	
79 葉の内 76	

小構造物構造図(9)

集水桝B800-L2000-H1300 S=1:30



鉄筋加工表

鉄筋番号	鋼材材質	公称径 (mm)	鉄筋長 (mm)	本数	形式番号	曲げ寸法(mm)					
						L1	L2	L3	L4	H	
R1	SD345	13	4500	5	22500	2	1150	2200			
R2	SD345	13	3350	5	26880	2	1150	1026			
R3	SD345	13	1000	2	2000	1	1900				
R4	SD345	13	6560	5	32800	3	1032	2226			
R5	SD345	13	650	2	1300	1	650				
R6	SD345	13	500	3	1500	1	500				
R7	SD345	13	700	2	1400	1	692				
R8	SD345	13	1150	3	3450	1	1150				
R9	SD345	13	1730	2	3460	1	1725				
R10	SD345	13	950	5	4750	1	950				
R11	SD345	13	1480	3	4440	1	1475				

鉄筋質量表 (SD345)

鉄筋番号	公称径 (mm)	鉄筋長 (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量 (kg)	換算
R1	13	4500	5	0.995	4.48	22	
R2	13	3350	5	0.995	3.34	27	
R3	13	1000	2	0.995	1.00	2	
R4	13	6560	5	0.995	6.53	33	
R5	13	650	2	0.995	0.65	1	
R6	13	500	3	0.995	0.50	2	
R7	13	700	2	0.995	0.70	1	
R8	13	1150	3	0.995	1.14	3	
R9	13	1730	2	0.995	1.72	3	
R10	13	950	5	0.995	0.95	5	
R11	13	1480	3	0.995	1.47	4	
合計	D13		103				
総鉄筋			26			0.995 × (1.72+1.84+1.48+1.25)	
総質量						77	kg

数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ²	13.9
基面整正		m ²	3.3
埋戻	種別C	m ²	10.4
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ²	1.847
型枠	一般型枠	m ²	18.080
基礎砕石	RC-40 t=200mm	m ²	3.250
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1
足掛金具	W=300	個	3
鉄筋	D13 SD345	kg	77

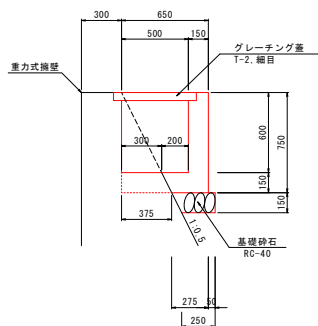
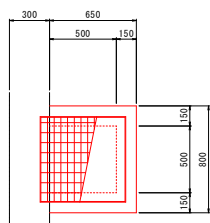
実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	安 第
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾中川(大塚工区)
施工箇所	出雲 大塚 大塚 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
設計	会社名及び責任者
監製	
監査	
設計	

79 葉の内 77

小構造物構造図(11)

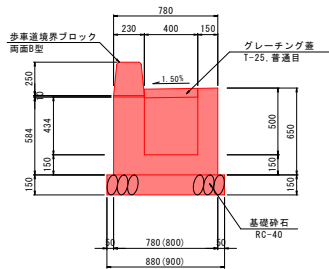
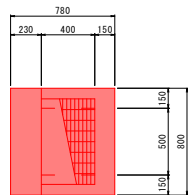
1号接合樹 S=1:20



数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m ³	0.173
型枠	一般型枠	m ²	2.250
基礎砂石	RC-40 t=150mm	m ³	0.259
グレーチング蓋	T-2 細目	組	1

1号街渠樹 S=1:20

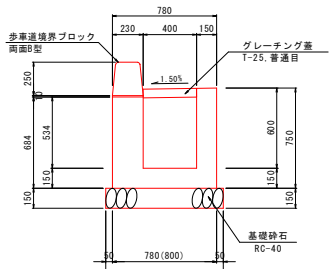
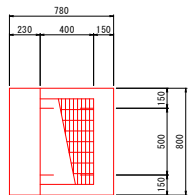


数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m ³	0.293
型枠	一般型枠	m ²	3.108
基礎砂石	RC-40 t=150mm	m ³	0.792
グレーチング蓋	T-25 普通目	組	1
歩車道境界ブロック	両面B型	m	0.8
敷モルタル	1:3	m ²	0.002

※緑石切下げ部に設置の場合は、境界ブロックの設置高を調整すること。

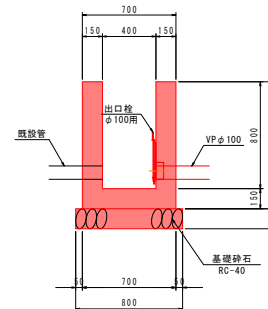
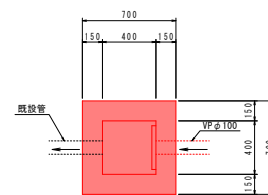
2号街渠樹 S=1:20



数量表 1箇所当り

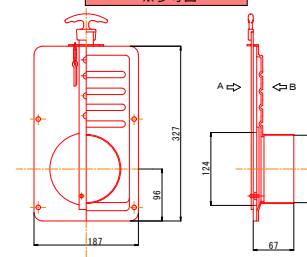
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m ³	0.336
型枠	一般型枠	m ²	3.604
基礎砂石	RC-40 t=150mm	m ³	0.792
グレーチング蓋	T-25 普通目	組	1
歩車道境界ブロック	両面B型	m	0.8
敷モルタル	1:3	m ²	0.002

取水樹 S=1:20



※管及び樹の深さは、現場状況から推定した目安であるため施工時に既設管位置を確認し、寸法を適宜修正すること。

出口栓(φ100用)構造図 S=1:5

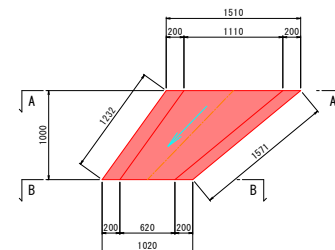


数量表 1箇所当り

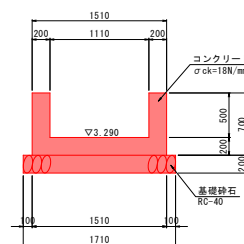
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ³	5.9
基面整正		m ²	0.6
埋戻	種別C	m ³	5.3
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m ³	0.338
型枠	一般型枠	m ²	4.180
基礎砂石	RC-40 t=150mm	m ³	0.640
出口栓	φ100用	個	1

取付水路 S=1:30

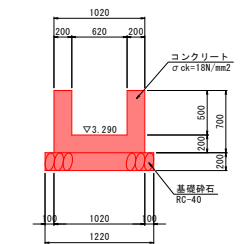
平面図



A-A断面



B-B断面



数量表 1箇所当り

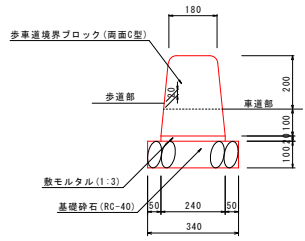
名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ³	2.1
基面整正		m ²	1.5
埋戻	種別D	m ³	0.9
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m ³	0.453
型枠	一般型枠	m ²	3.924
基礎砂石	RC-40 t=200mm	m ³	1.465

実施 第20期

年度	平成 30 年度
番号	夜 等
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾中川(大塚工区)
施工箇所	出雲 豊後 大平 地内
図面名称	小構造物構造図
縮尺	図示
製図者	会社名及び責任者
検査者	
設計	

小構造物構造図(12)

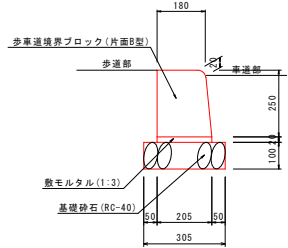
1号縁石 S=1:10
(一般部)



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
境界ブロック	片面C型(両面R)	m	10.0
数モルタル	1:3	m ²	0.048
基礎材	RC-40, t=100mm	m ²	3.400

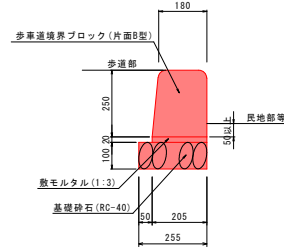
2号縁石 S=1:10
(横断歩道部・交差点巻込部)



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
境界ブロック	片面B型(片面R)	m	10.0
数モルタル	1:3	m ²	0.041
基礎材	RC-40, t=100mm	m ²	3.050

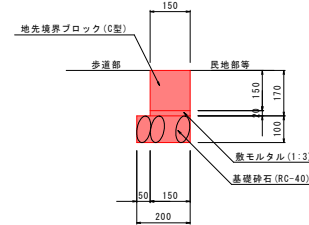
3号縁石 S=1:10
(官民境界部等)



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
境界ブロック	片面B型(両面R)	m	10.0
数モルタル	1:3	m ²	0.041
基礎材	RC-40, t=100mm	m ²	2.550

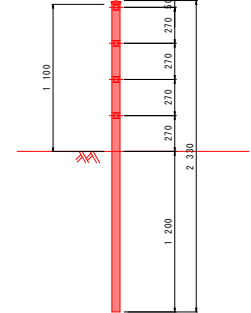
地先境界ブロック S=1:10



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
地先境界ブロック	C型	m	10.0
数モルタル	1:3	m ²	0.030
基礎材	RC-40, t=100mm	m ²	2.000

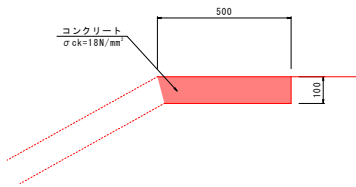
転落防止柵 S=1:20
(土中建設用)



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
転落防止柵	7型H=100, 土中建設用	m	10.000

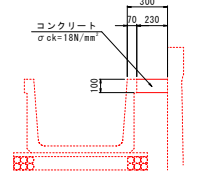
路肩コンクリート S=1:10



数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.500
型枠	一般型枠	m ²	1.000
目地材	t=10mm	m ²	0.050

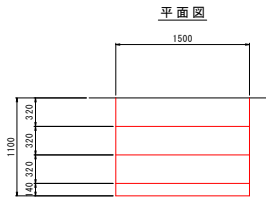
1号張コンクリート S=1:20



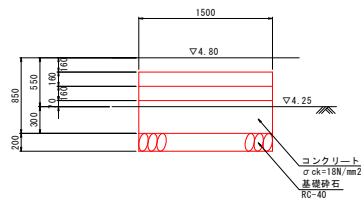
数量表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.230
目地材	t=10mm	m ²	0.023

階段工 S=1:30
(W=1.5m)



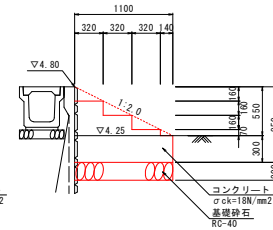
正面図



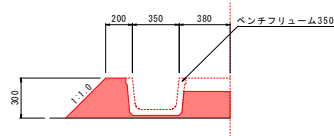
数量表 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
床掘	土砂	m ³	2.0
基面整正		m ²	1.7
埋戻	種別D	m ³	1.3
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.826
型枠	一般型枠	m ²	2.137
基礎材	RC-40, t=200mm	m ²	1.650

側面図



畦畔工 S=1:20



数量表 10.0m当り

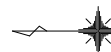
名称	規格	単位	数量
盛土		m ³	1.7

実施 第20期

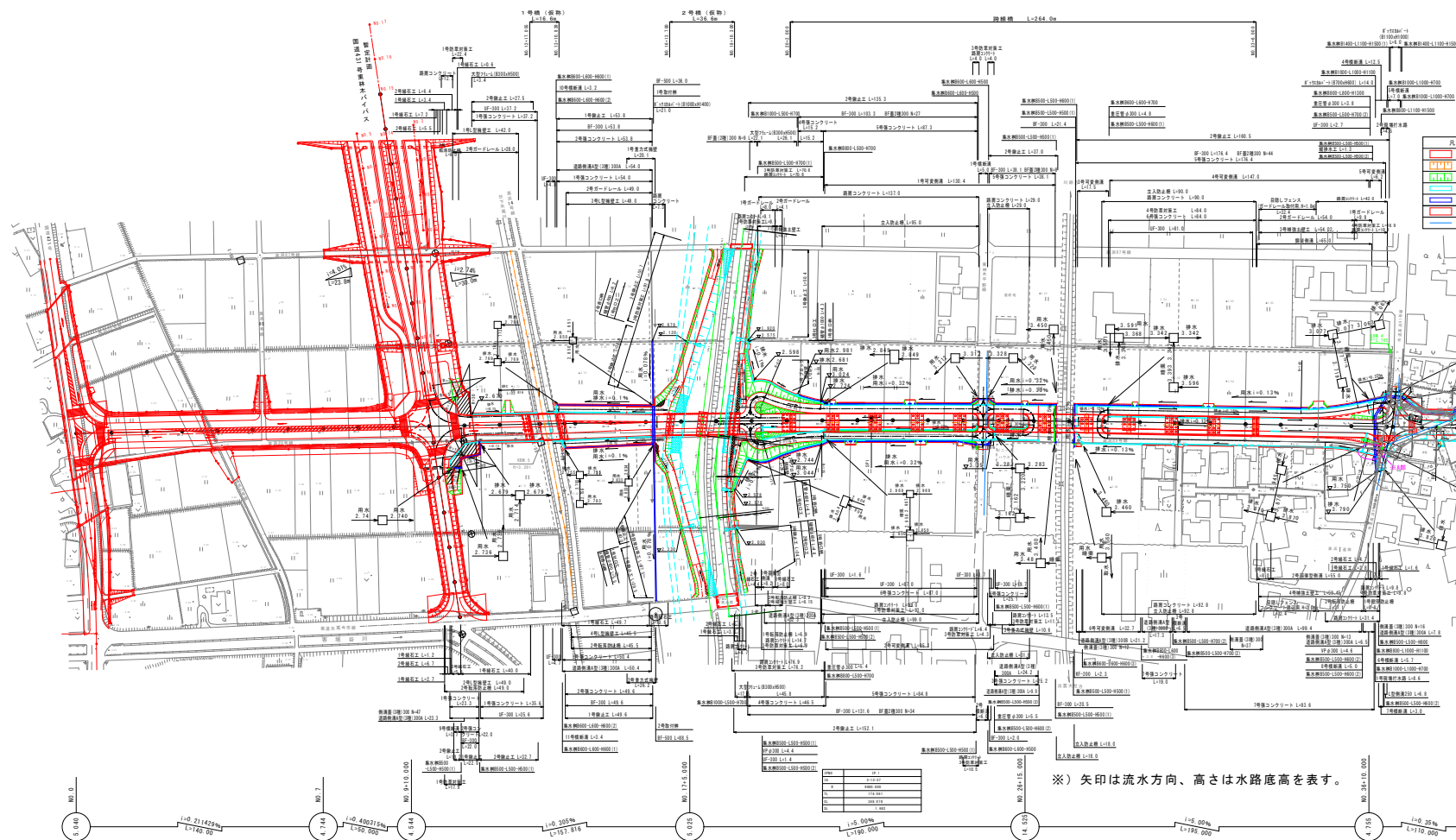
年度	平成 30 年度
番号	第 〇 号
工事名	防災安全交付金(改善)工事
道川地名	(一) 矢尾寺市線(大塚工区)
施工箇所	出雲 鹿乃 大字 地内
図面名称	小構造物構造図
設計	㈱ 関 示
監査	会社名及び責任者
調査	
設計	

79 葉の内 79

用排水系統図

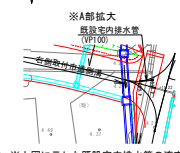


S=1:1000



丸	井
□	溝
▨	切土法溝
▧	埋土法溝
▩	排水路
▬	コンクリート構築物
▭	上水道(仮設)

- (一) 矢野中井 道路橋脚
- 上流部工区
E1000.747
 - 11~10.15付近区間部
 - 10.17~10.19付近区間部
 - 10.20~10.37付近区間部

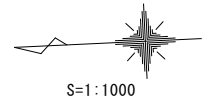


※上図に示した既設宅内排水管の流況については、右側取付市道に設置する側溝に付け替えること。
※施工時に東林木バイパス交差点施工部の再確認を行い、必要ならば計画を整合させること。
※田区等への進入路は、図示していないものも含めて施工時に地権者と協議の上、位置を最終決定すること。
※用水路の取水位置は、施工時に地権者と協議の上、決定すること。
※用水路の分水部の樹については、角落しを要する。

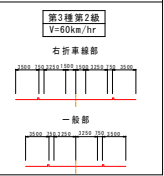
参考図	第20期
年度	平成 30年度
番号	第 〇 号
工種名	排水管交換工事(排水工)
道路名称	(一) 矢野中井 (大塚工区)
施工場所	出雲 矢野 〇 号
図名	用排水系統図
縮尺	縦横 1:1000
設計	〇 〇 〇 〇 〇 〇
監査	〇 〇 〇 〇 〇 〇
承認	〇 〇 〇 〇 〇 〇
発行	〇 〇 〇 〇 〇 〇

※) 矢印は流水方向、高さは水路底高を表す。

用排水系統図

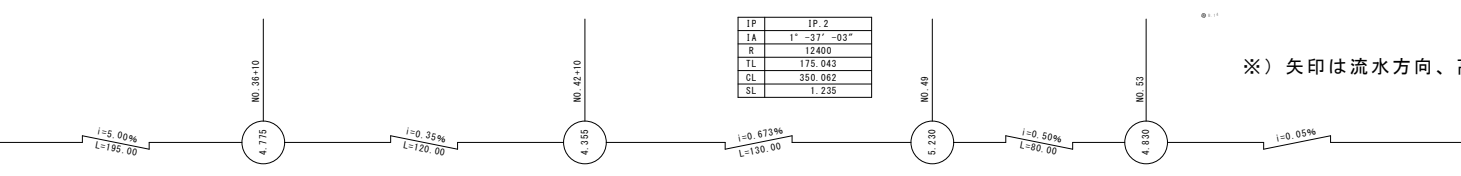
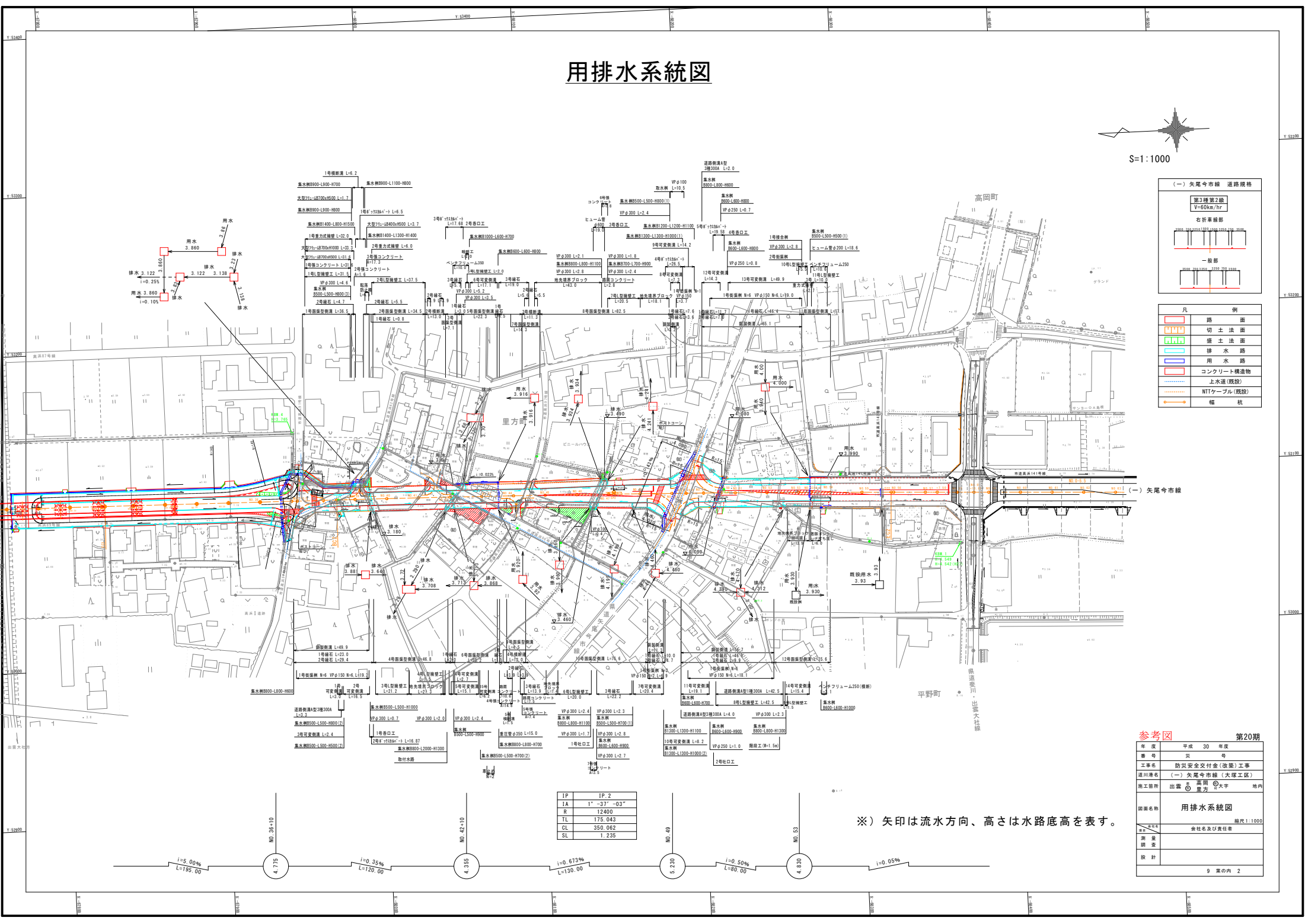


(一) 矢尾今市線 道路規格



- 凡 例
- 路面
 - 切土法面
 - 盛土法面
 - 排水路
 - 用水路
 - コンクリート構造物
 - 上水道(既設)
 - NTTケーブル(既設)
 - 橋 杭

(一) 矢尾今市線



IP	IP. 2
IA	1° -37' -03"
R	12400
TL	175.043
CL	350.062
DL	1.235

※ 矢印は流水方向、高さは水路底高を表す。

参考図 第20期

年度	平成 30 年度
番号	第 20 号
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通川地名	(一) 矢尾今市線(大塚工区)
施工箇所	出雲 豊方 大字 地内

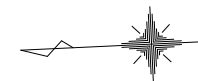
図面名称 用排水系統図 縮尺:1:1000

製 図 者 会社名及び責任者

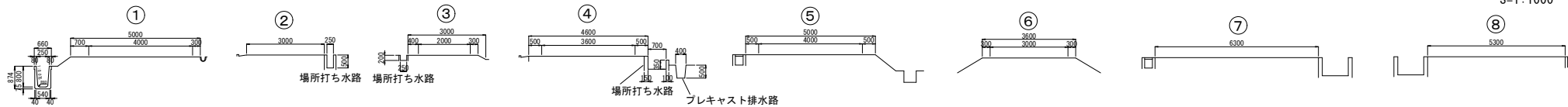
製 図 者

設 計 9 葉の内 2

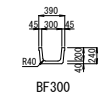
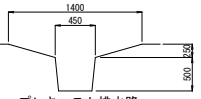
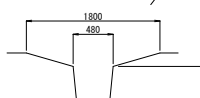
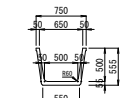
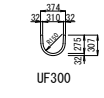
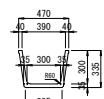
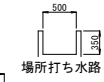
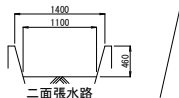
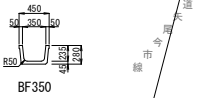
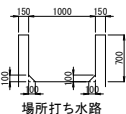
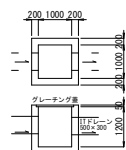
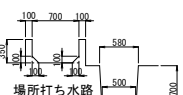
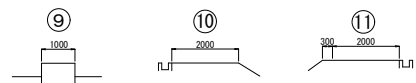
現況調査平面図



S=1:1000



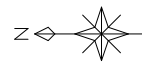
凡	例
.....	上水道(既設)
.....	NTTケーブル(既設)



参考図 第20期

年度	平成 30 年度
番号	防 災 等
工事名	防災安全交付金(改築)工事
運川地名	(一) 矢野中川(大塚工区)
施工箇所	出雲 高岡 大平 地内
図面名	現況調査平面図
縮尺	縮尺 1:1000
製 図	会社名及び責任者
測 量	
調 査	
設 計	
9 葉の内 3	

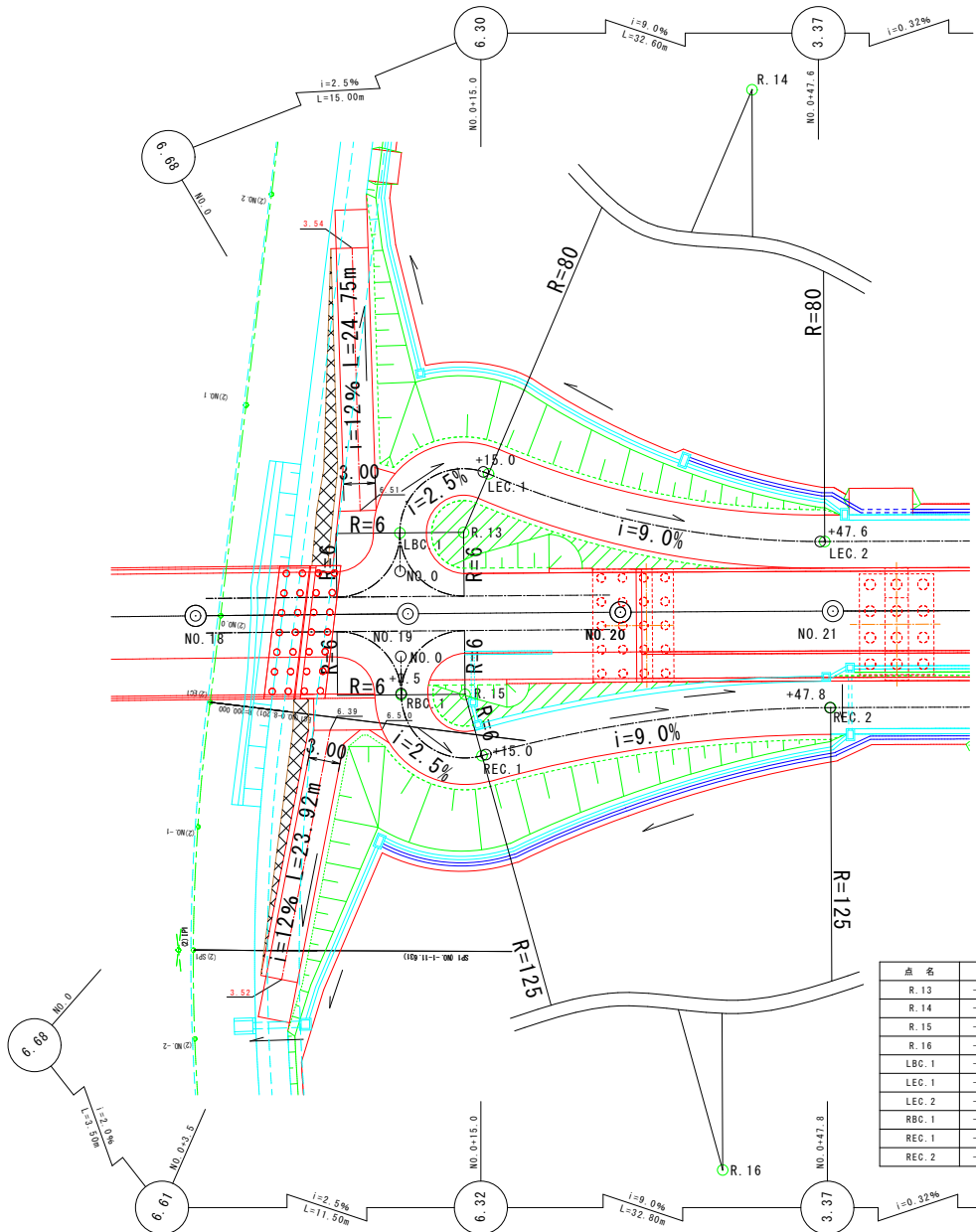
交差点計画詳細図



S=1:250

No.19付近

No.37付近



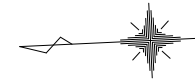
点名	X座標	Y座標
R.17	-67901.519	53248.211
R.18	-67910.933	52991.887
R.19	-67940.079	53114.456
R.20	-67934.767	53087.287
R.21	-67967.496	53116.956
R.22	-67961.767	53083.802
LBC.3	-67898.950	53108.234
LEC.3	-67931.277	53111.410
RBC.3	-67912.734	53091.870
RBC.4	-67937.014	53088.426
TD.1	-67953.088	53123.322
TD.2	-67945.215	53079.829

参考図 第20期

年度	平成 30 年度
番号	交 7
工事名	防災安全交付金(改築)工事
通称	(一) 矢野市街(大塚工区)
施工場所	出雲 鹿野 大塚 地内
図面名称	交差点計画詳細図
縮尺	1:250
製図者	会社名及び責任者
検査者	
設計	

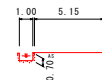
9 葉の内 4

NO. 49+8付近交差点計画平面図

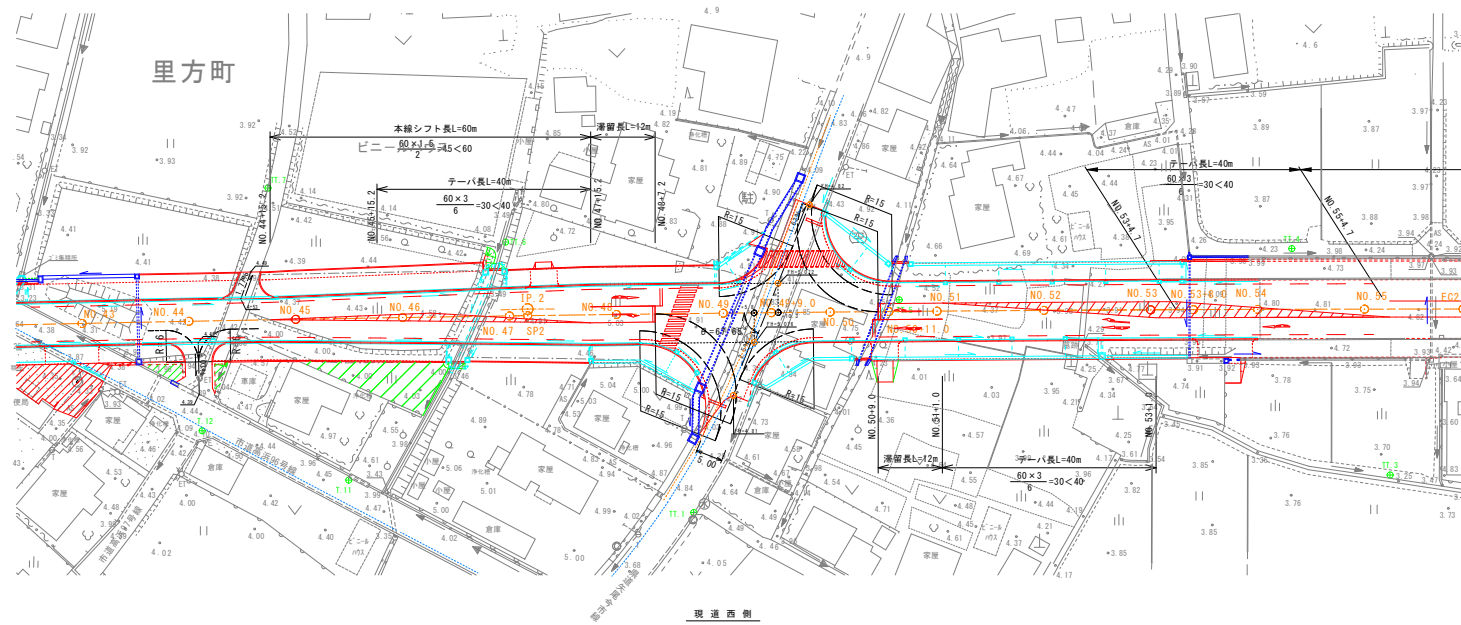
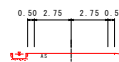


S=1:500

現道東側



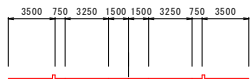
現道西側



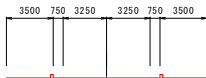
◎ (一) 矢尾今市線

道路種別2線
V=60km/hr

右折車線部、NO. 50~NO. 79付近一般部



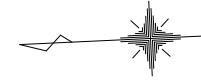
NO. 37~NO. 50付近一般部



参考図 第20期

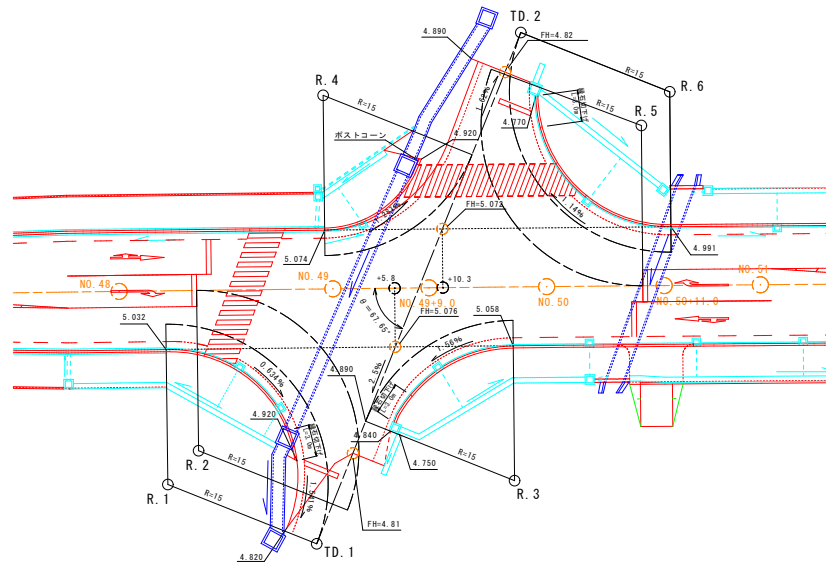
年度	平成 30 年度
番号	安 5
工事名	防災安全交付金(改善)工事
通川地名	(一) 矢尾今市線(大塚工区)
施工箇所	出雲 里方 大平 地内
図面名称	NO. 49+8付近 交差点計画平面図
縮尺	縮尺 1:500
調査	会社名及び責任者
設計	
9 葉の内 5	

交差点計画詳細図



S=1:250

No.49+8付近

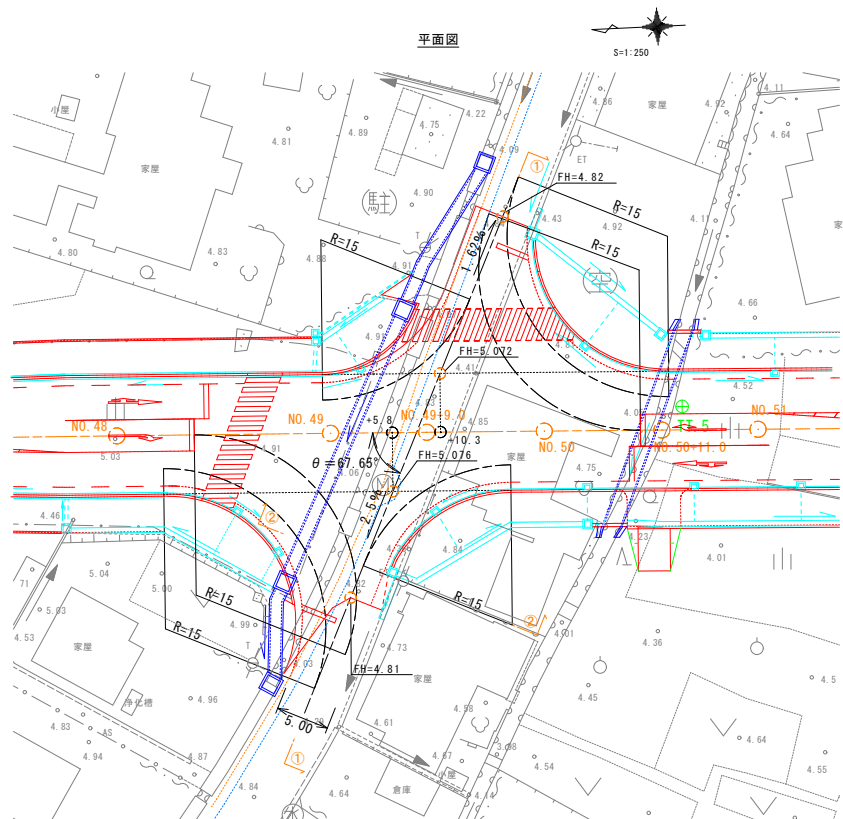


点名	X座標	Y座標
R.1	-68171.087	53076.914
R.2	-68174.107	53079.938
R.3	-68203.512	53075.763
R.4	-68187.299	53112.622
R.5	-68216.911	53108.413
R.6	-68219.706	53111.433
TD.1	-68184.745	53070.713
TD.2	-68206.048	53117.634

参考図 第20期

年度	平成 30 年度
番号	交 第
工事名	防災安全交付点(改築)工事 (一) 矢尾令市線(大塚工区)
通川地名	
施工箇所	出雲 高野 大平 地内
図面名称	交差点計画詳細図
縮尺	縮尺 1:250
測量者	会社名及び責任者
設計	
9 葉の内 6	

NO. 49+8付近現道取付計画図

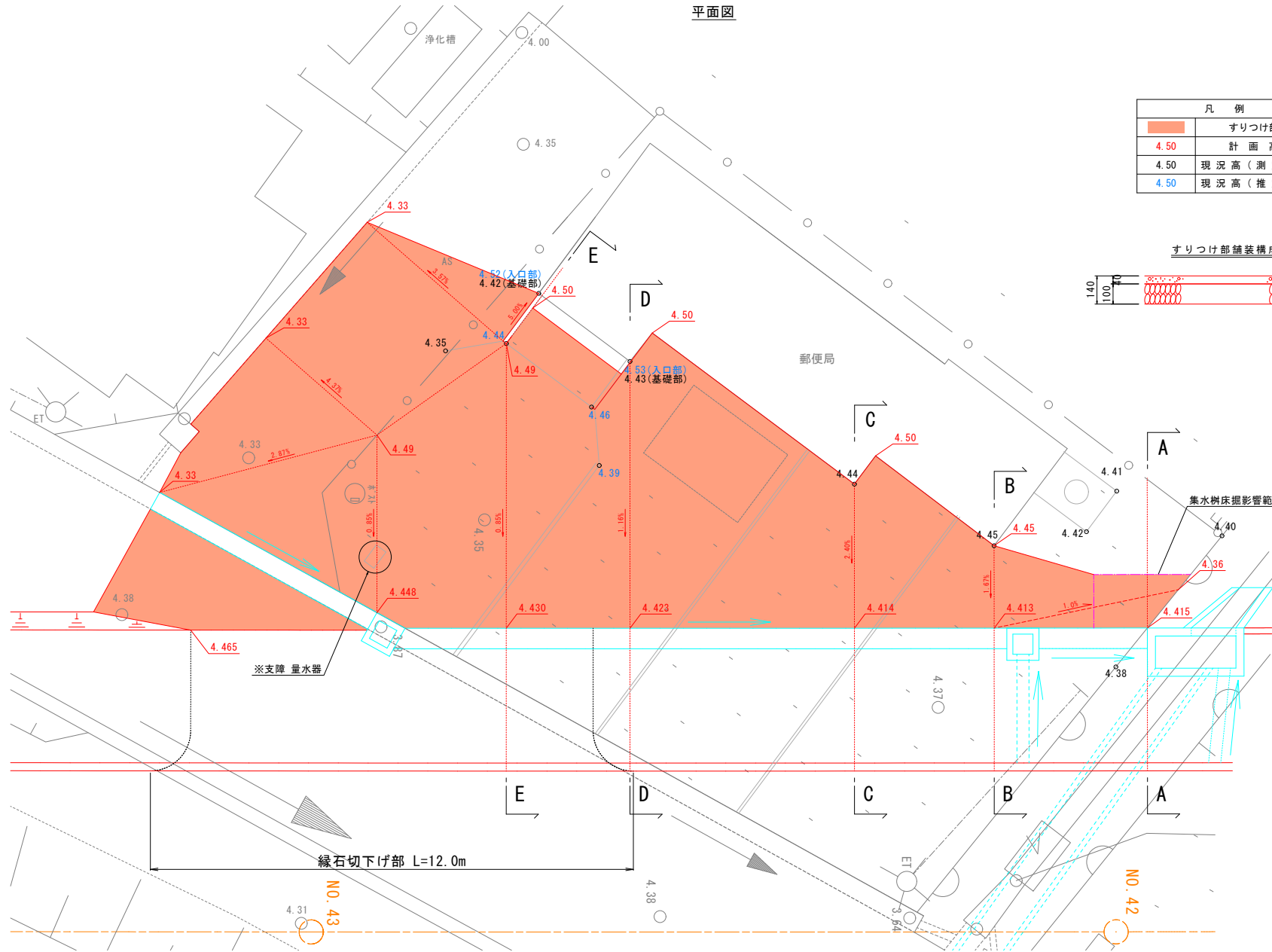


郵便局部すりつけ計画図(1) S=1:50

平面図

凡 例	
	すりつけ部
4.50	計 画 高
4.50	現 況 高 (測 定 値)
4.50	現 況 高 (推 定 値)

すりつけ部舗装構成



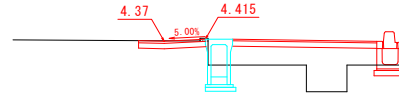
※ベローケによる概略すりつけ計画であるため、
施工においては現地状況を確認し、計画を適宜
修正すること。
※民地部の量水器が支障するため、出雲市と詳細
を詰める必要がある。

参考図		第20期
年度	平成 30 年度	
番号	安 号	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
運川港名	(一) 矢野市市域 (大塚工区)	
施工箇所	出雲 豊志 大字	地内
図面名称	郵便局部すりつけ計画図	
縮尺	縮尺 1:50	
設計者	会社名及び責任者	
測 量 者		
設 計		
9 葉の内 8		

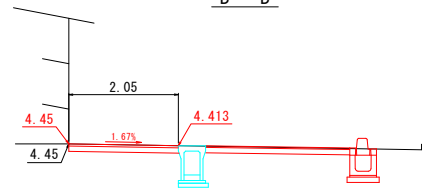
郵便局部すりつけ計画図(2) S=1:50

横断面

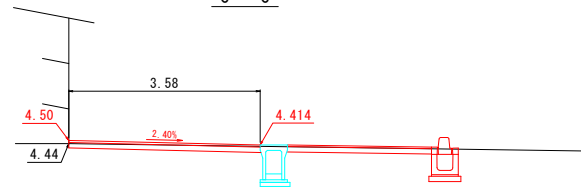
A - A



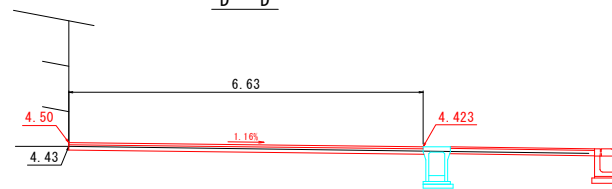
B - B



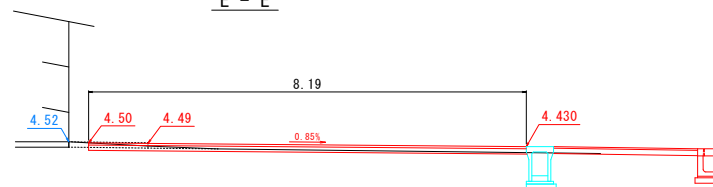
C - C



D - D



E - E



※ペーロケによる概略すりつけ計画であるため、
 施工においては現地状況を確認し、計画を適宜
 修正すること。
 ※民地部の量水器が支障するため、出雲市と詳細
 を詰める必要がある。

参考図		第20期
年度	平成 30 年度	
番号	安 等	
工事名	防災安全交付金(改築)工事	
運川港名	(一) 矢尾合津船 (大塚工区)	
施工箇所	出雲 ② 鹿野 ③ 大平 ④ 地内	
図面名称	郵便局部すりつけ計画図	
縮尺	縮尺 1:50	
測 量	会社名及び責任者	
設 計		
9 葉の内 9		